京城日報 夕刊 十月十四日(火)
印刷人 小川三之介 編輯兼發行人 [illegible]
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

一億圓に近き新規要求
總撫で切りの方針
緊切已を得ざるもの 果してどれ位だけ生きるか
大藏省々議始まる

【東京電話】明年度豫算省議は十四日午後二時から藏相官邸に開催主計局作成の
一、明年度歳入見積
二、各省豫算の査定
三、既定經費節約
四、明年度以降十ヶ年間財政計畫案
に關し藤井主計局長より詳細說明の後審議に入つたが問題の海軍補充計畫案は未だ主計局にて査定中であるから終了次第豫算省議に附議の段取りである、しかして明年度は未曾有の大減收見込でこれが補塡だけでも容易の業でないのに、各省新規要求に對する豫算財源は殆んど皆無の有樣で、主計局案ではこの當面の難關打破のため約一億圓にも上る新規要求中止むを得ざるもの約三千萬圓を殘し、總撫斬りとする計畫を樹てゝゐる、恐らく豫算省議にても多少の變更はあつても大體この主計局案を承認することとならうが相當の議論は免れぬ模樣である

非常時の手段として 募債主義も必要
現内閣の金看板も― 事實上放棄の外なきか

【東京電話】本年度豫算編成の難關とされて居たロンドン條約に依る剩餘金の使途即ち補充計畫と減税につき、補充計畫豫算はすでに大藏省に提出され、兩省間に事務的交渉が行はれてをり、時局國難なる政治的解決を告ぐるものと政府は樂觀して居る、しかして第二の問題たる減税に失業問題對策についても通常經費を控へ財源の難點もあることとて兵備的對策樹立を必要として居るので首相、藏相、内相をはじめ閣僚はこの點につき目下少からず憂慮して居るが然し乍ら閣内の大勢は現内閣の非募債主義は將來とも不變のものであるが現下の如き失業救濟等の重大問題の解決手段とする時は別問題であるから、今後の推移如何によつては起債も止むを得ないといふに傾きつゝあるから、結局米價問題等には事實上非募債主義を放棄のやむなきに至るかも知れぬ模樣である

梨本宮殿下 李王職關係者御招待 午餐を共にせらる

御滯城中の梨本宮殿下には十四日午後零時半より韓李王職長官、篠田次官以下李王職關係者二十五名を朝鮮ホテルに召されて午餐をともにせられ午後四時半から秘苑に成らせられた

補充計畫の解決は
遲くも陸軍大演習前 首相の裁量で決まる

【東京電報】海軍補充計畫案に關する海軍省の大藏省に對する說明は十三日一先づ終了したので、大藏省は十四日午後より藏相官邸に正式豫算省議を開き各省豫算の査定を行ふが、厖大なる補充計畫案の總額については海軍、財務との間に相當意見の開隔あり結局首相の裁量により政治的解決を見るものと豫測される。即ち海軍は安保海相、井上藏相間に交渉が開始されることとなつて居るが安保海相は海軍大演習と財官會議のため今月中は到底交渉困難と見られ結局來月上旬、遲くも陸軍大演習前に解決するものと見られて居る

陸相辭職すれば 阿部中將が昇格
全快登廳の場合は 陸相代理は參謀本部へ

【東京電報】陸軍當局では宇垣陸相は早晩辭職するものとして後任には阿部中將の昇格を確實視してゐる、しかして若し宇垣陸相が全快登廳の場合はまた宇垣陸相の辭任を見る場合は阿部中將がそのまゝ現職に留まるものと見られてゐる

（[illegible]）である が、陸相の登廳と同時に阿部陸相代理は一先づ參謀本部附となり、十二月の定期異動に際し東[illegible]なり、十二月の定期異動に際し

英大使歸國

【東京電報】英國大使チレー氏夫妻は十八日横濱發ボルタス號で歸國の途につく筈

武富參與官 大連視察
十九日出發― 朝鮮經由歸東

【大連十四日發電】武富拓務參與官は鮮滿視察を終へ、[illegible]

すき焼 鳥料理 水炊 本町二丁目 喜久家 喜樂館横 電本六八〇番

太田關東長官 十五日發東上

【大連十四日發電】太田關東長官は宮內事務上奏及關係用務のため十五日ウラル丸で約一ヶ月の豫定で上京する

勅使本多氏 今夕御入城

官幣大社朝鮮神宮の例祭(十七日)に勅使として御差遣の本多[illegible]式部次長は十月十四日午後七時御入城十七日午後十時卅分御退城の豫定

釜山御上陸

【釜山特電】朝鮮神宮の例祭に畏くも畏きあたりの思召により差遣はされた勅使宮內省式部次長本多正復子は、十四日朝釜山入港の關釜連絡船にて第一棧橋御上陸、勅使御出迎へのために特に總督府より來釜した井坂祕書官並に谷慶南知事、官崎釜山府尹、渡邊稅關長等官民多數の御出迎へ裡に棧橋貴賓室に御少憩の後、午前九時發特急にて京城へ向はる

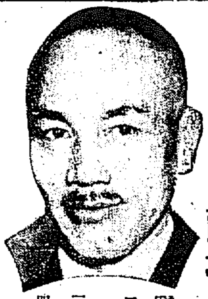
上陸廿五日京城着廿六、七兩日御祭を了なして引き返へし南鮮を視察し十一月四日釜山發退鮮の豫定

與黨代議士有志 井上藏相に進言
刻下の財界救濟で 數名の實業家と共に

【東京電報】櫻內、岡崎、堀內等の與黨代議士並に數名の實業家は十三日午後官邸に井上藏相を訪問し財界救濟に關し行財政整理並に失業救濟に關する刻下の積極的施設等の當面の諸問題につき詳細なる意見書を提出し、これ等は何れも緊急施設を要するものなるにつき併東考慮の上實現を望む旨進言するところあり、之に對し藏相は誠意を以て善處する旨述べた

十四日から福岡に開催の西部日本水產大會に出席、十九日朝鮮經由歸國の筈

戰爭の總決算につき 蔣介石氏の報告
反對派は再起すまいが― 何時でも膺懲の師を起す
南北全部の死傷卅萬



【南京十三日發電】蔣介石氏は雙十節記念式に於て本戰爭の總決算につき左の如き報告を爲した
一、中央軍死者三萬餘、負傷者六萬餘
二、北方軍死者七萬五千、負傷者も七萬五千北方の死傷多きは四分の三が器械を持たず刀、劍、槍を武器とせるに依る
三、その他雜軍の死傷を加へ南北全部の死傷總數三十萬に達す
四、更に戰地の住民にして銃彈に倒れ又は餓死せるもの無數にし誠に痛惜に堪へぬが、假令中國の和平統一のための尊き犧牲である
五、閻、馮、改組派など最早や立ち能はぬと思ふが、若し再び軍を動かし統一を害することあらば、予は一命の續く限り國と民のため幾度でも膺懲の師を起す決心である、此は予の信念であり又使命である(寫眞は蔣介石氏)

張、蔣兩氏間に 時局善後策成る
國民全體の意思に依る 政治進行の準備申合せ

【上海十三日發電】確聞するに張學良、蔣介石兩氏間に一致せる時局善後措置に關する具體案の内容左の如し
一、山西は趙戴文、西北は鹿鍾麟氏をして收拾せしむると共に、大體黃河を境界として北は東北、南は中央の地盤とし兩勢力の接觸地點として最も重要視さるゝ河南の鄭州には双方により玉軍を置きて緩衝地帶とすること
二、石友三、孫殿英、劉珍年氏等の灰色軍を漸次整理し、共產軍を討伐すること
三、訓政時期六年を短縮し、第四次執監全體會議及び第四次全國代表大會を招集し、その決議により出來るだけ速かに國民會議を開催、約法を制定し國會を開き國民全體の意思に依る政治進行の準備をなすこと
なほ黨部問題については中央側も黨部樹の跳梁を認めるも、速かに一律に廢止は出來ぬ事情あるので差當り縣市黨部を廢止し、省、中央黨部のみを殘し流通的にその活動を阻止する諒解の下に中央黨部內の黨部問題には東北は干渉せず又東北の勢力範圍では中央は干渉せぬとの妥協なつた模樣である

獨の財政切拔策に 佛國は應ぜぬ
一億二千五百萬弗の 借款は出來さうもない

【パリ十二日發電】ドイツ政府は極度の財政窮迫から或る條件の下に國際銀行團より一億二千五百萬弗の借款をなし、苦境を切拔けんとしフランスおよび英國にその參加を要望してゐるが、フランスにおいてはドイツが巨額の國債を背負ひ込んでゐる外ドイツ國內資本の海外逃避たスキスに還流しつゝある昨今の狀態に鑑み、この上貸付の諒致をなすは將來回收困難なりとして現在においてはドイツ政府の申込には應ぜぬ模樣で、フランスとしてはたゞドイツの財政所の如きにドイツが賠償金の支拂ひに關しモラトリアムを要求するにあらずやと懸念してゐる。右の事態においてドイツが如何なる財政難打開の方策をとるや又英國その他の國際決濟銀行加盟國が如何なる態度に出づるや注目されてゐる

總選擧を了へて 獨逸議會開かる
擡頭した國粹社會黨の 横暴に大紛亂を來す

【ベルリン十五日發電】今回の總選擧で政黨分野に大變化を來したドイツ議會は、十三日より開會されたが議院內外は近年稀れな混亂振りを示し、一躍第二黨にせり上つた國粹社會黨は獨逸製ムッソリーニ、ヒトラー黨首を推し立て、百余名の所屬議員何れも褐色のシャツとベルトとヅボンを着し、兵隊のやうな胸章を光らせて氣勢を揚げ、之に對し共產黨議員は三度立ち上つて『赤よ、いざ進まん』と三唱してこれに酬ひ、怒聲議場に滿ち院內は名狀し難い騒ぎであつた、ベルリン市街ではファシストの示威運動行はれ、猶太人の商店を襲ひ五十五ケ所のショウウインドを破壞し警官隊は棍棒を振ひ鎭壓に努め六十名を檢束した、夕刻に至り市中漸く靜まつたが警官隊はユダヤ人排斥運動再燃を防止するため物々しい警戒を續けた

糎三百萬石の貯藏て 奏功するか否や
朝鮮側の再考を促す

【東京電報】現下の米價暴落急對策と密接なる關係を有する鮮米の內地移入調節の件に關し、朝鮮總督府において目下研究中の鮮米內地移入調節案につき十三日の農林、拓務、朝鮮總督府の合同協議會において澤村農務課長より說明した處によると、總督府案の內容は大體糎三百萬石を農業倉庫、商業倉庫等に保管貯藏せしめ、これに對し低利資金の融通をなさんとするものであるが、農林當局は鮮米も未曾有の大豐作を示してゐる際果して糎三百萬石程度の貯藏を以て新米出廻期における鮮米內地殺到を防止し、かつ內地における米價調節の目的を達成し得るや否や頗る疑問であるとなし、十三日の合同協議會において拓務省經由總督府の再考を促した模樣である

同倂せられてゐた十五日午後四時半新町高野山別院で還儀執行

航空機操縱生募集

遞信省にては昭和五年度に入學せしむべき航空機操縱生六名(陸上機四名、海上機四名)を募集してゐるが入學志願要項は左の如くである
一、志願者年齡 陸上―明治四十三年十二月一日から大正二年末日迄出生の者、水上―明治四十四年十二月より大正三年十一月末日迄出生の者
二、試驗科目 邦語、外國語、數學、物理、化學―並體格檢査
三、試驗期日 體格 陸上 昭和六年一月廿日より四日間 水上 同二月十六日より三日間 學科試驗體格檢査後四日間
四、願書提出期 陸上、昭和五年十二月一日迄、水上、昭和六年一月一日から同月卅一日迄

閣議決定事項

十四日の閣議で左の事項決定した
一、朝鮮不動產登記令中改正制令案

上原元帥 北鮮視察

【咸興特電】北鮮視察の途に就いた上原元帥は十三日午後六時四十分咸興に着し驛の貴賓室に少憩の上興南朝鮮窒素工場に向ひ同地に一泊、視察の後新興郡東上面の朝鮮水田工事視察に向つた

馬場是一郎氏 前清津府尹

かねて京城醫專病院に入院加療中のところ十四日朝逝去した、同氏は昨年清津府尹在任中火災の際警察安の御眞影燒失しその責を負ふて府尹を辭職、爾來京城初音町に閑居し閑寂の生活を送り一般から非常に

府立圖書館臨時休館

京城府立圖書館(四路分館共)は十七日朝鮮神宮例祭につき當日は奉祝の意を表するため臨時休館をすることになつた

團體

▲慶尚地方法務幹部 十八名より成る朝鮮視察團は廿三日釜山

調味のかなめ 金扇味淋 大阪住吉 攝津酒造株式會社

露支會議行惱む
ハバロフスク議定書を繞る 兩國の主張不一致

【モスコー十三日發電】露支會議にてソヴエート側がハバロフスク議定書の有効を確認させんと强要せるに對し、支那側は陳腐なる態度を持してゐるが、信頼すべき筋より聞知したところに依ると支那代表は右議定書が南京政府を拘束するものとして確認する權限を與へられてをらず若し必要あらば支那代表は更に明確な訓令を受くるため一日支那に引揚げる外ない
しかして蔡德惠氏は右議定書を基礎とし商議を進めたい意向でこれと反對する態度をなしてゐると、條件有効を承諾することは不可能な立場にあり、一方ソヴエート側は東支鐵道の現狀恢復と滿洲における白露軍鎭定の可能性を確立した右議定書の正式承認を重大視してをり、その會議の前途は多大の波瀾を豫想されてゐる

會

◇京城神社大鳥居奉獻式 新たに京城府より京城神社へ寄附の大鳥居奉獻式を明十五日午後三時より同社において擧行することになつた
◇平山氏招待 ローマ訪問を終へ歸朝した平山政十氏は十六日午後四時半朝鮮ホテルに市內有志を招待し報告茶話會を催す由
◇鮮酒試飲會 目下開催中の第一回全鮮酒類品評會を機とし朝鮮酒造協會では十五日午後四時商工奬勵館において鮮產酒の試飲會を催すことゝなり同會長林財務局長は各方面に招待狀を發した
◇畜產協會 第十回畜產展覽會は十七日から廿六日迄府內苑洞徽文高等普通學校にて開催

人

◇後藤市藏伯 十六日朝入城一泊の上歸東▲鍋島[illegible]氏令息令孃 同上
◇別府壯太郎氏(南朝鮮鐵道專務)十六日朝入城▲三浦川崎汽船常務 同上
◇濱田一有氏(滿鐵吉林公所長)入城中のところ十四日夜發[illegible]
◇上田恭輔氏(滿鐵囑託)十五日入城する
◇加藤敬三郎氏(鮮銀總裁)東上中のところ來る二十日頃歸城の豫定
◇岩村隆氏(南朝鮮鐵道支配人)十四日朝入城不知火へ
◇三浦計氏(日本製糖重役)十四日入城鍋町屋へ▲佐々木恭氏(香川鈴銀支店長)十三日夕入城同上▲駒宮庄三郎氏(慶南稅務課長)同上▲近藤保助氏(忠北稅務課長)同上
◇伊藤正毅氏(新義州府尹)同山本旅館へ▲松尾六郎氏(府協議員)同上
◇淺間俊氏(慶南稅務課長)十三日入城綠屋旅館へ
◇吉田證氏(黃海道稅務課長)同上
◇ア、クレトヌイ氏(ソヴエート聯邦總領事館通譯官)今回神戸へ轉勤を命ぜられ來る十七日午前十時出發赴任に付き挨拶の爲め十四日本社來訪
◇エ、カルスーキ氏(ソヴエート聯邦總領事館通譯官)新任挨拶の爲め十四日本社來訪
◇金谷參謀總長 十四日午前十時發列車で退城
◇櫻井兵五郎氏(代議士)十三日朝夫人同伴入城朝鮮ホテルへ▲西野惠之助(日本空輸社長)▲安部浩氏(同運航主任)▲小畑馨三郎氏(同交通部長)十三日午後入城同上
◇中桐豐氏(東京實業家)▲福井好七氏(大阪實業家)十三日夕入城同上
◇戶田張男氏(大阪實業家)▲山本卯太郎氏(同)十四日朝入城同上
◇加茂正雄氏(工學博士)▲濱田有一氏(滿鐵社員)十三日入城同上
◇加藤鐐治郎氏(新義州商議會頭)同上

航空往來 (十四日出發)

下り ▲渡邊與一郎氏(大連へ)▲大島晉市(同上)▲石谷若松(同上)▲杉原佐一(同上)▲佐吉貞治(平壤へ)
上り ▲ミス、アザアン氏(平壤より)▲ミス、ルテイ氏(同上)▲新修三氏(同上)▲高瀨淑氏(大連より)

あすの天氣 (15)

支那北部の高氣壓は大いに發達してその速度七七四ミリに上りこれより氣壓は朝鮮を經て本邦方面に低くなつた、南鮮は晴その他は天氣がよく氣溫は昨朝より二度四分下つた明日は天氣がよし朝は冷ゐる

豫報 晴

十四日正午 二〇・三(四一)
十三日最低 九・七(四九一)

仁川干滿時(十五日)
滿潮 午前九時二十五分 午後十時三十五分
干潮 午前三時二十五分 午後三時四十分

刺靑傀儡話
女は悲しい (十四)

原田拜蔵甫は群がる犬を蹴散らし犬におびゆるお町をいたはりながら、永代橋西河岸の自分の屋敷に連れ込み、早速に易断の間へ通した。
行燈を明るくしてお町の顏を、きつと眺める。お町はまた膝においた兩手の指先が異様にぶるぶるふるへてゐる。
『おゝ、顏の色も悪い。』
金絲が顚倒してゐると見ねて、胸中の苦勞懊惱が臉の色にありありと現はれてゐる。うゝむ―すごい人相だなあ。』
と眉を顰めていつたが、こんなにもその人の面前で、すごい人相だなと感嘆をあけすけに洩らすところを見ると、お町はよつぽど凶相になつてゐるのに違ひない。名だたる名人易者で聞れて觀相もよくする拜蔵甫が、人の人相なり易面なりなどですつかり驚いた事が二度ある。その一度は、先般長州屋のお欽のために新七の行方安否をみて、その一家に起るべき大凶事に、すつかり膽を消した事と、他の一度は、今お町の相に恐ろしい惡徴を發見した事とである。
『あの、私は―』
と、お町が唇の色まで變つて、おづおづと何かいはうとすると、
『おつと、待つた。暫く默つて、默つて。』
拜蔵甫は手文庫から大きな天眼鏡を引つぱり出し、それをお町の顏へぴたりと翳しつゝ見る。べらぼうに大きくひろがつて見ゐるお町の目と鼻、顏一面に浮いた脂肪がぎらぎらと光つてゐる。
『うゝむ―天帝に微かながらも福德凶憂の一線が浮動してゐる。人中を横に流れた波形の筋もいけない。おゝ、臍―臍、こりやあどうだ!』
臍に一方ならぬ跡を見た。拜蔵甫、今は身じろぎもしないで、すごいほど熱心に眺めてゐる。お町は消え入るやうな聲で、
『先生、あの、私は此の頃云ふに云へない心配事がございますので―』
『さうだらう。それも相に出てゐます。』
『あら、さうでございますか。只今も竹川町の方で、たいへんな目に逢つてまゐりました。』
『何、人にひどい目にあつたといふのか。おゝ、それも人相にありありと現れてゐます』
『あら、そんな事まで?』
ぞつとしたお町だ。さてうつ向く。
『ちよつと、顏を動かしてはいけない。顏を上げて、さ、顏を上げて、この天眼鏡をよく見て。』
天眼鏡の玉と睨と、樹ゑつくやうな四ツの目、固唾を呑んだ物々しい沈默。
『もし、先生、只今樹の所でおつしやつたことはいかゞでございませう。』
『樹の所で云つた事?』
『はい、あれ―が私に憑いてゐるつて。』
『惡魔か―ついてゐる。』
『あら、魔の―』
『魔のかわからないが、たしかに惡靈がついてゐます。』
『し、死靈ですか。』
『死靈か生靈か、今見てゐる所だ―うむ、―』
拜蔵甫きつとした聲になつて、
『南陽の現相といふ稀代の相が、お前さんの顏の中一杯に、入り亂れて動いてゐる。この觀相は當家の秘傳とする處だ。今熟觀する處によると、お前さんについてゐるのは生靈に違ひない。』
『はア生靈?』
とお町は聲をはづませて
『生靈なんかに心當りはございません。死靈でございませう。水死の死靈でございませう。』
『水死の死靈? そんな物に心當りがあるのか』
と、拜蔵甫の方が今度はぞつとした。

大阪優良品商店 (案內)
冬物 洋服品揃 商店ニ限リ生地見本 相場表送呈 大阪市谷町一 石尾仁本店
コール天 小倉 洋服各種 ズボン類 原料見本商報送呈 製造卸問屋 大阪市南區ヤリヤ町二丁目 若原武商店
エプロン 兒童服 學生服 運動服裝 トライヌ印裁縫品發賣元 店製品ハ印シテ申込ミスル方ニ限リ型錄及相場表送呈ス 合資會社 廣島商店 大阪市東區南久寶寺町四丁目 電話長局四六八二番
登錄商標 メタル印 お手軽でおいしいライスカレーの出來る カレーの友 最高の品質 最廉の價格 各食料品店にあり「メタル印」に注意 大阪市北區西尾町 弘木園 イナオゾンスーズ本家
小倉服 男子小供服 小倉學生服 各種ズボン類 昭和四年秋冬物 裂見本商報送呈 コール天服問屋 大阪市東區內本町一 若原重本店 振替大阪一〇七五四番
ショール・首卷卸 蝶印洋傘問屋 大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋 横田商店 店頭市場經營 絕對正札 現金主義
アイジイ靴 つよくて可愛い 加子速用 良品質ゴム製靴 販賣元 大阪市 山下松之助商店
運動用品 運動服裝 製造卸商 カタログ進呈 大阪市南區順慶町四ノ二八 和田萬運動用品店 電話船場五一八五番 振替大阪四六一八八番
見本無代進呈 小倉洋服地卸 大阪市東區谷町三丁目 東川商店 電話東二一六三番 振替大阪二九六二番
各種 作業服・ズボン 學生服 綿布加工品製造 大阪市東區南船場一丁目 宮田雅商店 電話船場〇八〇番 振替大阪七〇二九番 カタログ進呈

美術の秋

半島から送り出した 帝展入選の人々
洋畫、彫刻に六人の入選 殘るは日本畫への期待

入選の人々 山田新一氏 渡邊浩三氏 孫一峰氏

帝展の鑑査は十日彫刻十一日洋畫十二日工藝美術と續々にその結果が發表され十四日の日本畫を殘すのみとなつた。中で朝鮮關係の活躍の目立つのは何といつても洋畫部で

洋畫 部では今回より特に地方作品の進歩が搬入當時より話題とされこれは小、中學校敎員の勝利を物語るものであるとされてゐたが鑑査結果もそれ等の特徴が目立つて來てゐる。中で朝鮮は大體において平凡ではあるが彫刻部においては鮮展でおなじみの美校在學中の戸張幸男氏が『獨歩』七尺の大作を

初入選 の榮を擔ひ今はその道を退いてゐる金復鎭氏の入選と併稱して振はぬ朝鮮の彫刻界に一線の光明を感ぜしめるのであるといはねばならぬ。又洋畫では昨春フランス滯在から歸朝した渡邊浩三の初入選があるがこれは昨春鮮展より引續き二科入選となり今春帝展系とされる槐樹社に同社賞を受くるに至つて今回の帝展へ『靜物』を出品したものであらう。

常連と しては美校在學中の孫一峰氏（三回目）の『花嫁』初春歸朝した山田新一氏の『習技』（二回目）釜山の安藤義茂氏の『市日』三回目があり女流としての松崎喜美子の『ダイヤ』は二回目の入選で朝鮮から送り出してゐる唯一の女流として帝展でも目立つものと思はれる。又關係者としては在大邱の福田頸之助氏の『南國の百花』がある。たゞ一つの朝鮮畫壇の不幸事ともいふべきは昨年『死』を出品入選し今年宜朝鮮美術にも入選してゐた佐藤眞一氏の顏の無いことである。その他多數朝鮮よりの出品者はあつた模樣であるが初入選者の乏しかつた事は今後一層半島畫壇に鞭撻と

精進と を加へるものとして銓衡され十四日發表の日本畫鑑査結果と共に今後の作者の進展に興趣盡きものあるを感ぜられると共に次第に繁榮の道をたどりつつある朝鮮美術界の前途が祝福されるのであるが工藝美術方面へ進出無きことの寂寞さが一層深く感じられるのである。

パラパン—を持てる女
ハルピンにモデルを得た八十號大— 佐藤功氏の入選

【安東縣特電】安東高等女學校圖畫敎諭佐藤功氏は今十一回帝展に出品した洋畫『パラパンを持てる女』八十號が入選した氏は福島縣飯島の人昭和二年の美術學校卒業後直ちに安東女學校圖畫敎諭として赴任したもので一昨年婦人倶樂部衣』が入選し今回で二回の入選である目下滿鐵獨身宿舍の一室をアトリエとしてそこから通つてゐるが快眼を瞬つて喜悅に溢れてゐる氏は語る

今回は『パラパンを持てる女』と『紅衣の少女像』と二點出品したのですが『パラパンを持てる女』の方が入選しましたあれはこの夏一ケ月ばかりハルピンに行つてロシヤ婦人をモデルにして描いたものです、實は着任して間もない頃から充分滿洲のカラーを現はしたものをと思つて隨分苦心しましたがモデル難で困つたあげくこういふ方面ならどうかと思つて描いてみた譯です昨年はあまり切迫詰つてから出品して失敗しましたから今年はどうしても入選させたいと祈つてゐました（寫眞は入選畫）

ゆすつた上 自動車で

既報東大門署高等係で檢擧した鹿島利雄と稱し富豪を脅迫して金品を強請してゐた犯人池田についてては引き續き同署で取調べ中であるがその後各署へ照會の結果長湍院面長者里宋氏に二千圓を強請百三十圓をしめて同氏の自動車で仁川栗木里の自宅に歸つたことも判明更に余罪各署に照會取調べ中である

所も同じ金村附近で 消え失せた六千餘圓
新義州署でも俄然活動す
魔の7號列車事件

【新義州特電】魔の列車で新義州木町六番地關澤武夫氏が六千八百圓をぬすまれた事件に關して新義州署は大活動を開始した結果、今朝（十四日）までには犯人を逮捕し得る見込みであると言つてゐる、被害者はその日軍經理部から受けとつた小切手三枚、六千八百圓を鮮銀で現金に引換へたものでその金包みを上衣の左側の內ポケットに入れたときボーイが見れば見たかと思ふ位で、身邊近く怪しいものは無かつたとのことで金村驛と開城驛間でぬすまれだといつてゐる、なほ被害者關澤氏は十四日午前九時發列車で自身犯人搜査のため京城に向つた。被害當夜の三等寢臺車は客も妙なく行先の判つた乘客のみであるから被害者の申立に相違ない限りは犯人はかならず解ると當局では言つてゐる

盜難事件の列車の構造を調査するため鐵道局より構造圖面を取り寄せ細密なる科學的調査を續ける等漸く警察部は緊張の度を加へるに至つたが更に、十四日夜新義州より被害者關澤武夫氏の入城を待ち實地檢證を爲すことゝなつた

軍經理部で確かに 七千百圓を拂つた
新義州伊藤末次郎名義で 國境營舍建築金として

二萬圓怪盜事件直後六千八百余圓盜難事件は或は被害者の錯覺ではなからうかといはれたが、全然事實であるらしく、軍司令部經理部では『十日安東縣土木請負業伊藤末次郎（新義州關澤武夫の關係者）に對し國境營舍建築金として小切手七千百圓を振り出して交付したが同人は同日朝鮮銀行で現金と替へたらしい』と言明した

事前防止に 全力を盡す
非難の聲に對して 鐵道當局の意向

引續く怪盜事件に第七列車（京城午後七時二十分發北行）は魔の列車といはれるに至り重要なる幹線列車であるに拘らず、同列車に對する乘客の不安は高まる一方で、滿鮮連絡の乘客はいづれも不安の色を浮かべ、中には乘車を逡巡するものさへある有樣で鐵道局に對する非難の聲が多いが鐵道局では『まことに困つた問題が起つたものです鐵道としては兩事件の責任がまだ判然としないのでハッキリしたことはいへないが、今後かゝる事件が續發しては被害者はもとより他の乘客に對しても申譯ありませんから警察官と十分に連絡をとつて乘客に不安の念を抱かしめないやうに努めるため、また乘務員及び各驛員をして事前防止に努めるやう手配をするはずです、これがため乘客の乘り込みを嚴格にし、乘客を覺醒ならしめるとか最も大切な乘務員が或は最も緊張とされてゐる時間的頓挫をとる場合があるかも知れませんがこの點は十分諒解して頂きたい』

實地檢證 警察部で

特急列車內の二回に亘る怪盜難事件に關し京畿道警察部では野村刑事課長、佐伯高等課長主となり不眠不休の活動を續け十三日午後元鐵道從業員數名を引致取調べを行ふ一方野村刑事課長はさきの二萬圓盜難事件の列車および十一日の

表面は平靜 しかし油斷はならぬ
間島から歸つた 穗積外事課長談

去る六日夜勃發した間島龍井村における支那兵の我が警察官射殺事件の眞相調査のため、事件直後の七日夜急遽現地に出張を命ぜられた本府穗積外事課長は、調査を終へ十四日朝歸任して語る

我が警察官の射殺事件は全く想像もつかぬ不祥事件であつたが、事件直後在留邦人保護と治安維持のため朝鮮から警察官百名が派遣せられ、步哨、巡邏等の任務に服して、よく

治安維持 の任に當つてゐるが、我が派遣警察官の行動は、わが警察官の名譽を重んじ頗る眞摯以下誠に立派なものである、今の龍井村では支那側の軍隊といふやうな不穩な行動もなく、表面平靜のやうではあるが、少しく奧地に行くと

共匪軍の 跳梁甚だしく或は支那側の不法取締り等のこともあるやうで、治安の維持も十分とは認められぬ點もある、龍井村も朝鮮警察隊の行くまでは隨分不安の氣分橫溢してゐたやうだつたが、應援隊のお蔭で現在邦人心の不安も薄らいでゐるやうに見受けた、併し將來に亘つてこのまゝ

安定する かどうかは勿論疑問で保證の限りではない旅行者の眼には大した不安はないやうに見えても住民達の日々生活は各方面とも相當不安と脅威を感じてゐることは事實で殊に現地に散在する

四十萬の 朝鮮人の生活上の治安から見ると、隨分危險があるやうに自分らは感じられると想像せられる。要するに邂逅の際警官の射殺事件にしても或は事件後天寶山附近の拒絕事件にしても

在留邦人 が將來これに懲りみ生活の安定を保つやうにしなければ問題の根本解決は不可能であらう。

支那が政府の訓令によつて目下支那側に交渉を開始して、解決の衝に當つてゐる譯だが、無論事件の性質は臨時としてゐるのだから、遠からず適當な解決策が講ぜられることゝ思はれる、間島方面に

支那軍隊 が集結されてゐるといふ噂は聞いたが、時恰も雙十節（革命記念日）に當つてゐたので、當日（十日）は學生、青年隊等の市內行進があつたゝめ、これらの取締上幾分の軍隊が間島に來たものであらうといふことだと語つたが、支那側との外交々涉の內容に關しては一切語るを避けた（寫眞は穗積課長）

豪遊の怪紳士
實は三萬圓の橫領犯人

【大阪電話】神奈川縣平塚の花柳界に本年八月以來出現して豪遊を極めてゐる怪紳士があるのを平塚署で探知十二日午後十二時頃同町松屋料理店に踏み込んで折柄遊興中のくだんの怪紳士を大捕物の末逮捕し本署へ引致取調べた處右は千葉縣生れ佐川俊助（三）とて大正十五年十一月京都市役所土木局に勤務中マキノプロダクション會計課長福井君雄氏から住友男所有土地五千坪の買收斡旋を頼まれたのを奇貨とし手附金三萬余圓を橫領逃走し北海道・大阪・櫻井等を轉々潜伏を巧に逃げ廻つてゐたもので京都特察部が血眼となつて全國的に搜索中のものであつた

明治神宮鎭座 十週年記念

本年は明治神宮の鎭座せられてから十周年に相當するのでこれを記念する爲遞信省においては記念切手三錢、一錢五厘の二種を發行し記念スタンプを使用することになり、朝鮮にても右同樣施行せらるるが

一、使用期間は十一月一日から三日迄
同スタンプは十一月一日から六日迄
二、記念スタンプ使用局
全鮮各郵便局（鐵道郵便局を除く）
（寫眞はその記念スタンプと切手）

金剛山の初雪
例年より十日早い

高城地方は十日午後十時頃より強風あり同十一時頃より降雨となり十一日朝には金剛山九合目には積雪を見た本年は例年より約十日早い

卵の殼から足がつき 二人殺し犯人捕はる
晝は深山に逃げ込んで居た 犯行後十二日目に漸く逮捕

【全州特電】怪事件として傳へられた全北高敞郡雅山里における木浦ブローカー金良範・無職鈴木康英氏の殺人事件は

死體 發見と共に犯人の行方搜索中であつたが去る十二日午前八時頃高敞郡雅山里の山中溪間に潜伏中を高敞署々員によつて逮捕され直ちに高敞署に押送取調べ中であるが、本人の自白および逮捕の狀況を聞くに、木浦里の溪間に投宿中の金良範を山中に誘ひ出して殺害し次に鈴木氏を誘ひ出して殺害し鈴木氏のポケットより現金

千圓 を奪ひ山づたいに溪間附近に逃げこみ夜は溪間にかくれ食事は溪間番人から買つて今日まで潜伏してゐたもので、溪間の番人の買物及び溪間附近の發掘によりて投宿の端緒を得、夜遅く犯人が溪間に歸つた所を終夜包圍の末逮捕するに至つた。犯行當日より逮捕まで實に十二日を要してゐる

音樂學校に 能樂科新設

【東京電報】日本音樂科を置いて好評を得た上野東京音樂學校では今回更に能樂科を新設することになり文部省に申請中であるが文部省でも大體許可の方針である流儀は觀世流で明年四日から實施の運びとなる模樣である

十六の少年泥棒
盜んだ品は妓生へ

本町署司法係は十二日夜來京南大門方面から學生風の朝鮮人を引致コロンビア蓄音器（價格八十圓）レコード十數枚、机、洋服など多數の贓品を押收して嚴重取調べ中である、右は茶屋町居住の李太英（一六）（假名）で僅か十六歲の少年であるが、去る十月二日府內本町二丁目佐藤大吉郞氏方に忍び入り現金四百六十圓、鮮銀、商銀振り出しの小切手四百一圓合計八百六十一圓を竊取し茶屋町の妓生金蘭花（假名）に前記蓄音器など買ひ與へてゐたとを自白したが、なほ余罪ある見込みである

女を誘拐
賣り飛ばす

本町署司法合同刑事は府內瑞麟洞平和旅館に潜伏中の男二名を引致し取調中の處犯行を自白した、右は忠淸南道唐津郡唐津面邑內里一八番地製飴業鄭東一（三〇）慶尙南道河在鎭（二〇）英瑞（二〇）の三名共謀し、昭和二年六月下旬忠淸南道洪城郡洪州面中溪里田八成の內縁の妻金麗學（二〇）を誘拐し、京城に連れ來つて、同七月十八日府內本町六二番地貸座敷西某方に二百圓で賣飛ばしたこと判明した犯人は逃走したが、鄭東一、河在鎭の兩名は營利誘拐罪として取調べ中である

中等選拔野球
釜山一商優勝
對京師戰

第六回朝鮮神宮奉贊中等學校選拔野球大會第一日、第一回戰は十四日午後一時五十五分から京城球場において伊森審判協會野球部長の始球式により京城師範學校對釜山第二商業學校にて對戰、京師先攻にて開始、審判神島（球）杉村玉井（壘）、夕刊締切まで戰績左の通り

京（先）０００００１
釜商 ０１００２

◇一回（京師）杉浦第一球を一個大久保二飛、杉本一飛▲（釜商）李何三邪飛、朴與中右間二塁打に出で、李相三振、李容三飛（兩軍零）

◇二回（京師）馬場投飛ハシブル高投に生き、宮本三振、木村投直でダブルプレーとなる▲（釜商）金文祖三失を利し松澤第一球を一左を抜く安打で置き三、二に進塁後補の逸球、金文生還一點を先得し、張何バント投補に松澤本塁に刺さる、金龍中前安打を見舞つた間張同一塁に本塁を衝いてならず、任鑑三振、二死兩塁となる、李容中前安打をもつて任龍、李何の生還二點を增す、金文三振、二點を擧して代る（京師一、釜商二）

一點を收める（京師零釜商一）◇三回（京師）濱田遊飛、白川三振、立川、杉浦四球選球で出塁大久保三振に退く▲（釜商）任鑑三飛朴與左抜く安打に出たが李相左飛、李容二飛となる（兩軍零）◇四回（京師）杉本一邪飛、馬場三塁手ハンブルに生きたが宮本右飛となつて好投にダブらる、▲（釜商）金文三振、松澤中飛張何左飛凡打（兩軍零）◇五回（京師）木村四球、濱田遊ゴロを二塁で封殺す、白川三振、立川選球よく四球で進む、ダブルスティール効を奏し、二死兩塁の好機を迎へた時、PH岡田で、捕逸球獲得中途一點を返す、岡中飛とり一對一の接戰となつた▲（釜商）金龍左飛、任龍遊失、李容三失に生く、朴與左飛後、捕の逸球で進壘李相四球をもらつて松澤本塁に殺到して刺さる（寫眞は二回釜商金のバント）

釜山二商	文孔元秦根撲發珍 尚頭相容文尚龍能 李朴李李崔松張金任	615284937
京師	浦保本塚木福田川川 久 杉大杉馬宮本島白立	396185724

異動警察官 增員か

列車內警戒のため京義線に異動警察官增員の聲が起りつゝあるのである。現在の京義線異動警察官は特殊の場合を除く外、新義州平壤間に一名又は二名に限られてゐるが、今回の事件に刺戟され京城平壤間に乘り込まして乘客の不安を除かうといふのである。これにつき鐵道局より異動警察官增加要望の聲はまだ高まらず、寧ろ乘客各自の注意を切望してゐる

增築落成 記念賣出し
御禮特賣品

丁子屋德用石鹸
（半打五十五錢の品）四十錢
モス八掛（半打三十錢の品）二十錢
モス八掛 八十錢
金紗八掛 一圓半
同（正絹）二圓半

明十五日限

朝鮮舞踊とダンス ホール…十時より四時

丁子屋

安産のためにダワカルシユーム錠
母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ
稻林醫學博士推奬
片瀨醫學博士逍遙
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

自宅職生業 家庭新事業
大阪西區本田通
進榮社

五千圓のひろひ物
日本債券月報社

痔疾專門 國境醫院
痔核、脫肛、痔瘻、肛門出血、肛門裂創等
相談歡迎

祛痰にパパリン

本ビルの食堂の天ぷら 本ぶら 天ぷら を召せ

馬場是一郎儀 病氣療養中ノ處十四日午前四時半永眠致候間此段謹告仕候
昭和五年十月十四日
親兒 馬場ソノ
同 馬場カツ
友人代表 今井秀一 志賀玉雄 西族同 上井子

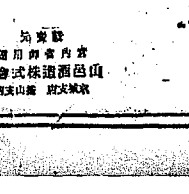
名實共に世界一
專賣特許
福祿ストーブ
燃料經濟！連續燃燒！無煙無臭！
優美堅牢！溫度調節自由自在！
煙突掃除のいらぬ、ホコリのせぬ、連續燃燒をして而も燃料は普通ストーブの半分で足りる、こんなストーブが世界の何處にありますか、これこそ眞に
天下一品福祿ストーブあるのみです

說明書進呈

年と共に福祿の類似品其の數を增し需用家は殆んど其の選擇に迷ふに至れり、而も朝鮮軍司令部及十九、二十兩師團共全部福祿採用に決し二百八十餘臺の納入を命ぜられたり、是れ即ち福祿ストーブが斷然他の追從を許さぬ絕體的價値あるを認められたるに依る

宮內省、陸海軍、鐵道、商工、文部、遞信、大藏、各省御用品
日、英、米、獨、佛、露、支各國政府專賣特許
福祿ストーブ發賣元
ドバタ發動機 ドバタポンプ總代理店 合名會社 松田淸商店機械部
京城府南大門通二丁目 電話本局二四一〇・二九二八・二一三三

各地に特約店あり最寄にて御用命を乞ふ



鮮產
模範銘酒新に生る
櫻正吉（サクラマサヨシ）

發賣元 宮內省御用達 山邑酒造株式會社 京城支店 釜山支店

家庭童話 護符の探検 (10)

エフ・ジエ・オルコット作 巖谷小波譯 多田敬三畫

歡喜の花園 (四)

アブダアはよろこびに充ちて、その眼はあかるく輝いた。彼は再び玉座の前に平伏したのでありました。さうして叫びました。

「魔窟の壁に入るに、ふさはしきものとお見立てを蒙つた此の私めは、まことに榮譽者でございます。さりながら彼の鐵の箱を打開く鍵を、あなた様の御手より受くる私の幸福は更にこれに増るものであります。ねがはくば御慨を垂れたまへて、早々にその鍵を賜はらせ玉へ。私が幾多の艱難辛苦を忍び聞くさ迷ひ歩いたのも、もとはといへば此鍵のためでございます」

アブダアは、急いで魔神の娘の傍にある今一つの玉座に昇りました。忽ちにして立派な宴會の準備が、眼に見えないアフリテスの手によつてなされた。

圓屋根の下にはさまざまの色彩のランプが數限りなく吊されました。

華やかな一座は歡樂のうちに時の經つのも忘れて、遂に夜半近くなりました。護符を手に入れたいといふ思ひが刻々に増してくるアブダアは、こゝで再び魔神の娘に嘆願しました。かの女は答へた。

「おゝわがまゝするアブダアよ。しからばそちは、この鍵をとれよ。さうして限りなき幸福の護符を早々にそちのものとせよ」

アブダアはよろこんで例の鍵をとりました。さうして例の鐵の箱が自分の玉座の前にあるのを見て急いで下りて來てこれを開けました。アブダアが鍵に觸れるや否や鍵は一つ一つピンピンと開いて行きました。遂にあいてゐない鍵は一つもなくなつた。けれどもアブダアが眼んで箱の蓋を開くか開かぬかのうちに、歡喜の園は忽然として、恐ろしい暗黒のうちに沈んでしまひました。

その刹那、大きな音が裂けて、微塵になるやうな音がしました。同時に大きな雷が鳴りはためいて稻妻にも折れまがつた稻妻が、恐ろしい光をもつて彼を取りまいた。いまゝで愉快さうにしてゐたアフリテスや神女の阿鼻叫喚の聲が聞える。と圓屋根が凄まじい勢ひを以て地上におちてきました。すると、アフリテスの姿も神女の姿も忽ちにしてきえてしまひました。

怒れる雷は、引續いて鳴りました。アブダアが魔神の娘をかへりみると、何といふことでせう。花のやうな美人が一瞬にして恐ろしい相恰に變つてゐる。なよやかな姿は、骨ツぽく引き釣つて乾からび、曲りくねつたさまになり、その眼は光を失つて小さくかつ鋭くなりました。と見るうちに、その姿は杖によりかゝつた凄まじい目つきの、小さな魔女になつてしまひました。魔女は、その骨ッぽい指でアブダアを指さしながら甲高い聲で叫びました。

「情ない男、うつけ者め。何だつて、この己れ中心の歡喜の園で、オロマンスの護符を求めようなんて氣を起したんだね。自分の姿も打忘れてしまつて。薔薇の花に蛇が忍ぶやうに、災ひのひそんでゐる此の園に、いつまでも住んでゐたいなんて、途方もない考へを起すとは何といふ情ない男だらう。さアあたしはもう此所を出て行くから。お前はあとに殘つて勝手に樂しむがよい。この恐ろしい穴倉がいつ迄もいつ迄もお前さんの牢獄となるんだよ」

かういひながら、魔女はその杖を以てアブダアを叩きました。さうして恐ろしい叫び聲をあげながら忽ちにして消えてしまひました。杖で打たれたアブダアは五體に恐ろしい痛みを感じました。あたりはスッカリ暗く、靜かになりました。

アブダアは、この殆んど無際限と思はれる洞窟を當て度もなくさ迷ひはじめました。

千葉胤明氏講演會

(千葉氏は宮內省御歌所寄人としてすでに令名ある)

▽日時 十五日(水曜日)午後四時半

▽場所 京城日報社來青閣

▽演題 明治大帝の御聖德

—入場無料、來聽歡迎—

主催 國風會京城支部 後援 京城日報社

金剛饅頭 本町 龜屋

血壓の話 (了)

總て八分 運動も漫歩位にし充分休養すること

◇…醫學博士 倉上由一氏談

高い血壓の人々は何等の自覺症を有しない場合でも、精神的肉體的に緊張した生活をすれば心臟病や腦溢血を起しやすい譯です。殊に留意や後やむ式に努力すべきかといふことについて大いに迷ふことが多いのでありますが、よく自重して如何なる職務にあつても命あつての物種ですから、適度に

心臟に 故障のある人は、尉律意が必要です、その方法は出來るだけ生活を規律的に導く事です。肉體的運動も過剩に流れないやうにかつ飲食物を適度にして睡眠を充分にとることが肝要です。若し自覺症の著明な人は二三週間位は絕對安靜が必要です、その他日常の場合にも一週一日位の安息日をつくり、心身共に靜養せしめることが肝要

休養す ることが必要であります。血壓二百耗以下の人は戶外散步も必要です。また一週一度の日曜などは悠々自適以て心身の安靜を計る事が、殊に肥胖者において一層必要であります。また轉地療養の場所は山地海岸溫泉地帶何れでも結構ですが、肥胖者は寧ろ山地を選ぶ方がよい樣です。然し血壓の

亢進の 甚だしい場合又は心悸亢進を訴ふる人は千米以上の高地又は刺激過ぎる溫泉場は餘り好ましくありません、なほ二百耗以上の高血壓の人々は單獨旅行は危險であります。その他入浴は體溫と同じ位か、又は一二度低い位が安全で、入浴中も若し頭痛か又は眩暈を感ずるやうなことがあれば

入浴前 に頭部を冷水で冷すか、又は濡れたタオルを載せて置くのも簡單なよい方法です。從つて動作は緩慢に行ふ事を慣むべきであります。運動は血壓を高める傾向がありますから、なるべく郊外散步位の程度に止めて外出の際も何等の目的も持たないで、そゞろ歩きの程度の

歩行で 倒れぬやう氣をつけることが肝要です、よく停留場などに電車を追つて走る人を見受けますが、高血壓の人々にはこんなことは絕對に禁物です。そのために卒中で斃れる例が往々あるのです。その他朝急に床を離れたり、深呼吸をしたり、力を用ひて體操したり、或は

冷水摩 擦をしたり、又は用便の際に怒責したりする事によつて腦溢血を起すやうな場合もありますから、すべて動作は靜かに行ふ樣心掛ける事が肝要であります(終)

近代兒童の體格は著しく向上

過去二十年の統計と近年における向上率

文部省體育課では全國小學校兒童の體格發育狀態に就て、明治四十年より昭和二年までの二十年間における兒童の發育を調査し、今回國民體位の改善に出品される事になつたのであるが、近來スポーツ熱の反響が如何に我が兒童の體格を向上せしめたかを統計によつて如實に物語つてゐる。殊に注目されてゐるのは女子兒童の體格は大正八、九年を一轉機として身長、體重、胸圍の上に一新紀元をもたらしたのである。今これを統計によつて示せば次の通りである、

	男子一年生 明治四十年	男子一年生 昭和二年	女子一年生 明治四十年	女子一年生 昭和二年
身長	三、五一尺	三、五六尺	三、四八尺	三、五三尺
體重	四、六〇貫	四、七〇貫	四、四〇貫	四、五〇貫
胸圍	一、七八尺	一、七九尺	一、七三尺	一、七七尺

	男子六年生 明治四十年	男子六年生 昭和二年	女子六年生 明治四十年	女子六年生 昭和二年
身長	四、二三尺	四、二三尺	四、二二尺	四、二五尺
體重	七、三〇〇貫	七、六五〇貫	七、三二〇貫	七、六二〇貫
胸圍	二、〇九尺	二、一一尺	二、〇二尺	二、〇五尺

右の表によつてみれば男女とも身長、體重胸圍とも十二歲、六年生まではほゞ同程度の發育狀況を示してゐるが、大正八、九年より女子は身長において十二歲までは男子より著しく高い傾向を示してゐる。體重においても女子は十四歲までは男子より重く、十五歲で同程度に接近し、十六歲より男子の方が增進して行く、身長においても十二歲までは女子が高く十四、五歲でなほドシドシ延びるが十六歲で停止の狀態になる。胸圍においては十二歲では女が狹まいが十四歲になつて男子を追ひ越し、十六歲でやはり停止の狀態である

破戒 (パテーインターナツショナル社) 近日府內某館に上映

映畫と演藝

秋の京城を彩る 藤間靜枝の訪れ

◇…三越新館のホールに 廿四日から數日間

往年二回本社の招聘で京城を訪れたるが如き熱狂的人氣でその公演會を終始した日本舞踊では我國での第一人者なつかしき藤間靜枝が來る廿四日竣工をみる三越新館のホールで歐洲歸朝後の初のお目見得をすることになつた一行は靜枝を初めとして同舊枝、同桃代といふ一門の名舞踊家を中心にソプラノでは新進の歌手としてきこに高き藤本和子バリトンの黑田進、ピアノ藤井和子といふ堂々たるメムバーである、久し振りにみる名舞踊家の訪れは秋の京城をうるはしく彩ることであらう(寫眞は去る九日日本青年館における藤本和子と藤間靜枝)

余興に琵琶劇を 旭菖會の秋季大會 十九日夜公會堂で

府內筑前琵琶界に新興の旗幟を翻へてゐる江藤旭菖會では來る十九日(日曜日)午後五時半から長谷川町公會堂で秋季大演奏會を行ふことになつた、本社の一顧一人受賞にナンバーワンの榮冠を得、名實ともに半島第一の折紙がつけられた旭菖師の率ゐる同會はその門下たる卅余名の弟子連何れも相當な腕を所有してをり、同會員の日夜あくことなき研究の結果を發表せんとするがこの大會である、同會のみ於る琵琶舞踊、特色たる琵琶劇が更にこの大會を飾ることであらう尚おみやげにクラブ美身クリーム及明治製菓の五色カルミンの寄附品を先着者五百名に進呈すると

藝界ター話 (31)

大正館支配人 中水友之助

一口にファンと申しますがその中でも實に多種多樣ですな。みて樂しむ、或はこれを研究するといつたのが本當のファンだらうと考へられます。所が最近京城にはどうもファンと稱しつゝその實當局者らしい態度に出る方々が二三あるやうにみうけられます。これは甚だ心外の極みです

×

一例を申しますと、近來、眞に時代に應じて現在の觀覽料が高いから下げよといふのは未だよいとして『觀料を下げろ』『もうかつてゐるから觀らく』といふのはあまりにも出すぎた行爲です營業狀態など普通の館員すらも容易に解りかねることで館の首腦者以外には殆んど何人もこれを知ることは不可能です、ましていはんや、いはゆるファンといふ人々においておやです

×

こゝに館も當館を愛して下さるよきファンの方々の後援によつてこの不況時代にも思つた程の傷手をうけずどうやら今日を保つてゐることは實に幸です殊に『世』においては私の廿二ヶ年における活動生活の記錄をやぶつた實に記念すべき今年です

東亞俱樂部 (十五日から)▲時代劇『右門捕物帖』嵐寛壽郎、頭山桂之助、尾上紋蝶、澤田清三郎主演▲洋劇『颱風時代』ダーグラス、フエヤバンクス主演▲現代劇『與さま教授』青木、川島、椿主演

美男正二郎を中心に 道頓堀レビュー公開 來る十六日から五日間朝日座で

本社讀者に優待割引

美男中村正二郎來る。關西劇壇に咲く若き女形として昨年帝キネ時代劇部に入社したが映畫界より舞踊を己が生命と感じた彼はその惑れる生涯をこれにさゝげるべく今回エロレビュー界の尖端をきる道頓堀レビュー團と一緒を作りはなやかな一座を組織して劇都の舞臺にのぼり、南鮮では公演した各地とも壓倒的な人氣を得いよいよ明後十六日から五日間、本社の大々的後援を得て朝日座で初のお目見得をすることになつた、一行中のメムバーとしては關西レビュー界に名聲ある澤町子、桃山妙子、伏見敏子、高砂蝶子、星かほる、森静子、廣川千鳥等、これにロシヤンダンスとしてきこゆる澤テルミも加はる等、實に堂々たる一座である、本社はこの際に本紙愛讀者を優待することに決し特別割引券を發行することになつた(寫眞は中村正二郎)

特等 二圓を一圓に

一等 一圓五十錢を七十五錢に

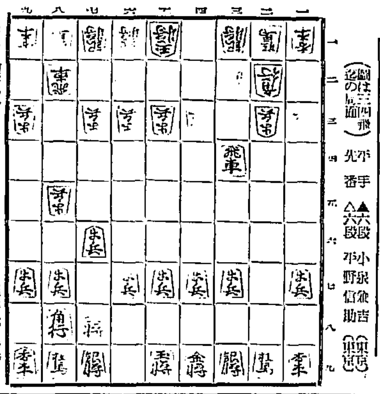
二等 一圓を五十錢に

將棋新手合 (一)

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ五 讀賣本將棋所

平手 先番▲六段 小泉兼吉(東京) 六段 平野信助(東京)

(圖は三四飛迄の局面)



△平野氏 歩歩

▲七六歩 △三四歩 ▲二六歩 △八四歩 ▲二五歩 △八五歩 ▲七八金 △三二金 ▲二四歩 △同歩 ▲同飛 △二三歩 ▲三四飛 △四一玉 ▲三六飛 △八六歩 ▲同歩 △同飛 ▲八七歩 △八二飛 (以下次號)

溝呂木七段講評 (後手)三四歩を守る意味で、先手と同意味に八六歩を突切る手は普通用ひられてゐるが、二三歩と先に受けるのは紛れが無いのである。(先手)三四飛と、横歩を取るのは冒險である此處は普通に二六飛と引く處である。(後手)四一玉とよるのは緩漫である、或は八八角成、同銀、二五角、三三飛成、同飛、三八銀、二二銀の順に指す處である。(先手)三六飛引きは、手損んではあるが、歩得をしたので當然である。

JODK 十五日(水曜日)

午前十時三十分 氣象概況、各地天氣豫報

同十時四十五分 料理獻立「豚肉付燒みぞれがけ」日用品値段

正午 時報、ニュース

午後三時〇分 神宮競技中等學校野球戰實況 神宮競技中等學校野球戰實況(相撲並ニュース放送の際は中繼を切斷す)

同三時四十五分 ニュース、官廳公示事項

同六時〇分 お話(東京)コナンドイル・テキスト八ページ 落語 四郎

同六時三十分 內鮮語講座 金井鏡

同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、職業紹介事項、プログラム發表

同七時二十五分 講演「陸馬訪問の使命に就て」 平山政十

同八時〇分 浪花節(東京) 稻川若變下り 筑波雲

同八時三十分 俗曲(東京) 一、都野篇女月郊作詞、二、… 那智俊宣作曲

同八時五十分 放送映畫劇(東京) 原作翻色水口岸人『女心を亂すまじ』 篠原照子 栗島すみ子 その父 武田春郎 … 高田稔 神林美沙子 龍田靜枝 その母 飯田蝶子 小泉 山內光 その妻 若葉信子 その他 伴奏指揮 島田 晴夫 放送指揮 池田 義信

同九時三十分 氣象概況、時報

同九時四十五分 朝鮮音樂

14日 公設市場 小賣値段

▲特等白米一キログラム一八五 ▲一等白米同一七五 ▲味噌丹、赤三〇 ▲金山寺味噌同一五〇 ▲東京酒同一五〇 ▲八丁味噌同一五〇 ▲ホトトギス番同二八〇 ▲江戶卷一串〇六〇 ▲胡麻油一合一〇〇 ▲白メ油同〇八〇

世を明るく愉快にする —大全集— 滿天下の熱望を擔つて、今度講談社が出した『評判講談全集』は、新味横溢、老若男女誰が讀んでも面白いので、發賣早々倍い大評判!(一冊一圓申込金不要)

プログラムは左の通りなほプログラム 1、戀と花 2、小唄レビュー道頓堀大阪行進曲浪花小唄神田小唄、3ロシヤダンス 4、ユーモレスク 5、エヂプトの想出 9、戀愛行進曲 7、獨奏 8、ハリウツド・レビュー 9、おゝカタリナ 10、スケッチ 11、汽車は出て行くお父さん 12、黑坊のピクニック 13 映畫漫談レビュー▲清元新舞踊劇(清元社中出演)中村福光改め正二郎與右衛門、かさね、二役早替り▲長唄舞踊、越後獅子

資生堂 液体クリーム 色を白く皮膚を美化するキウリ乳液で製した化粧水 (三十五錢)

頭痛にノーシン

金剛山 紅葉の眞盛 來る二十日まで 毎夜京城より二、三等寢臺車直通 金剛山電車

本邦唯一の精良品 サック 丁字堂

十五日ヨリ十八日マデ 大特價賣出し ●清酒 正宗 一升 八十錢 ●銘酒 平和 一升 九十五錢 ●銘酒 昭和 一升 一圓二十錢 ●金剛鶴、喜久松、金千代 一升瓶詰 一圓卅五錢 ●白鶴、菊正宗、白鹿 一升瓶詰 一圓八十五錢 ●龜甲 喜最上醬油 一升 五十錢 ●龜甲萬、ヒゲタ醬油 (景品ナシ) 一樽 四圓七拾錢 ◎御下命ハ電話本局二六〇一番 クサカベ酒店へ 京城府櫻井町一丁目 ㊐日下部商店 電話本局二六〇一・振替京城一四一五

家庭に居ながら料理が覺えられる ▼料理と、禮儀作法と、裁縫は良妻賢母の三大資格である。▼家庭料理講義錄は、料理と禮法と裁縫とを、誰にも容易に覺えられる樣に、各專門大家が、親切に平易に講義し、毎月一冊宛會員に配布してゐる。▼其の內容が如何に完備せるかは、創立以來二十餘年の經驗を積み、五十萬に近き卒業生を出した一事を以ても知ることが出來やう。▼料理は、儀式、來客用の料理から、日常家庭の惣菜まで、日本料理、西洋料理、支那料理、和洋菓子、漬物まで、料理の一切を網羅してゐる。▲その特色は、材料道具を手近の物で間に合せ、圖解に實習の生活に活用せしめんと苦心せし所にある。▼今や新學期開始、會員大募集中にて、入會の好機會である ▼會費は每ケ月分金五拾錢です ▼入會は簡單で、ハガキに「講義錄送れ」と申込めば、直ぐ會員に加へ、每月送本と共に四ケ月分づゝ郵便局から集金に行くので何の手數も無い ▼內容見本は申越次第無代進呈 新學期開始 會員大募集中 東京市外渋谷町 東京割烹講習會 振替東京參九七參番

牛肉平壤製 料理は美味し 肉は佳し 昭和燒肉 一皿五人前 平壤桑田商店

日の出は東より 瓶の出は畑より 京城府古市町 電本七四六番 畑硝子製造所 三ッの特長 親切 迅速 安價

鎭南浦府 最上醤油 上大 特約店 京城府大門通三丁目 增田食糧品店 京城黃金町四丁目 中野昇七商店 京城黃金町三丁目 大脇三十郎商店 京城林町一五五番地 鍛治千助商店 京城府本町四丁目 … 本店

仲庭の腕巻時計 (優良舉仕品) 吉秋豐年賣出ニ付(十一月十日迄)… 大阪市心齋橋筋 仲庭總本店

正藍元祖染 御誂染 帆前掛 手拭タオル 袢天風呂敷 木綿反物 相場表進呈 製造卸 岡田藤太商店 大阪市南區安堂寺橋通四丁目 電話船場四八二五番 振替大阪七二九四三番

超ミツダ式 石油發動機 揚水に!! 定評あるミツダ式を 水田發動機工作所 大阪市西區西野町(堀江入) 電話新町二四一九番

北鮮の新府 咸興の横顔(十)
◇…電氣事業を見る
高田生

大興電氣の獨占

咸興が將來工業都市として發達して行く、行かぬかは原動力となる電力料金の如何が重要問題でなければならぬ。現在咸興の電動力乃至電燈の供給は、大興電氣が獨占してゐる。大興電氣は大正七年に火力發電で僅な需要を充してゐた咸興電氣を買收して、こゝに出張所を設けた當時は咸興が工業的に未だ幼兒であつた時代で動力の需要はなく、僅に電燈が一千八百燈(十燭光に換算して)に過ぎなかつた。その後都市の膨脹につれて微弱な火力發電所三ヶ所では需要を充して行くことは到底困難となり、本年六月から朝鮮窒素の送電を買電することになつた。現在の買電は五百キロで、府內の需要は動力として三百馬力(昨年から供給した)電燈として、小燭光が二萬七千燈である。そしてその需要增加率は實に素晴らしいものがある。即ち一昨年中には一萬二千燈にすぎなかつたものであるが、昨年の十一月から本年の三月までの增加率は咸興のみで三千燈、同社の本社所在地なる大邱が同期において僅四百五十燈しか增加してゐないのに比べると、その素晴らしさは大概想像がつくだらう

動力料金問題

しかし問題は電力料金である、現在の料金は定額燈十燭光で一キロ六十九錢、メートルで一キロ二十錢、動力は六錢八厘である、しかして同社は朝鮮窒素より一キロ二錢五厘で買つてゐるものであるが、實際において販賣料金との間にやゝ大きすぎる嫌がある利潤をとつてゐる樣に思はれる。尤も會社としては需要が他の都市の如く多くないといふことを理由に現在の料金は決して高くないといつてゐるが、記者のみることろでは目下廉價なら兎に角朝鮮窒素の低廉な電力を買つてゐる同社として、殊に朝鮮窒素の電力は餘剩電力であつて、いはば副業的なものである點から考へて見れば買電價をもう少しどうにかならぬものかといふ感じがする。果してその間の事情がどんな内容を有つてゐるものかどうかは朝鮮窒素の事情なり、同社の內容を詳細に調査しなければ無責任な言はさし控へねばならぬが…。この電力料金問題については、かなり以前から需要者側と會社の間に紛爭中のものらしいが、その間動力組合といふやうなものも介在してなかなか容易な解決は得ぬらしい。何はともあれ朝鮮窒素は現在工事中の第二、第三發電所も近く完成し、野口社長のいはゆる『十八萬キロ』計畫も來年度にはどうやら完成する模樣であるから、その曉には更に低廉なる餘剩電力を供給し得る可能性があるものと思へる。從て咸興としてもこの先工業的一築地を作る上においてこの方面への交涉を進めてみたらどうかと思ふのである

それから市街の電燈については昭和二年から面において電燈を新設し、これを財源として市內各所に有價燈をなさしめることになつた。現在この街燈數二百十五個二千燭光があるが、この外電氣會社自身が需要な地點二十五ヶ所に三千燭光の無料點燈をしてゐるといふ話である(寫眞は咸興名所本宮)

米穀調節に振向ける 金組の低利資金
四百萬圓を當てる

金融組合に對して融通された預金部の短期資金一千萬圓は本月二日殖產銀行に受入れ濟みとなつてゐるが、このうち、殖銀立替ですでに貸出濟みとなつてゐる二千五百萬圓の一部切り替へに充當されるのは六百萬圓で殘る四百萬圓は米穀調節資金に充當されることゝなつた。即ち、右は本府の移出米統制の大方針の一部をなすものであるが、金融組合では現在組合所有の倉庫總數中米穀の收容に充て得らるゝのは最大限度に見積つて六千坪見當である。從つてこの倉庫に收容し得る籾は坪當り四十石と見ても二十四萬石に過ぎないが、この入庫籾に對する金融だけでは到底總額四百萬圓を消化し得ないことが明かで殘額はすべて籾の金融に充當することゝなつてゐる。しかして貸出利率について目下協議中であるがもとより預金部の貸出が五分であり、これに殖銀、金組聯合會、金融組合等の利鞘を見込むと組合員に貸付られる時は少くとも八分程度の金利となる見込みである。この八分の金利は日步に直せば二錢二厘程度となり普通銀行の米穀貸出と大差ない金利となるが金組の貸出金額としては一割以上なのに比較すれば金組としては頗る低率な資金となる譯である

營業稅令で 商議代表陣情

十三日開催の臨時朝鮮商業會議所聯合會に出席した各會議所代表は十四日京城商議に集り一同打揃ひ午前十時總督に出頭營業稅令改正及米價對策の決議事項を齎らし總督、財務局長に夫々陳情するところがあつた

注目される 鮮米の輸出計畫
朝郵も犧牲を拂ふ肚

米價暴落の對策として、政府では其の所有米の海外輸出を企て、すでに三井、三菱兩社に命じ見本米輸出の準備を進めてゐるが、他方朝鮮でも、三井物產支店が鮮米の支那、南洋方面への輸出を企らかに計畫し、目下朝郵を初め、內地の山下、辰馬等の船會社に運賃の照會中である。政府所有米の海外輸出は或る程度の損害覺悟で斷行することになつてゐるが、當地三井支店の輸出計畫は全然採算本位から出發してゐるのでこれが實現するか否かについては注目されてゐるが、三井から運賃照會に接した朝郵では、米價暴落の現狀に鑑み積極的に輸出援助を與へることになつてゐる、即ち仁川上海間の現行鮮米運賃は一噸につき七圓二十錢、石當り換算一圓二十錢となつてゐるが、鮮米輸出が實現した場合は、現行運賃を引下げて無料で當るのみか、五、六十噸級の臨時船を配すると共に上海航路を延長して、南洋諸港迄運航する事、總て難局打開を目的して犧牲的に輸出の衝に當るやう計畫を進めてゐる

政府米を 三百俵發送
先づ見本として

【東京電話】農林省はさきに政府所有米の海外投賣を決定したが、今回安米三百俵を見本として兼松商店及び郵船會社の船で發送することとなつた、仕向地その他一切は祕密に附されてゐるが南米諸國に向けるものでその一部はすでに北米テキサス、歐洲オランダの市場に發送された模樣である

肥料資金の回收
三月末迄延期に決し 本府が各道に通達

五年度秋季肥料資金一千萬圓の回收に關しては米價低落の現狀に鑑み總督府では回收期本年十二月末日を來年三月末日に延期するに決定し各道に通達するところがあつたが、右は本府において今年の大豐作に直面し米價對策を講ずると共に着々實行に入りつゝあるのでその結果米價安定を待つて回收を行はんとするにあつて國家經濟になすにありと

高利債借替 低利資金
年內に受入希望

本府當局では水利組合の高利債一掃として產米增殖計畫施行以前の高利債一掃を實現する方針でこれがため約一千萬圓の低利資金融通方大藏省に對して近く交涉することゝなつてゐる、水利組合の高利債借替へはすでに昨年十二月融通された一千百萬圓で一度行はれたところであるが、その際本府の意向では二千萬圓の融通を受けて一擧に平均金利を產米資金と同程度まで引下げる原案を提出したものであつた。然るに大藏省預金部運用委員會ではこの原案は認めてゐながら當局資金の都合で千百萬圓の融通に止めたものである、從つてなほ九百萬圓は本府の要求と資金の都合さへつけばいつでも融通して貰へる事情にあると見て差支へないから今回の要求は勿論實現するに相違ない、殖銀でも本年度中には受入れたいとの希望で預金部に對しては近く正式の交涉を本府から開始されることになつてゐる

仁川內海氏の 仁取株賣却
府勢振興會苦慮

【仁川電話】來る二十六日開催される仁取株主總會を前にして仁取合併移轉反對側は仁取株買入方につき全力を注ぎ、太株主內海氏と仁取株讓渡交涉を進めてゐた折柄突如內海氏より下關の某氏に舊二千株、新七千株合計九千株を賣却したことが判明し府內各方面に大渦を卷き起し反對運動の中心なる府勢振興會、合併移轉反對株主同盟會では十四日午後七時から公會堂に振興會評議員以上の役員、府內の仁取株主、同盟代合せて二百餘名を招き經過報告を兼ねこれが對策をねることになつたが內海氏の所有一萬五千株は總會を左右すること疑ひなく同氏九千株の賣買は仁川府內に非常な衝動を與へてゐる

總會を前に 株の爭奪
仁川必死となる

【仁川電話】仁川米豆取引所は本月廿六日定時總會を開くことに決定したので株主にはそれぞれ通知を發してゐるが、先に仁取京城移轉問題で反對の氣勢をあげた府勢振興會並に株主同盟會は再三秘密會を開いた結果株主の委任狀を集めて、總會に臨むことに意見一致し、目下委任狀の取纏め中との說がある折柄仁川の大株主たる內海氏の持株九千株が突如下關の某氏に賣約が成立したといふので仁川側の株主は果して事實であるかに疑問を抱きなかには府勢振興會が株主の委任狀を取纏めてゐるためこれに對抗してかくの如き形式により內海氏の委任狀をとる策戰に出たものではないかとの觀測が行はれるに至つた、何れにしても今度の總會は役員の總改選があることとて相當の紛糾は免れない模樣である

成立した 北鮮プール
運賃も引下

朝郵、西鮮、栃木汽船の三社代表者は十三日朝郵に會合、北鮮プールの組織につき協議した結果、從來困難視されてゐた積取比率についても、三社間の意見纏り、協定の成立を見たので近く實施の運びとなつた、各社の積取比率は祕密にされてゐるが、大體朝郵、西鮮同率の四十五パーセント、栃木の十パーセントに決定した模樣である、なほ北鮮の穀物運賃(大豆籾等)は、去る十月一日から清津、阪神の八十圓(百石建)から十圓引下げ、即ち七十圓に變更と決定、同日から實施したが、他港も大體これに準じて同率の引下げをした、從つて北鮮プールの積取運賃も(新運賃を適用することになつた譯である

鮮米の 積取運賃問題
と聯合會の態度

鮮米積取運賃の改訂については、全鮮穀物商大會を機會に、鮮穀聯合會と穀物聯合會との間に交涉が進められ大體、仁川阪神間五十七圓といふことに意見の一致を見たが、仁川側のみ之に不服を唱へ問題は未解決に終つた、この仁川側の不服を唱へたことに對し、穀物聯合會は今回の運賃改訂につき、群山木浦側が仁川、阪神間と同一の運賃協定に甘んじたのは、從來の兩者關係上一應に穀物聯合會の平和的交涉を尊重したがためである然るに仁川が之を無視して單獨交涉で運賃協定をしやうとするのは、無謀であり、引ひては群山、木浦に異議を申し立てしめる原因ともなるといふのである、かくて穀物聯合會では仁川側の中立を不問に附すると共に仁川側の自然的反省を求めることとし、積極的に問題を解決しないことになつてゐる

手形交換高

枚數	二、一八九、八七六圓四一	五、一四一枚
金額	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳尻(十三日)

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻(十三日)

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]
國外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール(十四日)

翌日物	九厘	[illegible]
無條件	九厘	[illegible]
月越	九厘	[illegible]

海外經濟電報

鮮銀對外爲替建値(十四日)

對英	二志〇片八分の三
對米	四十九弗二分一
對支	百二十五兩八分五

倫敦銀塊	一六片四分三
米棉	休
印棉	十五錢安
スチール株	米國各市
アナゴンダ株	場コロン
日米爲替	ブス祭にて
英米爲替	休會
育紐銀塊	

落穗

仁取移轉阻止の運動を徒らに多數の名數を誇ることによつて達成しやうといふ態度に出たことは仁川側としては非常に賢明だ▲少くとも僅の進步と誇していゝ▲ところで委任狀集めに火のつくのも分らぬほど熱中してゐる折も折▲仁川の大株主たる內海氏の九千株が下關の某氏に賣れて仕舞つたといふのだからたまらない▲仁川としては臍を嚙んでがんと一擊喰つた以上の打擊▲これに刺戟された結城氏ほか廿七名は十四日に至つて先般府內に宿泊した步兵第四十旅團將卒二千名の食料として燒された金を全部府勢振興會に寄附しやうと申出でたといふ

株式
紡績中心に また弛む
目先微騰思ひ

前場 十三日後場又も小弛みを示した株界は、今朝も紡績の不勢を眺めて阪地が紡績中心に不味を示したので當所は寄成際く東新八十七圓六十錢と軟化して寄付いたが、阪地の小動きに結局大新四十一圓五十錢東新七圓七十錢に大引した、この外の變動ふものもなくアト阪地の小口、仁取新は步みで二十四圓がつけられたが小口物で大したことなく前場止に比し東新二十錢安であつた

後場 前場軟化せし機先、後場も阪地の不味を入れて一齊氣迷らず東新に步み七圓五十錢がつけられ小口商內のうちに結局前場の如く大引した

伸びず崩れず

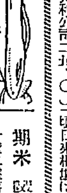
凡ての悲觀材料を一巡した揚句、年末金融の緩和を基準としての政府の各種の對策は徐溫的からも若干好感を與へつゝあることは明からである、利下げに弱いで更に日銀として出ても稍積極政策を振りかざして今後の財界に臨まんとする傾向が見られる一方に於ける各種の施設の席上に於ても漸く底力あるもの、如く感じられる、併し斯る事情は未だ容易に積極的に人氣を作興する丈けには至らぬ事は明らかであるこの選り好みから考察してもこの點株界に對し從來の如く極端なる悲觀說を流して賤叩くこともなり難く從つて大なる安値はモハヤ望み難いものとの解釋を下すもの漸次增加し株界は昨今伸び悩むとも一氣に崩れぬ商狀を呈してゐる

大阪竹原証券株式會社特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黃金町二丁目
電話本局五七〇、一九六 自宅二三九〇
株式賣買

目先としては 微騰を豫期

政府は財政救濟の目的で不良會社救濟、單名手形の保證ひ、日銀利下げ等の鳴物を入れて見たが一向に市場に響かないので今度は最後の手段として市場で國債を買ひ捌りそれによつて一方公債市價を維持すると同時に一方通貨の膨脹を策してゐる

つよきよわき



株式 最近政府は財界救濟策として不良會社の救濟、單名手形の保證ひ、日銀利下げ等と鳴物を入れて見たが▲市場に大してひゞかないので今度は最後の手段として市場で國債を買ひ捌りそれによつて公債市價の維持と同時に通貨の膨脹を行ひ景氣をつけ樣としてゐる▲併しこれとて中々活氣を與へる材料とはならず只各種の對策に對し徐溫的に若干好感を與へてゐるのみで相場もこの逸大して崩れない限り大きな反騰とても無い▲要するに目先としてはあらゆる悲觀材料を一巡した揚句であり殊に重要商品界が漸次改善されつゝあるのだからこれらに助けられて微騰するかも知れぬ

期米 段出は又復の前四、五十錢に暴落しどうも形勢が面白くない▲所が當所はその割り下げ渡り氣でゐる者はアベコベに鞘に喰はれてゐる狀態である▲これといふも余り鞘取り商內が多いために却つて鞘詰みを見るのかも分らない▲聞けば正米は依然として產地の買物薄を告げ有拔き三等の新米なんか廿一圓用してても纏まつた品は集まらないとある▲然るに定期はその正米より八圓切りも割安を叩いてゐるのだからこの澁下げ澁るのは當然であつて今後新穀の出盛りに入つて正米がまた八圓切りも下げる余地があるかどうか▲かうした點から見ると定期は全く恐怖病にかゝつてゐるの感がないでもない

商內更に寂し

株式や商品に活氣を與へる材料と見るべき通貨膨脹政策を行つて景氣をつけ樣としてゐる、併し矢繼早の救濟も只今迄で永らく賣向つためこれが反動で既に底の狀態にある、のと商品高に助けられて居る感がある、からこの機會に紡績するやも知れぬと一般に觀測されてゐた

本玉

十四日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方德田二四〇洪股二二〇新田三二〇洪股二三〇 ▲買方松山二〇〇

大新 賣方古野三二〇白吳一八〇新田一一〇 ▲買方松山二七〇山中道三〇〇立山二六〇正崎一八〇

東新 賣方洪股三八〇白吳三七〇立山二〇〇新田一四〇山口三〇〇京證一〇〇 ▲買方山中道一四八〇立山一九〇

東新 賣方松山六〇大林三〇 ▲買方德田五〇立山九〇

鎭平銀受渡

昭和五年十月十二日限の受渡左の如し(單位兩)

賣方 原田一五〇〇、〇〇〇小林七七、〇〇〇天利公司二五、〇〇〇

定期は恐怖病

前場 昨後場阪地安を受けて十三圓前みまで氣崩れせし相場は今朝更に阪地安を相伴つて當限十九圓八十二錢中出來や先限は二圓九十九錢と下放れに寄付きしも人氣の買過ぎと正米の強硬にアトは依然下げ澁り商狀を呈し二圓九十錢臺から八十三錢臺に小浮動を繰返し阪地との鞘は益々縮少し今後阪地が安くなるにおいては何鞘の縮少は免れ難き商狀を呈して前場を終つた

後場 前場正米の強硬に下げ澁りし機先、後場は阪地の軟勢に殘安に寄付き、二節は更に八十一錢と叩かれたが出來は最後の手節より保合ひ一で大引した

期米 正米の強硬に 依然下げ澁る

前場 昨後場阪地安を受けて相場は十三圓前みまで氣崩れせし

仁川 顧客 大本位 期米

阪地から 鞘剝げするか

阪地は安くなつても當所は寧ろ昨年の今頃は隨分正米の先高を見越して先物を多く買つてゐたものであるが本年は人氣はさつぱり悲觀的で期米は全然買つてゐない事は事實である。少くとも鞘取り間はアベコベに鞘に喰はれんとする狀勢であるが、この現象が將來如何なる結果を來すかは聊か注目に値ひするものがある。即ち普通からいふても新穀の出盛り期には阪地と當所の鞘は五圓近くに擴大すべきものであり、殊に本年の如く鮮米が意外の豐作をみた場合は更に擴大すべきことも珍らしくないにも拘らず斯の如く反對に鞘が縮少することはそれだけ鮮米に最早下げ餘地のなきものと見るのである。現に內地における北鮮方面でも最初は阪地より當外の安値を呈してみたが最近は著しく鞘が縮小されて居り又其他においても阪地の方が割安と認むる筋のあるのは新米その物より段々地下げ不況によつて跟明を豪つて居るものであつてその正米が一向にしたら自然阪地から當該地に鞘剝げするものでないか

南鮮よく賣る

先限に對する表面の取組は僅か一萬石餘りに過ぎないが各取引店の手數で喰合せとなつてゐる玉を加算すると少なくとも十萬石以上に達する模樣である而して賣方は主に地方筋で殊に南鮮筋が多く賣物をもたらし地場は何れも買方となつて居るらしく阪地安の割り當所が下澁るのも主にこうした仕手關係に依るものと見られてゐる

臨時追證撤廢
群延役員會で

【群山電話】十三日午後四時より群山穀商組合樓上にて役員會を開催したが決議左の如し

一、大會出席の報告

一、新米に對する各道產米の格付け決定

一、先般より臨時追證として後場に於ける殘玉數千石以上に達せる場合での剩過賣買百石につき百圓を徵收したが、相場も亂高下時代は過ぎ、採算相場になつたので右臨時追證徵收を撤廢することに決し十四日より實行することになつた

當市場前場情報

【大阪電報】當市場當限は今前場當限を先限に乘替へ觀線を延長せし外遞節に買り新規に手張く買つたこれに對して大阪筋は橫山から寄付に一千石跡二、二百石程新規に買ひ當山は姉屆から利喰してゐた

京城延へ前場

各地の軟調を入れたが、當所は受渡期の接迫に買控へ顯氣配振りを示し、十一圓七十錢と前日止に比し十一錢安に寄付きたが、買物旺盛の爲に同顯商狀を呈して前場を終つた

[illegible]

釜山

出廻り可成あり各地期延への不勢に手持ち防賣急ぎ積積となり賣方は內地不引合ひ新穀出廻りを控へて鮮波され必當筋の賣ひあるのみにて氣配下浪ひ廢北殿良十九圓九十錢神力十九圓四十錢隨圓殿良十九圓四十錢神力十八圓九十錢見當五十錢方買され一千七百八十二叺の取引があつた

八十錢見當西鮮川新十二圓二十錢大安十圓六十錢濟州十圓八十錢にて何れも品薄のため保合つてゐた

大邱

天候良好、出廻り漸くありて奧地よりの買急ぎものありて氣配漸く加へて期延べの不良に一殿と感化し日前新穀を揃へて當用筋の警戒に逢に五十錢方崩落し殼良十九圓丁度神力十八圓五十錢見當を唱へた

群山

出廻り二千八百叺あり、先物ものも相當あるが新米出廻り期接近に一般手控へ必需筋の外は商內無く各地安に氣昧悪く遂に五十錢安とまで叩かれ丸七三等十九圓二十錢四等十八圓八十錢見當を唱へた

木浦

今朝は產地よりの出廻りもあるが精米商の手當米多く市中は手持筋の賣物のみで高値は見送り勝ちにして期延の軟勢も手傳つて氣配暴落し丹七三等十九圓五十錢四等十八圓七十錢と一圓方安見當で籾は出廻り漸々に上物九圓九十錢下物九圓二十錢にて百九十叺の手合せがあつた

仁川期米本玉表

[illegible]

株式(十四日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取 限月と日步

[illegible]

東株短期市場

[illegible]

大株短期

[illegible]

大株長期

[illegible]

期米(十四日)

東京現株

[illegible]

仁川

	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京 大阪 兵庫 下關 名古屋

[illegible]

內地延米

[illegible]

市中米標準值

	前日	本日
丸キ四等新米	一八四三〇	[illegible]
米白期値(石)	二〇四〇〇	[illegible]
仁川一等白米	一九四〇〇	[illegible]

正米

京城 丸キ三等十八圓七十錢 丸キ三等十八圓十七錢 四等十七圓八十錢 玄米十七圓 同白米二十錢
大豆 龍山十四圓七十錢

仁川 丸キ丹チ丸チ拔三等十八圓不拔三等十七圓七十錢 四等十七圓五十錢丸コ不拔四等十六圓六十錢內へ四等十六圓七十錢 九厘在來種七錢七厘一等白米十九圓四十錢を籾米組合一等白米丸仁印十九圓四十錢 限へ新米としては品薄のためまだ取引の標準立たず籾は產地買物薄に二圓方の引締りを見せてゐる
大豆 龍山十一圓

仁川穀物出入(十四日)

	入	出
[illegible]	[illegible]	[illegible]

群山廻米報(十四日)

[illegible]

市況(十四日)

大阪三品

[illegible]

大阪市中外棉相場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

川合又五郎(36)
鳥江鐵也作 佐藤松華畫

因果流轉(四)

源太夫よりも遙に遙にすぐれた器量と文武の天分にめぐまれた又五郎の方が、どれ位女心に深い印象をあたへるかといふ事は、天秤の秤衡を論ずるよりも明かなことで權藏はヒイキ目で見なくとも若且那の方へ行司團扇をあげたくなる。

しかし問題は源太夫が懸想してその使者に立つた又五郎と、當のお梅とがからいふ仲になつたといふことである。しかも源太夫は不倶の仇敵、渡邊家は川合親子の命の恩家。

『若且那、それは大變でございますね。一體あなたはどうなさらうといふのです』

『サアそこがわしの相談したいと思ふ點ぢや、何と權藏、よい智慧をさづけてはくれまいか』

又五郎は偷ッ程思案にあまつてゐる樣子である。

『よい智慧と申して今急には出ませんが、それでは一先づあのお梅さんとやらを此國へ隱しておしまひなされては如何ですね』

『所がお梅はどうしても歸るのがいやだといふのぢや、國に歸る位なら、あんな女の事だから死ぬと覺悟して來てゐるかも判らない』

『それは困りましたなア、こいつあ余ッ程困つたぞ』

と權藏はいたく困り果てたらしい口ぶり。

又五郎はジッと權藏の顏を見つめたまゝ、何か相手の口から若い二人に投げられる救濟の策を待つた。

しかし權藏の口はヤリュと結ばれたまゝ容易に開かない。腕組みをして太い溜息だけが洩れた。

お梅は彼等よりは數間はなれた緣側に腰をおろしたまゝ、默つて聽てみたが、又五郎が權藏にヒソ〳〵と話をしてゐることが、自分の身の上を中心にしての事だと思ふと氣が氣ではなかつた。

もしかしたら權藏が又五郎にあの娘とは別れて終へといつてゐるのではないか知ら、また又五郎は自分を早くこの家から追ひ出してしまはうといつてゐるのではないか知ら、と彼女はさま〴〵に思つた。

すると、しばらく默つて腕組したまゝの權藏が、何か又五郎に一言二言、囁め顏に云ひ殘してお梅には目もくれず、サッサと家の中へ入つてしまつた。

又五郎はボンヤリと取殘されて家の中へ姿を消した權藏を見送つた。

お梅は立上つて、又五郎に縋りつく樣に寄り添つた。

『もし……』

その聲はもううるんでゐる樣だつた。

『……』

又五郎は何事もいはぬ。

『もし……』

お梅は胸を迫らせていふ。

『私、どうすればいゝのでせう、ど、どうすれば……』

ボロリ〳〵と涙の玉が彼女の瞼からこぼれる。白い頰に傳はる。それを拭はうともせず、彼女は又五郎の顏をジッと見上げたまゝである。

ホー、ホケキョ。ホー、ホー、ホケキョ。

無心の鶯はキラ〳〵と輝く陽光に姿もみせずにないてゐる。

お梅も泣いてゐる。聲をあげずにだまつて泣いてゐる。

又五郎も彼女のいぢらしさに心の中を打ちしめらした。

好のお辨當(バタ入) 豆入フランス 三個 五錢 明治町 木村

トバタ石油發動機 總代理店 京城南大門通二丁目 合資會社 松田洞商店機械部

資本金貳百万円 朝鮮信託 預金は信託へ

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
編輯兼印刷人 發行人
京城府太平通一丁目 京城日報社

樂天全集

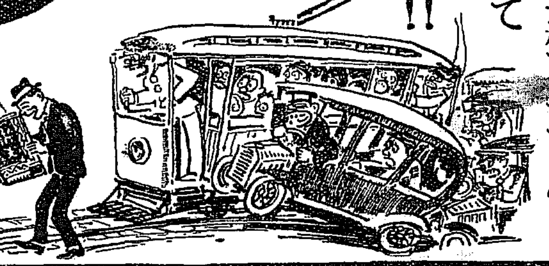
忽ち申込殺到!!
全國各地書店より爆彈的
注文攻め!!
增刷又增刷!

大盛況!!

日本全國津々浦々に人氣沸き返る!!

どこもかしこも漫畫氣分で大賑ひ!大喜び!どこの御家庭にもぜひ一家一册なくてはならぬ

面白くて綺麗な大全集!!



申込は即刻書店へ!

果然!!樂天全集が世に出ると共に不景氣に屈托してゐた日本が忽ち陽氣に明るくなつた!どこの御家庭でも引ッ張り凧!子供はお菓子よりも喜んで大ニコくだ!待合室に備へて置けばお客は退屈知らず、働く人は家に歸つて寢そべつて見たり讀んだり獨りでゲラく笑つてゐる!氣分の轉換、頭の保養、お年寄りはこれで壽命が延びる!何しろ今までの全集とはまるツきり違ふ!百數十頁悉く極彩色の美しい面白い漫畫ばかり!特製美本の豪華版、書架に飾れば光輝百倍!!まだ見ぬ方は今スグ書店へ!

一册 壹圓半 全十二卷

申込締切 十一月五日

申込と同時に第一回配本

世態人情風俗漫畫集

これは滑稽!話の種になる!

甘郎「サア お父さん咳の止まる藥をお飲みなさい」梨翁「咳は止まつたけれど呼吸が苦しくつて困るよ」甘郎「それぢやお醫者へ電話をかけませう」と甘郎は電話口で「モシく先生ですか、お藥でせきは止まりましたが呼吸が苦しさうですからどうぞ呼吸の止まる藥を願ひます。」

眼で見て面白く讀んで滑稽!

東京牛込喜久井町 振替東京三二五九九
アトリエ社

法學博士 花井卓藏著
訟庭論草 松島事件 樺太事件

「訟庭論草」は、第一册發刊以來、先行する經典として全法曹の深き讃歎と熱き支持のもとに、續々と刊行を進めつゝある。今回出版の「松島事件及び樺太事件を緊手」は、一世を震駭せる二大疑獄事件であり、いづれも政治的に絡まれる疑獄事件であるだけに深く全國民の關心を惹起したものである。「松島事件」は昭和二年未だ吾人の記憶に新たなる疑獄人氏の遠隔せる事件であり、樺太事件は大正五年早稻田…[illegible]…本書の刊行は甚だに…[illegible]…大浦事件」及び「カイロー夫人事件」…[illegible]

▼菊判 ▼六百頁 ▼定價參圓 ▼送料十四錢

既刊書
■國民大會事件 ■シーメンス事件
■京都豚箱事件 ■滿鐵事件
各冊參圓 送料各十四錢

春秋文庫

◇既刊重版書◇

■川合貞一著 論理學（最新刊） ▼定價 ▼五拾錢

▼永井潜著 科學的生命觀★
▼石川千代松著 進化論★
▼同 自然科學史★
▼即崎義竹著 盧見國部論★
▼久保良英著 最近の心理學★★
▼阿部重孝著 敎育學★
▼入澤宗壽著 敎育史★
▼深作安文著 倫理學概說★
▼高野辰之著 民謠童謠論★
▼荻原井泉水著 俳句鑑賞論★
▼同 上 俳壇傾向論★
▼黒岩涙香著 天人論★
▼同 上 小野小町論★
▼上野松雄著 漂泊の人西行★
▼野口米次郎著 芭蕉論★
▼瀧本誠一著 日本貨幣史★
▼旗田哲二著 經濟價值論★
▼小林良正著 經濟史概說★

星一つ五拾錢
▼三五判總クロース（送料各八錢）
▼一冊平均貳百頁

元馬政官 陸軍少將 石橋正人著
競馬秘話

競馬界の最高權威者たる著者が畢生の努力を傾けし名著

馬の素質、飼養、調教、騎乘及競爭方法等に著しく科學的研究を加へた現代の競馬では、勝つべき馬が勝ち、負けるべき者が負けるといふ、殆ど豫定的の説明の大部分を、事前に推斷することが決して困難でないといふ信念の下に、私は此一卷を我が競馬界に捧げる。（中略）…[illegible]

▼四六判五四〇頁 ▼定價 ▼送料十四錢

豫約配本

■音樂全集 ■世界童謠集
■醫學辭典 ■病理學各論篇
■エンサイ哲學 (1)
■第一期 思想全集 ○キェルケゴール ○ベルグソン
■第二期 思想全集 文譯 大日本史 (五)

目錄進呈
東京日本橋呉服橋 振替東京 電話日本橋 二一六七 二一六八・二一六九 二四八六一
春秋社

金錢信託 一口百圓以上 期間一ケ年以上
不動産管理信託 有價證券信託

シャリング工場 解 鐵板 切 新古 寸法 ウエス 船 鋼 肥料 麻袋 原料 各製 針
安價なる包裝を御利用下さい 新古 石灰 麻袋 セメント袋類加工改造 平壤府寄門通江岸ヘ丁
當所岩治商店
支店元山府壽町 電話

怖るべき子供たち・第十九版・ぱんふれつと進呈

東郷青兒
ジヤン・コクトオ原著

譯・挿繪・裝幀

・提把の界書讀全・追魅きべる怖・殺自・謬・藝・

定 1.50 〒 .12

版 社 水 白
東京・神田・駿河臺下・振替東京一一九二二番
御申込に依り譯者署名の御希望に應じます

東京帝國大學敎授 工學博士 中村達太郎氏序
中村只八氏著
新式規矩術（サシガネツカヒ）
（十版）
定價 二圓三十錢 送料十六錢

實際應用上簡單に便利な方法を多數掲げ、如何なる難解に對してもタヤスク正確を得る實地上の價値あらしめたものである。「サシガネ」に對する虎の卷である。

著者	書名	定價	送料
同	改良日本家屋構造	一・五〇	・一〇
全吉	實用日本家屋構造	一・五〇	・一二
大竹	構造强弱並計算法	一・五〇	・一〇
木村	和洋建築設計製圖	二・〇〇	・一八
同	室内裝飾家具製作圖		
志賀	洋風木造建築構造圖解	一・二〇	・〇八
野志	實用西洋家屋構造（前）	一・五〇	・一〇
同	實用西洋家屋構造（後）	一・五〇	・一〇
西村	鐵筋構造計算圖表と實例	一・五〇	・一〇
同	鐵筋コンクリート計算圖表		
相澤	實用建築物の排水法	二・五〇	・一〇
久保田	石細工雛形圖解	一・八〇	・一〇
中村	冷凍法と其應用	二・五〇	・一八
服部	煖房と換氣（前篇）	四・〇〇	・一〇
同	同（後篇）	五・〇〇	・一〇
志賀	洋風建築構造解說	二・五〇	・一〇

發行所 東京市小石川區丸山町一番地 振替東京六一八〇番
大日本工業學會
（東京泰文堂）（大阪柳原書店）（名古屋川瀬書店）（北海道誠新堂）（九州金文堂）

東京工業大學敎授 工業博士 關口八重吉氏序
木塚大吉氏著
實際應用 鋼の燒入法
（新刊） 定價二圓 送料十二錢

本書の生命とする處は實際應用にある。各種鋼の燒入法及び燒戾法を網羅した處にある。主として實際家の必携書とし、專門學校工業學校の機械科學生生徒の參考書たらしむ可く力盡した處にある

著者	書名	定價	送料
吉川	化學機械の理論と實際	四・五〇	・一六
吉川	化學機械の計算法	三・五〇	・一三
田島	齒車表	〇・五〇	・〇四
外二名	メートル換算早見表	〇・五〇	・〇二
高田	製紙工業	五・五〇	・二〇
河合匡	金屬材料	六・五〇	・一四
高橋	酸素アセチレン溶接及切斷法	三・五〇	・一〇
關口八重吉	關口實用機械學	三・〇〇	・一三
米一	齒車の計算法	一・五〇	・〇八
飛永	齒車の設計並齒切法	三・〇〇	・〇八

少女畫報
十一月號 秋深し

少女畫黨愈々激增!!

◇波に浮く薔薇 加藤まさを
◇紅梅白梅 平山蘆江
◇風雲紅玉陣 稻川丘の人
◇句へ太陽の華 八木隆一郎
◇生ける銅像 三木 露風
◇愛の新珠

六大長篇

每號大評判の連載小說!!
夏子はどうなつて行くか、與志子姉さんは…[illegible]

誌上舞踊劇 深山の乙女 加藤まさを作 春日…[illegible]

少女漫畫選手權 支那手品のボタン（秋のツーボス）

哀切悲痛少女小說 無言の勝利 工藤…[illegible] 松本かつぢ畫

特に少年の爲にまさを先生がお作りになつた舞踊劇を…[illegible]

◎寶塚微笑日記
◎ミス・ジヤパンの冒險（中野正治）

其の他美しいグラフ讀切小說滿載!!

本屋で斷然光る少女雜誌を御覽なさい 早くく

東京市麴町區… 振替東京…
東京社

朝鮮地圖販賣元は（一覽表進呈）
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 朴榮喆 副頭取 和田一郞
支店 出張所 [illegible]

受驗 高等諸學校 雜誌 學粹
十一月號 發賣 定價三十五錢 送料一錢五厘

第一高等學校長森巻吉氏談日本の男たれ

特別讀物 英語學習法座談會
出席者●國民中學會石川敎授●高師附中小野敎授●成蹊高校幻島敎授●元高師附中黒田敎授●東京府一中藤田敎諭●三井敎諭●武藏高校宮田敎授

各學科の講座
●現代文講座東京府一中吉田民次●花月漢文●漢文講座主佐々木修●比較形の漢文解釋…[illegible]●英文法學…[illegible]

秋季專檢問題の解答と批評
受驗記・高等學校紹介・模擬試驗問題と解答
趣味欄 科學與太話…[illegible]

東京神田錦町一ノ一九 振替東京二八五二番
慶文堂

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院南原支廳

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院鎭南浦支廳

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院安州支廳

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院安州支廳

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院井邑支廳

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院井邑支廳

明年度豫算 總額十四億二千萬圓
昨日の省議で報告された 大藏省主計局原案

【東京電報】明年豫算編成に關する大藏省議は十四日午後三時藏相官邸に開會、井上藏相、小川、河田兩次官、勝參與官、藤井主計局長、川越豫算課長、加屋司計課長等出席、先づ藤井主計局長から
一、明年度豫算は歳出入とも十四億二千餘萬圓、公債の發行を行はず、歳入自然減は一億五千萬圓、歳出節約に伴ふ歳入減二千餘萬圓、計一億七千餘萬圓を本年度實行豫算より減じてゐるが、新規財源として煙草賣上延納金約二千萬圓の一時的收入があるので結局一億五千餘萬圓の歳入減である
一、このため歳出既定經費より一億七千餘萬圓の節約を行ひ、新規要求は總額一億圓以上に達したが義務費以外は一切削除し二千萬圓を承認するに止めた
と明年度豫算の大綱および後年度財政計畫、主計局案の説明ありて審議に入つたが、今週中に大藏省案を決定し來週早々各省に内示する豫定である

軍制改革案は 明年度豫算には計上せず
議會の答辯方法に就て首腦部準備

【東京電報】陸軍々制改革は結局明年度豫算には計上されぬことゝなつたが、本問題は政府側に陸軍が公約した問題であり且來議會の質問の開始される明年一月末までには九分九厘まで成案を得る見込みがあるので、質問あり次第その内容を出來るだけ説明するに決し目下この點につき首腦部間で協議中であるが説明の際
一、昭和七年度豫算には必ず計上すること
二、七年度豫算計上の際この説明と實行案との間に若干變更あるやも知れぬこと
を前提として常備兵額減少程度その他につき説明をなすが、最も注目さるべき改革の結果による軍事費節約程度については計數整理の上でなくては言明し難く、出來る限り節約したき旨を以て明答を避ける模樣である。なほ軍制改革案の明年度實施は濱口首相も期待してゐたところであるから明年度實行不可能の旨が正式内閣に通ぜられ次第内閣より再考を促すことになりはせぬかと見らる

樞府改革は 結局龍頭蛇尾
けふの協議會も氣乘薄

【東京電報】樞府事務規程に關する第二回協議會は十五日定例會議散會後開かれるが、右問題に關し倉富、平沼、伊東、金子、久保田、水町各顧問官を除くロンドン條約審査委員および江木、鎌田兩顧問官も反對の態度を示し、議案を御下渡しと同時に顧問官に配布し委員會を委員外顧問官にも傍聽せしむることは簡單な内規施行の改正であるから多數の意見であれば敢へて反對はしないが、事務規程の勅令改正には同意しがたいといふ意見を有してゐる。又御下渡しと同時に一讀會を開く事並に審査委員選擧制については第一回協議會出席の八名中にも反對者あるので結局龍頭蛇尾に終るべく實現は不可能といはれてゐる

物理學校へ 五千圓御下賜 御奬勵の爲

【東京電報】東京物理學校は今年創立五十周年に當り 天皇陛下は同校の學界に寄與した貢獻著大なるを思召され、十四日學術御奬勵のため同校に金五千圓を御下賜あらせられた

直ちに具體案作成か 富井男鎌田氏を訪問

【東京電報】十四日午後一時半樞府委員會に先だち富井政章男は樞府事務規程改正につき鎌田顧問官と約卅分にわたり懇談したが、十五日の第二回協議會にて速かに具體案を作成する模樣である

秘苑の玉流泉藥水を召上らるゝ梨本宮殿下

樞長伊東伯訪問

【東京電報】二上樞府書記官長は十四日午後四時伊東伯を自邸に訪ひ、樞府事務規程改正問題につき審査の結果を報告し種々協議した

高松宮兩殿下 波蘭を御發 同國民の愛國心を御賞讃

【ワルシヤワ十三日發電】當地を御訪問中の高松宮同妃兩殿下には十二日朝バルチツク海岸のグヂニア港に向け御出發、同地より更にダンチツヒに向はせられたが、十二日ポーランド御出發に先ち同國に對し國民の愛國心、勇氣、忍耐を御賞讃、御巡視中深き感銘を受けさせられた旨のステートメントを發せられた

火夫年齡制限 條約案可決 昨日樞府で

【東京電報】十四日午後一時半より開會の樞府精査委員會にて國際勞働會議の採擇にかゝる火夫石炭夫の年齡制限に關する條約案は原案を可決し午後二時三十分散會した

勅使御入城

朝鮮神宮の御例祭につき畏き邊りより御差遣の勅使掌典次長子爵本多正復氏は羽田掌典補以下を隨へさせられ十四日午後七時京城驛着列車で御入城、齋藤總督、兒玉總監、各局長、朴泳孝侯、韓昌洙男、その他朝鮮貴族、有位有勳者、青年團、消防組代表等のお出迎へ申上ぐる中を廣田驛長の御先導で貴賓室出入口より差廻しの自動車で一路朝鮮神宮勅使殿に向はせられた(寫眞は京城驛にて謹寫)

飽くまでも倒閣に直進する
臨時議會の要求は保留 政友幹部會で決定

【東京電報】政友會は十四日午後一時本部に定例幹部會を開き犬養總裁、床次、鈴木各顧問、山本(悌)外各總務、山本(條)政務調査會長、森幹事長以下各幹事出席先づ森幹事長から九日の有志代議士會に於ける臨時議會召集の決議は憲政の本旨から當然の要求として賛成せざるを得ないが、我黨はさきに臨時大會に於て現内閣の存在を絶對に否認し、目下倒閣運動に直進して居るのであるから黨としては既定方針で倒閣に進みたいと報告を兼ね私見を述べ異議なく決定、田子幹事から黨務報告をなし、原脩次郎氏は興業銀行の融資は獨逸銀行の轍を踏む虞れあり銷査會に附議されたいと希望し、午後三時散會した

官廳用品の統一案を報告
井上藏相から

【東京電報】十四日の定例閣議は午前十時より開會、田中文相より教育改革につき別項の報告ありたる後、井上藏相より官廳用品統一につき
一、官廳用品統一は行政刷新委員會の決定方針により昭和六年度より實施す
一、昭和七年度以降は成るべく速かに統一範圍を擴張する
一、大藏省に一部局を設け内閣印刷局をこれに合併し用品統一機關とする
一、當分用品豫算統一を行はず用品特別會計を設け印刷局特別會計を合併し各廳所要用品購入に當る
と報告し正午散會、なほ當日は小泉遞相、阿部陸相代理が缺席した

豐島氏を親任官待遇 昨朝來危篤

【東京電報】大審院第二部部長法學博士豐島直通氏は腹膜炎にて十四日朝來危篤に陷つたが、同日午前博士に對し左の如く親任官待遇の辭令があつた
判事 豐島直通
特に親任官の待遇を賜ふ

遂に逝去

【東京電報】危篤に陷つた豐島直通博士は十四日午後零時三十分遂に逝去した。なほ畏きあたりでは特に左の御沙汰あるべしと承はる
大審院部長判事 豐島直通
叙勳一等授旭日章

駐露大使更迭
後任は廣田弘毅氏

【東京電報】歸朝中の田中ロシア大使辭任につき廣田オランダ公使後任に決定、十五日午後一時半宮中において親任式を擧行される
駐蘭特命全權公使 廣田弘毅
任特命全權大使 莫斯科駐剳被仰附
特命全權大使 田中都吉
莫斯科駐剳被免
なほ廣田氏は本月中赴任の豫定また矢田部シヤム公使は十四日歸朝を命ぜられた

電信電話の民營案捗らず
明年實施は不可能

【東京電報】電信電話民營案に明年度より實施の豫定で遞信省において成案を急いでゐるが、未だに大藏省へ照會なき爲に十四日より開會の豫算省議に間に合はず、しかも電話のみ切離して民營に移し得ず、電信と共にすれば技術並に納付による收益困難なる關係あつて同案は早くも暗礁にのり上げた形であり、性質上追加豫算とする程緊急を要するものに非ず結局明年實施は不可能と見られてゐる

失業對策で 内相首相訪問

【東京電報】安達内相は十四日午前濱口首相と會見、目下内務省で立案中の失業對策案につき報告、種々協議を重ねるところがあつた

小兒保險は民業壓迫 遞信の見解に商工省は反對

【東京電報】遞信省では小兒保險は民間の各種簡易保險と性質を異にするとの意嚮をもつてゐるに對し、商工省は十四日午後定例省議を開き遞信省から小兒保險につき正式照會ある場合には徴兵保險と内容に於て何等變りないから民業壓迫であるとの趣旨で回答する事に意見一致し、六時散會した

外地司法權の移管調査
川崎司法次官近く來鮮

【東京電報】朝鮮、臺灣、關東州、南洋廳内の司法權の實權は現在總督又は長官に一任されてゐるが、これが運用上の公平を期するため全部司法省に移管統一すべしとの議論は古くから稱へられてゐたが殊に最近いはゆる朝鮮疑獄事件等から綱紀肅正を標榜する現内閣は外地行政の革正を期する上に益々その必要を痛感し、今回その準備調査として川崎司法次官は來る十七日午後一時東京發約二十日の豫定にて朝鮮、關東州の司法視察の途に上ることになつた。なほ川崎次官の歸京を待ち升本參與官は臺灣へ出張視察する筈である

梨本宮殿下を昌德宮に御招待
御名殘を惜ませられ大妃殿下の御心盡し 殿下には今朝御退城

師團對抗演習御統監を終へさせられた梨本宮殿下には十五日御退城遊ばされるので大妃殿下には御名殘を惜ませられ十四日午後四時より昌德宮に殿下を御招待申し上げ篠田李王職次官、末松庶務課長以下の御案内にて秘苑、植物苑、動物苑、博物館等に御案内、同六時より無事室に御招き申上げ、御近親者たる李堈公妃、李鍝公妃、尹澤榮侯夫人、尹德榮子夫人、韓李王職長官、篠田同次官夫妻に御陪食仰付られ、李王職調理の朝鮮料理を御進め申上げたが、殿下には御珍しき朝鮮料理に至極御滿足の御模樣に拜された。かくて御懇談の後午後八時過ぎ御歸館遊ばされ京城における最後の御一夜を御過し遊ばされた

師範、中等學校に公民科を新設する
中等學校の上級を二種に分つて作業科を新設す 文相より改正報告

【東京電報】田中文相は十四日の閣議にて師範教育および中學教育の改正に關する要綱を報告説明したが、右要項左の如し

師範教育改正要綱
一、師範學校第二部の修業年限を二ヶ年とする
二、師範學校にては文部大臣の認可を受け、第一部又は第二部の一を置かざるを得せしむ
三、師範學校に公民科を新設する
四、師範學校の學科々程を改善し一層教育の内容を充實すると共に國民精神の涵養に努め且つ社會の實生活に適切ならしむると右要項は今後文政審議會に附議考究せしむ

中等教育改正要綱
は文政審議會の答申に基き左の如く改善せんとす
一、四學年以上の學年にては學科程を第一種第二種の兩種に編成し生徒をしてその科程を專修せしむ、但し第三學年以上の學年よりも兩科程に編成するを妨げず、なほ特別の事情あるときは文部大臣の認可を受け第一科程又は第二科程のみを設くるを得せしむること、第一科程には必ず實業を課すること
二、公民科、作業科を新設すると共に
三、國語又は實業を必習せしむ

加藤松林畫伯 帝展に入選す
『秋山騎旅』の二枚折物

【東京電報】帝展第一部(日本畫)の入選は十四日第五回目の鑑別を終へた應募總數二千七十點の内三百六十一點で、これを昨年度の入選數二百九十二點に比し六十九點の増加である。朝鮮の加藤松林畫伯は『秋山騎旅』を出品して美事に入選した

帝展へは二度目 加藤氏は旅行 夫人嬉しげに語る

加藤畫伯の帝展入選は今回で二回目だが、この春東京で開かれた聖德太子展に『秘苑の秋』を出品して入選したことがある。今回入選した『秋山騎旅』は畫伯が慶州寺に赴き心血を注いだ作品で二枚折になつてゐる。吉報を齎して黄金町五丁目の同家を訪へば生憎畫伯は全州に旅行不在中で、夫人が嬉しげに左の如く語つた
約一ヶ月もかゝつて慶州寺に籠りまして、やつと出來上がりました。どうかと心配して居りましたが、入選電報が參りました只今全州に知らさうと思つてゐる所でした

松林畫伯より謝電

全羅北道に旅行中の加藤氏より十四日夜本社宛に左の電報を寄せた
『オカゲデニユウセンヨロシク』

外遊勸告
に胡氏石家莊へ

【天津十四日發電】青島市長胡若愚氏は昨日來津したが、右は張學良氏の特使として一兩日中に石家莊に赴き、閻錫山、馮玉祥兩氏に對し絕對安全保障を條件として外遊を勸告する爲であると

吳鐵城氏 平津地方に赴く

【奉天十四日發電】南方代表吳鐵城氏は十四日午前九時四十五分奉山線北寧線で天津に向つた、同地において王樹常氏の河北省政府首席就任式に立會の上、北平に赴き于學忠氏の平津衛戍司令就任式に立會ひ、一週間後歸奉し本月末の第四次全國會議に出席のため歸南の豫定である

南阿聯邦の入國禁止解除
日本勞働者のみをと 頗る好意の公文交換

【東京電報】南阿聯邦が千九百十三年發布した日本人入國禁止移民法については過般來在ケイプタウン山崎領事代理と同國政府との間に交渉中の處、此程意見一致を見、十五日公文の交換をすることゝなつた。交換文は一種の紳士協定で、南阿政府は右移民法による禁止移民中日本人のみを除外する旨提案し、日本はこれに對し感謝と賛意を表したもので、公文交換後は日本領事の推薦する勞働者以外の學生、旅行者は自由に入國在居する事が出來得るものであると

米穀兩委員 補缺任命

【東京電報】米穀委員會並に米穀調査委員補缺として左の諸氏任命された
米穀委員 土井權大、高橋元四郎、富田勇太郎三氏
米穀調査委員 八田武治、田昌、鄉誠之助三氏

革命軍優勢 ブラジルの大半を占領

【ポルト・アレグレ(ブラジル)十三日發電】本日ブラジル革命軍側より發表された公報によると、革命軍は過去九日間にブラジル二十州のうち十二州を占領し、なほサンパウロ、リヂヤネイロ、バヒアの各州にも侵入したと

共匪討伐

【漢口十三日發電】何成濬氏は湖北、湖南、江西三省にわたる共產匪軍討伐に關し第十師に對し動員を命じた

辭令【東京電報】

任總督府道技師兼道立醫院醫官(三等) 多田英治
總督府道技師 牛島友記
任總督府道技師兼道立醫院醫官(五等)
平壤府立松公立普通學校長 下村昌
京城府立第一公立普通學校長 佐々木直作
奏任官を以て待遇せらる
領事 米澤菊二
兼任朝鮮總督府事務官(四等)

‖團體‖

◇陸軍造兵廠大阪工廠從業員一行廿名は十三日夕釜山より龍山着入城の筈
◇久留米商業學校生徒一行は十九日夕釜山より入城の筈
◇大阪浪華商業學校生徒一行五十名は十七日釜山より入城の筈

人

◇韓相龍氏 十八日京城發東上の豫定
◇加藤松林畫伯 湖南線より十六日歸城の豫定

太平漫語

閻、馮、汪が連名で和平通電を發する。一敗地に塗れてなほかつ國事を憂へるのは殊勝の至りだが、むしろ默つて一歴下野する方が支那のためによく、國民のためにも取る▲出來、支那には通電に美辭麗句を並べて國事を憤慨する憂國の士は多い、勝つても通電、敗けても通電、轉んでも通電で大いに主張する▲閻、馮、汪などもこの際一言なかるべからずといふわけであらうが、今更勿體ぶつて敗戰を粉飾したり、和平實現の曉は喜んで引退すべきなりなどと囁かずに、敗戰を便宜に潔んで即刻下野引退すべきだ。張學良氏に色眼を使ふのは見苦しい▲『樞府内に陰謀改正の議論があるかで何も聞かん、意見も何もある譯がないぢやないか、何れ話があつてから考へて見よう』と濱口首相も近頃はますますご機嫌らしい。この調子で樞府の一顰一笑に眼を拭いて溜息を吐いてゐた首相も、この節では樞府なんか頭中になしといつた口振りだ▲安達内相は地方長官會議で貧賦を總き、これまで所謂政府の失業救濟事業を來年から政府でやることに敢然決意したといふことだ。不景氣が府縣的でなく、日本的で、しかも政府のいふ如くに世界的であるとすれば、國家がこれを救濟するのは當然だ。敢然も不敢然もあつたものではない、こんなことまで敢然が必要では、安達内相らしくもない▲金剛山に初雪、例年より十日も早いさうだ。鳳水害で痛めつけられた江原道には、今年は寒さの訪れも例年より早からう

◇商況◇

◇製粉後落 當地の製粉は依然たる内地の秋需を入れて十四日又復二、三錢方低落した、即ち綠ダイヤ一袋二圓七十四、五錢を唱へて居たが、なほ目先安を見越され商内閑散であつた
◇揮發油低落 昨今揮發油の需要は相當良好を示してゐるが、輸入は依然として止まず、昨今の相場はスタンダード赤ペガサス一箱五圓七十錢シエル二圓五十錢と日に漸落五圓九十錢と段々の相場であつた
◇ゴム保合 十四日の海外入電はロンドン三ペンス十六分の十三(十六分一安)シンガポール十二セント(保合)で海外も保合圏内に入つたかの如く觀測されてゐるが、内地も神戸渡十四錢七厘五毛、京城渡十六錢と何れも前日と變らず、當地は値頃感の買物がぽつぽつ現はれて居た
◇人絹布小緩み 產地福島方面の人絹布の依然たる軟調、產地金融の梗塞等原因により人絹布は生產過剩の嫌ひあり、これがため當地の人絹布は十四日平織綾(一ヤール)廿三錢、紋綸綾(一ヤール)廿五錢と一錢方小緩んだが、結局後は依然商内閑散のうちに推移してゐる譯であつた

◇株式◇
大株短期引跡

大新	四十一圓八	(不變)
鐘新	五十四圓三	(十錢安)
日產	十五圓四	(不變)
東新	八十八圓八	(十錢安)

◇期米◇
各地期米後場止

下關 一五一九▲桑名 十一番 一四七〇 十二番 一四七一▲名古屋 一五三▲金澤 一四三五▲熊本 一四六五▲大阪最終 (四上二錢不變)

◇經濟◇

正金銀行の現送五百萬圓 第四回目

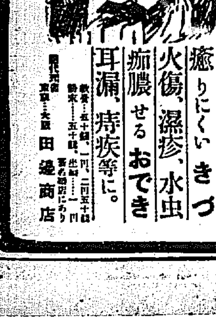
【東京電報】正金銀行は十四日午後横濱出帆の鹿島丸で第四回目五百萬圓を現送した、これで計二千二百五十萬圓である

綿布賣止まる 米安で目先悲觀

鮮内綿布の賣行は中秋節以後次第に細まり、昨今頗る閑散な商況を呈するに至つたが、本年は米價慘落による農村の疲弊で、綿布の賣行もこのまゝ閑散裡に終るのではないかと一部では早くも悲觀されてゐる、即ち、地方では出來秋に米を換金すると同時に冬春の手當を初める慣例となつてゐるが、本年は米價の慘落により農家經濟の收入減を見越され、その購買力の減退は豫測するに難くない事情あり、從つて綿布としては大商割減を來すのではないかと見られる、しかしてすでに相場はこれを織こみ、三二二の標準物で一時百八十圓見當を唱へてゐたものが昨今は百五十五六圓までに落ちこんでゐる

朝窒販賣二分減

朝鮮窒素肥料販賣會社では十五日本社(大阪)に於て重役會を開き、今期(昭和四年十月から五年九月末日迄)決算に關し協議する筈であるが、今期の業績は硫安界が未曾有の混亂に陷つたため賣上は豫定數量より幾分減し、約六萬トンの賣上を見た、從つて收益も減少し配當は前期の割を減ずることを得ず、結局二分の減六分配當となる模樣である



皮膚の糜爛に デシチン
治療日數を半減す
國際の醫者により創製されたるヴイタミンA外用劑
分泌液を乾燥淨化し、極めて迅速に健全なる皮膚を新生して治癒せしめ、然かも絶對無刺戟なり。
癒りにくい きづ 火傷、濕疹、水虫 痂膿せる おでき 耳漏、痔疾等に。
製造發賣元 東京・大阪 田邊商店
D 175

資本金五千萬圓
株式會社 山口銀行 京城支店
本店 大阪市

日之出牛肉

肉質はロース級。味は一流すき燒屋のそれ。この牛罐に不平をいへば贅澤 でなくば氣まゝです
日之出印罐詰の一つ 日之出煮の姉妹品

看板は洋鐵で…
洋鐵各色燒磁看板
色彩琺瑯看板
金屬製高級看板
七寶入徽章帽章
琺瑯製門標
各種宣傳用品
支店 東京市芝區愛宕町三ノ三八 電話芝一七三五番
出張所 京城府本町二ノ六七 電話本局七三一番
名古屋・久留米
大阪住吉區阿倍野筋四ノ一 木山標記本店へ

社説

失業問題と現内閣

安達内相の新計畫

安達内相は臨時地方長官會議における各地方官の報告を聽取して政府の應急及失業問題が意外に切迫してゐることを知り十三日潮次官、三邊土木局長、吉田社會局長等と對策を練りたる結果、從來府縣その他に任せてあつた失業救濟事業の施行を六年度より國營において斷行するに內定、近く總額三千萬圓乃至五千萬圓を大藏省に要求することになつたと傳へられる地方長官が極度に疲弊し殆んど瀕死の境に追ひ込まれて居ることは地方長官の報告を聞くまでもなく分り切つたことである。各地の失業狀態がこれと相追隨して深刻化して行くこともまた當然の理由なることである。內務大臣ともあらうものが、マサカ、今まで右の狀態につき何事關知するなく、地方長官の口から親くこれを聞くにおよんでビックリ仰天し、始めて國家の力を以て失業救濟を行ふの必要を悟つたわけでもあるまいが從來社會施設に對しその態度が余りに微溫的なりし政府要路が斯く積極的に腰を乘出すに至つたのは、失業救濟の前途に一道の光明を與ふるものと稱してよからう空前の收入減に直面して財源難に惱みつゝある大藏省が果して內務省の提案を鵜呑みするや否やは疑問であるが、如何に來年度財政計畫に多くの難關あるにせよこれだけは別物である。何はさて措き、失業救濟には積極的の手段を講じて貰ひたいものだと思ふ。

◇

失業救濟に關しては濱口首相をはじめ各大臣が口を極めてその必要を切言して居るのであるが、しかも、今日まで、何等具體的の救濟策の案出されたるを聞かぬ、地方の起債許可範圍を少し位擴めた位で、今日の失業問題を解決し得るわけのものではない、是非共國家が進んでこれが解決に手を着けねばならぬ、從來政府は口頭に失業の救濟を說きながら、これが實行を各府縣に押しつけ、地方起債の範圍を緩和してお茶を濁さんとする觀があつたのは『誠意』を看板とする濱口內閣としては甚しく無誠意の行爲といはねばならぬ、安達內相が遲蒔ながら、ここに氣がつき、國家的救濟を失業者の上に加へんとするに至つたのは失業問題解決上の一福音たるを失はない、安達內相の失業救濟案が支障なく行はるゝか、行はれたる後の效果の大小如何には多大の疑問はあるが、兎も角、政府がこれほどこの問題に力こぶを入れるとになつたのは喜ぶべき事である。

◇

失業問題は單に失業者を救濟するだけで解決さるべきものではない、深刻なる經濟不況が全部を通じて行き渡り、農商工業が全般的に復興せざる限り、單なる失業者救濟は焼石に水ほどの利目もない、しかし恐慌の經濟的復興策には政府としては別に計畫がある筈で、失業救濟は產業振興計畫と併進されざるべからざるは勿論であるが、單に失業者救濟といふ社會的施設として見る場合と雖も、頗る重大にして厄介なる問題である。從來社會事業に對しては他國にその例を見ざるほど冷淡なりし日本政府が、ここまで乘り出して來たのは、政治家の一進步と見てよからう。

◇

最近の國勢調査の結果、わが國の失業者は遂に社會局において調査したる三十六萬人より遙に減少するものと推定さるゝに至つたのは、經濟界に何等回復の曙光がほの見えて來たのと相對して國民の經濟的惱みを多少は緩和するであらうが、さりとて失業救濟が焦眉の急務たる點において何等の變りはない、失業者撤減を見越して道路公債による國道改修計畫を中止せんとするがごときは、少しく早計に失せざるや否や、現在世界各國は少數の例外を除き、何れも失業救濟問題の解決に煩まされて居る。各國の失業者を合すれば一千萬人乃至一千五百萬人の多數に達するであらうといはれて居る。失業問題は正しく全世界共通の一大問題であつて、英國勞働黨內閣の如きも失業救濟を政綱として成立したるものと雖も、尚此問題の解決に苦しみ、內閣の運命さへ幾度か危ふくした、自由黨のロイド・ジョージ氏の如きは六十億圓の公債を發行して鐵道、國道その他の改修新設を行ふべしと力說しつゝある位であつて、失業問題の解決は、各國政府の最大なる政綱の一として數へられつゝある有樣である。この點において日本の當局家は甚だしく鈍感であり、冷淡である譏りを免れなかつた、われ等はこの見地からしても安達內相が、一日も早く實地の失業救濟案を實現せんことを切望せざるを得ない。

獨逸有力者の觀測（一）

景氣は何時直るか

景氣測定研究所長　ワーゲマン博士

何國へ行つても不景氣の話である。一體何時になつたら景氣が直るのであらうか。抑々不景氣の原因は何處に潛んでゐるのか。不景氣退治の名案はないものか。それに就てドイツ經濟界の有力者數氏が最近其意見を新聞に公表した左に其要旨を紹介しやう。

財政整理が第一

今日のドイツ經濟界は最早や世界の經濟と切り放して考へる事は出來ない。此點は二、三年前迄とは全く事情が違つてゐる。大戰後一九二八年頃迄はドイツの景氣はドイツ獨自の原因を辿り世界のそれとは關係が少なかつたのである。然し今日のドイツの經濟はすでに世界の經濟の波の上に乘つて世界の景氣と調子合せて動いてゐる。只一つ諸外國と異る點は政治上の不安から財界信用の念が缺けてをり、これが爲め資本の外國逃避を招いたり、事業投資を躊躇したりする傾向のある事である。世間は雨の後には必ず晴天が來るといふ自然原則をとかく忘れ易い。そして雨天が來れば何時迄も續く樣に思つてゐる。一九二六年にドイツへ好景氣が見舞つた時世間はこれが永久に續くかの如く考へてゐた。當景氣測定研究所は一九二八年の初めに於て既に好景氣終末近きに世間に警告し、又一九二九年の五月には不景氣の襲來を豫告したのであつた。然し當時財界の人々や新聞は此の警告に對し猛烈に攻擊したのである。ドイツでは此の

一般的景氣變化

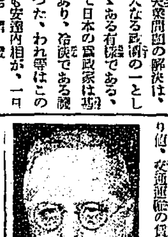
の外に今一つ前記の如く財界信用の念の缺乏といふ困つた原因がある。然し自分の考へではこの信用心は政府が根本的財政整理改革を斷行すれば再び回復し得る。一時的な彌縫策は何にもならぬ。若し政府が借金で財政の辻褄を合はす樣なことをしたら反對に益々財界を擾くするのみであらう。ドイツ特有の經濟事情に立脚した財政改革をやる事が緊要である。

或る人は言ふ、ドイツ經濟界の不況は統制經濟制度が因を爲してゐるのでないかと。不景氣や失業を避けるのに自由競爭による經濟制度がよいか、或はカルテル制度の如き統制經濟がよいかといふことは議論の餘地がある。統制經濟は拘束された經濟である。中央銀行の割引政策を首めとし商品の賣り値、交通運賃の賃金、さては勞働賃金まですべてを協定によつて拘束する制度である。此の制度は元々景氣の惡化傾向を除去する目的で考へ出したものである。然し我々の經驗の教ゆる所によれば如何なるカルテルも、如何なる協定も又如何なる官憲的の干渉政策も結局景氣の循環を完全に除去することは不可能である。こゝに我々はアダムスミスやリカルド等の話調せし

自由競爭經濟

における同樣の困難に遭遇してゐるのである。

然し我々は悲觀の要はない。好景氣時代において下景氣の襲來を感知した如く、又現在の不況時代においてもまた好景氣の時期を豫知することが出來る。しかもその時期は餘り遠くはない。景氣は循環する。勿論東洋人の『果報は寝て待て』主義はよろしくないが、政府の財政を改善し、又企業家も猜疑心を捨て、產業の發展に力を致しならば現在の不況を速かに突破する上に大いに助けとなるであらう。（寫眞はワーゲマン博士）



閑院宮殿下

當時の將士を御招き

本溪湖戰役を御追憶

【東京電話】閑院宮殿下には日露戰役本溪湖戰に際し御統率あらせられ御奮戰になられた當時の騎兵第二旅團に參加した稻垣三郎中將服部眞彥中將以下二十七名の將校、同相當官を十五日召され御晝餐を賜はり、當時を御追懷遊ばさるゝとのことである

減稅はホントウに

出來るかどうか（下）

軍縮の成果を檢討

一體今回のロンドン條約では潛水艦を五萬二千七百トンに制限してある。わが海軍では潛水艦をもつて最も經濟的な武器と認め、貧乏な國が金持の海軍に對抗するにはこれに限るとしてゐたのであるわが海軍は決して國民の懷工合に頓着なしで計畫を立てたのではない。それ故に潛水艦の研究には非常な苦心をして、今日では世界無比の潛水艦をつくり得るやうになつた。それだけに文明國からは日本の潛水艦を危險視されてゐたのである。今度の條約でこの有利な武器を制限されたのだから、海軍側で不服をいふも無理はない。輕巡や驅逐艦は條約で許されてゐても、わが海軍で左程重きを置いてゐないのであるから、これ等は恐らく條約一ぱいにはつくらぬであらう。

八千八百萬圓の負擔

ワシントン會議は主力艦の制限をしたのであるが、わが海軍は主力艦の不足を大巡洋艦で補はねばならぬといつて、那智、足柄、羽黑、妙高、加古、衣笠、古鷹、青葉、愛宕、摩耶、鳥海、高雄、合計十二隻の大巡洋艦を矢繼ぎ早やに建造した。これがアメリカその他の神經を少からず刺戟したのである。

これ等の大巡艦にその他の補助艦艇をつくるために、日本國民は年々八千八百萬圓の建造費を負擔してゐるのである。幸ひこの補助艦建造計畫は今明年で一先づ終了する。そうすると一年に八千八百萬圓の負擔がなくなる譯であるが、前記の通りロンドン條約による補助艦の建造費が新に七千六百萬圓かゝるとすると差引一年に一千二百萬圓かゝるだけの事である。更に右の外にロンドン條約の制限を受けない補助艦、その他をもつて兵力量の不足を補ふといふことになると、七千六百萬圓の上に何程加はるのか、未だ確かな事はわからないが然し隨分大きな金がかゝるらしい模樣である。

これを要するにロンドン條約の範圍內で造るものと、それ以外のものとを合して、一年に八千八百萬圓かゝれば今までと同じである。そこから減稅の財源は出て來ない若し八千八百萬圓を超えれば大いに注意を要する點である。

大海軍か減稅か

稅金の負擔が海軍で苦しいといふ聲と、米に對し七割の大海軍を維持したいといふ要求と、いづれが眞に國民の要求なのであらうか。

ロンドン會議に於ては、大海軍を維持する方に力を入れさせ、そして今日になつては條約の有難味が薄い——軍縮の果實たる減稅の實があがらない——などゝ攻擊しても、それは無理である。

尤もロンドン條約は各國海軍の最高限度を定めたものであるから若し減稅が眞に國民の要求であるならば、條約よりも遙に內輪にして置く事も出來るが、會議の際に唱へた國防の手前、今更そんなことも出來まい。

今回の條約の眞價は（一）持說の危險を取り除いたこと、（二）將來の軍縮への道を開拓したことだけではないか。（完）

獨政府提案の日獨定期航空路

我政府も協議の結果贊同

日支間は日本の手で

【東京電話】ドイツの航空輸送會社ルフト・ハンザは近き將來歐亞間定期航空路として

一、北方コース、ベルリン、モスコー、オムスク、イルクーツク、庫倫、北平

二、中部コース、ベルリン、コンスタンチノープル、チフリス、イリー、ハミツ、漢口、上海

三、南方コース、ベルリン、コンスタンチノープル、バグダッド、カラチ、カルカッタ、ラングーン、シンガポール、香港

の三線を開設せんとの計畫を有し先般我政府に南方コースを延長し日支間定期航空を開始したき希望の下に出來れば日本の手で日支間の航空路を開設して欲しいと申出て來たので我政府は外務、遞信、陸軍、海軍四省協議の結果其趣旨に贊しこれが希望に應ずることゝなつた、北方中部兩コースは露支紛爭のため困難な事情あり南方コースを選んだものであるがドイツ政府はこれにより、日獨定期郵便飛行を實施する意嚮であり我國としては日支航空條約締結を急速に進め支那政府の諒解の下に香港、上海、福岡、大阪、東京間の航空路を開設せんと希望してゐる

面目を施した朝鮮產馬

將來軍馬に

陸軍で調査

今回京城附近で舉行された師團對抗演習に當り授與銃手の騎馬として各步兵聯隊に配屬せる朝鮮馬はその數百余頭であつたがその成績頗る良好で些の故障もなくよく軍務にたへ、しかも榮ある觀兵式にも參加し、分列式に一異彩を放つたとは觀兵式を參觀した者の目撃したところであるが、今回陸軍では、將來これを是非軍用に採用する目的で、陸軍技術本部より特に騎兵少佐平岡清氏を派遣し演習に參加した朝鮮馬の體格等につき詳細なる調査を十三日より三日間にわたり東大門京城府獸畜市場において施行することゝなつた、因みに演習に試用した朝鮮馬の內若干頭は步兵に殘し其他全部約七十頭ばかりは來る十六日午前九時から家畜市場で競賣に附する。ことの馬は可愛い鮮馬で坊チャン連の乘用として家庭に飼用するのもまた乘馬思想の普及ともなり意義あることゝ思はれると係員は語つてゐる

煙草賣上高

賣上漸增

九月中の煙草賣上高を全鮮二十五ヶ所の元賣捌本支店別に見るに京城本店の五十五萬八千六百圓を第一位とし釜山支店卅一萬七千五百圓全州總支店十九萬五百圓大邱總支店十六萬五千五百圓木浦支店十五萬一千六百圓平壤總支店十四萬八千九百圓之れに次ぎこのほか十萬圓以上賣上店は沙里院清津大田の各支店で當月計二百八十五萬七千五百圓に達し之を前年同月各賣捌支局別に見ると京城支局百十萬三千四百四十圓全州支局六十九萬六千圓大邱五十三萬六千五百圓平壤支局五十二萬一千六百圓となる、各元賣捌店別の四月以降九月迄の賣上累計額は左の通り

店名		賣上高（千圓）
京城	本店	三、三八八
仁川	支店	三九四
春川	同	四五八
江陵	同	二六二
元山	同	四七一
咸興	同	五八一
北靑	同	四〇一
清津	同	七三一
全州	總支店	一、二〇一
大田	支店	六三二
論山	同	四三七
木浦	同	九一四
光州	同	五八四
順天	同	四二一
大邱	總支店	〇七三
安東	支店	二一八
金泉	同	三三九
釜山	同	一、二六二
晋州	同	四二九
平壤	總支店	九三三
江界	支店	二七二
沙里院	同	七七二
海州	同	三三八
新安州	同	三九六
新義州	同	四二二

加工鹽の賣行

全鮮的に歡迎さる

朱安煎與局出張所において製造する食卓鹽並に精製鹽は價格低廉にして、しかも容器の體裁優美なるため一般家庭は勿論飲食店等漸次全鮮的に歡迎せられつゝあるが八月中鮮內各都邑京城外五十七ヶ所の賣捌所へ朱安出張所より發送した數量は食卓鹽八千二百二十六斤精製鹽八千六百七十斤で本年累計額は食卓鹽二萬四千四百余斤精製鹽四萬六千七百斤に達してゐる

電通創立三十周年

記念事業の數々

日本電報通信社では十一月十一日創立三十周年記念會を開催、左記々念事業を行ふことゝなつた

▲記念事業要旨

一、全國新聞社三十年勤續者表彰

二、新聞廣告獎勵會の創設

最もよき廣告を作ることは販賣能率——延いては生產能率——を高める所以であり、經濟合理化上最重要なる手段の一であります、不景氣挽回策としても重要な意義を有します。新聞廣告の價値的效果を常に念願とする弊社はこの機會に新聞廣告の技術的向上の機運を一層促進せんとする目的のもとに、學界實業界その他各方面に宏ふて權威ある廣告研究機關を組織し優秀廣告に對し推奬賞賞の途を開かんとするものであります

三、『日本電報』三十周年記念號の發刊

金剛山（108）

前田寬

探勝路評細　其六　鳴淵潭溪谷（四）

今その金剛山の世界的大名山として國立公園たるの資格を田村博士の調査により述べる。

一、探勝地域最大五萬町步最小萬町步にして、これは世界の國立公園の廣さに比して遜色なきこと（內容緻密である譯）（勿論大なるは二倍に及ぶこと及ぶが集合してゐない）

一、溪谷に米國のヨセミテでも、四五日ですむのに、金剛山は、十三日を要する

一、その風景の特徵花崗岩の代表的風光は世界に相對すべき他の景觀絕對になし

一、大都市に近く交通の便よろしく

一、その森林の特有の美は、外國にも例なし

一、三千年の歷史と、佛蹟とを有する點、歐洲アルプスも米國々立公園も足許にもよらず、金剛山の絕大の强みである。（これは、先日余の文中余が眞物上の研究により斷定したばかりのところで、余も亦そう思つてゐたところを、不思議に强がきされる）

一、花岡の徑奇の特有の風光は代表的東洋風景とほこることが出來、世界に例なし（內地は多く火山岩である）

一、金剛山は山ひくしとてちつともひけ目を感ずるの要なし。多く海拔一萬何千尺と雖も、既に立つて眺めて土地そのものが高い爲、歐洲アルプスにしても本當に見上げるところは五千尺位日本アルプス、ヨセミテ、エローストーン等では四五千尺であるのであるから、金剛山は海に近く、五六千尺を聳立さしてゐるので中々、世界山嶽俳拔中高いのである。（これは既に余が今迄護度か絕叫してやまなかつたところで田村博士が事實余のしらぬ高さ迄あげて實地に調査されたところの蘊蓄を、傾けられるところが、激く余の研究と一致するところ、今迄の文も京日紙上の發表はおくれる爲、博士の眞似をしたやうにとられる恐さへあるのだが、事實は、この文中昨日きいて今朝かいてゐる次第で余は、余としてあれ丈の間違ひのない斷案を下してゐた事を非常に愉快に感じ博士に感謝すると共に、大いに余自身の山嶽に對する研究、自信を與へる事が出來た譯である）

一、植物學上の誇り

右の如きものであつたが、上原博士も昨日夕刊に『世界的自然公園としても恐らく有數のものであらう』と言つてをられ、田村博士も殆んどあらゆる條件について理想に近いものであるとて、世界の國立公園中の金剛山の立場を明にせられた。併し、一つの缺點は山中の風景は、頗る雄大奇絕であるに拘らず、多數の遊覽者を收容し休養せしめるやうな、設備を、施すべき余地に乏しい事であると言つてをられる。何とかして、この缺點のぬけ道を探さねばならぬ。兎角、日本の持つ斯界の大權威、上旬、田村剛林學博士はこれだけ知己となり得た金剛山は、幸福であると信ずる。（八月二日正午脫稿）

大分長いより道をしたが又探本道にもどる。以前にも名刹新溪寺や藥師寺のところでも、既に書いておいたところの朝鮮で最も喧傳する壯快雄偉松雲の靈跡を見のがせぬのだ。それは文祿の役、日將加藤清正が兵を率いて楡岾寺に入り、僧徒二十余人を縛して、寶物を献ぜよと迫つた。その時寺の近くの般若庵の住僧であつて名は惟政、僧名を泗溟大師といひ、松雲と號したが隊將は、馳せ來つて清正に面接し張談數刻、遂に無事に難をのがれる事が出來たのであつた。清正は去るに臨んで、傍の樞板に『此山有道高僧大兵勿更入』と題し之を山映樓にかけてあつたのであるが、明治の末年、火災をおこして燒けてしまつたのである。惜い事である。長安寺はこの時清正の軍に、火を放たれた爲、半分以上燒失したと傳へられてゐる思へば楓岳佛國寺また然り。秀吉の雄圖むなしく臨近のあはれをとゞめてゐる。李朝の前は、あまり詳錄がない。李朝太宗の朝、王族孝寧君は深く佛を信じ、此寺に詣で、膽り、太宗に請うて、金二萬圓を賜り、大伽藍を建てた。壯麗大東に冠たるもので、太宗の八年に成つた。後端宗元年火災にかゝり、居有に歸した、寺僧信慈性了等、孝寧君に請ふて資財を得、狹少な殿堂を假設した。世祖元年世祖自ら巡幸してこの寺に指を駐むること數日、信淑等に命じて、改修させ、端宗に復せしめたのである。十三層の石塔は、端宗三年の火災で崩壞したが、寺僧性柔禪師は、孝寧君に請うて、資財を得て、世祖二年に工をおこし五年を經て落成した。

端宗元年に、寺の願備を発して、田地奴婢を賜ふた。宣祖二十八年大火災に罹り、建成盡に焦土となつた。時に文祿の役の亂戰役である。寺僧宗郁祖師、泗溟大師等、仁穆王の王后に請ひ、資財を得て諸郡縣、伽藍を建設し工を終つた。それは明の萬曆卅九年である英宗の朝、兩度の火災にかゝり、御殿、山映樓のみが殘つたのだが孝寧改修の如くならずに漸く淸の道光三年に至つて、完成することの出來たのが、今の伽藍であつて、金剛四大寺の随一として、兎角面目を保つことが出來るに到つたのである。

寶物は、眞珠、古磬、銅製香爐、玉鏡銅柄、袈裟の四種は、五十三佛が印度から來た時の遺物で、火災の時も逸早く避難所に移し、今に寺の寶物となつて來てゐるが、先年官から金五百金を賜はり國寶として、京城博物館に納めたので今は松雲が日本に使はした時、持ち歸つたといふ節旄があるばかりで、節旄は柄の長さ九尺、三尺の錦で、之を縫ふに三種形毛綱の総を以てしてある。

以上で鳴淵潭溪谷と長安寺とを見終へたと稱してゐる。はじめて宿る寺內の一夜。夏か秋の夜ならば叢中にチチロ／＼と啼く虫の聲をきくであらう。靜かな二千年の歷史を語る月の溪谷には露のおりるしめやかさがほのかに感じられる暗雲洞といふは、森林中から忽ち斷崖上に出で、天日を望むのが寫も明瞭に晴れて、旭日山に昇るの思ひあらしめるといふ暗の雲の美からとられた名である。そして歷史もふるき金剛山中の第一寺があるといふ點からも暗雲の名はふさわしいものと思はれる。

潤化器　口中香劑　仁丹

仁丹主劑に貴藥朝鮮人參及ヴィタミンBを配合せる

銀粒仁丹

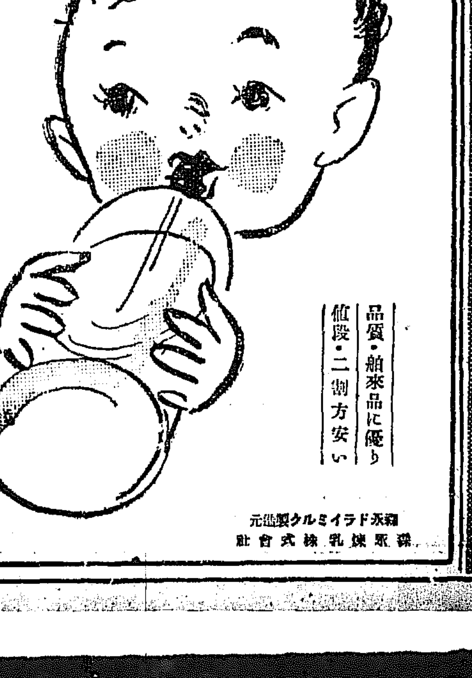
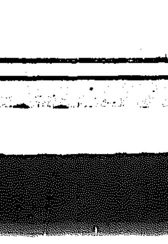
品質・舶來品に優り
値段・二割方安い

ぐん／＼と力强い發育を示す—

森永ミルクは發育完全にして新鮮、御子樣の爲に一番よいミルクです。

商工・農林兩省推薦、優良國產品

森永ミルク

森永ドライミルク製造元
森永煉乳株式會社

M—35

京釜線大田驛前
新築落成　和洋簡易　食堂朝湯
大田ホテル
電話五二二番
親切丁寧・茶代廢止

メガネは中村　本町二丁目

小兒科一色病院
入院普通及傳染病室
京城府本町二丁目
電話本局三七〇番

本店　京城府南大門通一丁目十四番地

株式會社　漢城銀行

取締役會長　白完爀
專務取締役　堤永市

支店　南大門、東大門、西大門、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町、本町

胃腸を害さぬ
複方ノボノール球

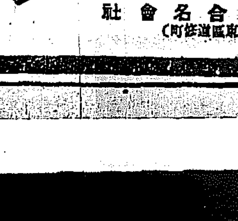
濕布に優る

エキホス

咽喉カタル、扁桃腺炎
神經痛、ロイマチス
肺炎、肋膜炎、腰痛
打撲傷、齒痛、火傷

エキシカ及びホスピン合併新製品

100瓦（45錢）　250瓦（90錢）
500瓦（2圓50）　2000瓦（4圓50）
（全國の知名藥店に販賣す）



發賣元　株式會社武田長兵衞商店
　　　　株式會社塩野義商店
製造元　二巴合名會社
（大阪市東區道修町）

30—559（NS）

運動會

上は忠南公州公立普通學校で女生徒の遊戯
下は忠南全義公立普通學校運動會の賞品授與

慶尚北道

水産組合設立認可さる
全鮮各道に先だつて 魚油製造業の福音

慶尚北道では魚油價格暴落防止と販賣機關の統一を期すべく、鰯油及鰯粕の製造指導と共同販賣並に委託販賣と事業資金の融通を目的として慶北水産組合を設立すべく同業者三百名の同意を得て本府に認可申請中であつたが十一日附で認可され十三日朝指令が到達したので當分事務所を道水産課內に置き水産課長が組合長、佐藤氏が理事となつて店開きをはじめ低利資金の融通を受けて事業に着手し來年から鰯油製造高は七千石で鰯粕製造が七十萬貫となつてゐるのでこれを統一すれば相當大規模な事業が出來るものと豫想され全鮮各道に先だつて設立を認可されたもので咸北、慶南、江原、咸南の各道も引續き認可されるらしい(大邱)

安康水利 起工式
十三日貯水池で擧行

慶北第二を誇る安康水利組合の起工式は十三日午前十一時同地貯水池に總督代理をはじめ林知事、奈良參與官、山地地方課長、石橋主任技師ら並に有力者多數を大邱より招いて極めて盛況裡に取り行はれた、これは慶山水利組合(蒙利地域千二百町歩)に亞ぐ大規模のもので總工費七十二萬圓、うち補助工事費四十四萬九千圓で西本組請負の工事費は三十一萬六千圓に達し向ふ二ヶ年繼續事業で竣成は昭和六年末の豫定である、これによつて目下慶州西面に工事中の釋利地域千十町歩の組合、一昨年完成した郡日水利組合(約千町歩)と共に本道四大水利組合が完成するわけで、なほ本年度中に認可着工の豫定に屬するものは更に代行の慶額水利組合に釋湖水利の二つがあり林知事着任以來の産業開發の第一歩はこれで今年一先づ幕を閉ぢることになつた(大邱)

金泉商工會評議員改選

金泉商工會評議員選擧は十二日午前十時から金泉學校組合事務所で行つた結果左の如し(金泉)

四十八點 高崎平吉
四十六點 小川不破雄
四十四點 星野光史
四十點 福岡直助
三十八點 伊藤季藏
三十七點 石田殿吉
三十四點 金鍾濊
三十三點 中川太平
三十二點 正井秀之
三十一點 平野與八郎
二十八點 洪在淑
二十八點 森木晉次郎
二十六點 山上三渠
二十三點 松井鼎
二十三點 高德煥
二十二點 平井淸之
二十一點 稻垣喜代治
二十點 金聖文
二十點 酒井榮太郎
十九點 小山甚之助
次點 伊藤辰次郎

スポーツ便り

◇朝鮮神宮野球競技の檜舞臺に南鮮代表として出場する大邱鐵道チームを激勵する意味で十二日午後二時から東雲町球場で對鐵道局チームと手合はせを行つた

◇第三回南鮮庭球大會は十二日午前十時から達城公設コートで開催、遠く山口、釜山からも多數馳せ參じてすべて三十八組が覇を爭つたが白熱戰の結果釜山東拓支店の山口、金組が優勝して大朝カップを獲得した

◇慶南道第二回弓道對抗競技大會は十二日武德殿弓場で開催、慶南十八名、慶北四十五名の射手參加技を競つたが慶南八十八中に對し慶北百二十五中、慶北弓道聯合會が優勝旗を獲得した、續いて慶北聯合會の選手戰は龜尾、慶山、倭道、東宮局、大邱弓友クラブの間に行はれ鐵道と大倶樂部となる抽籤によつて大倶の小野、岡部、石川三氏が聯合カップを得た、なほ個人競技の結果次の如し

一等(十八中)鐵道川上、二等(十七中)龜尾小野田、三等(十六中)商陽小野

◇大邱公立尋常高等小學校秋季運動會は十二日開催全校千三百の兒童秋晴れの日を終日躍動し來賓席には桑原府尹らの顔も見えて大賑ひであつた

◇浦項公立小學校秋季大運動會は十七日開催の豫定であつたが教員の異動その他の事情で二十六日に變更

山口組優勝
大邱の庭球大會で

第三回全鮮軟式庭球大會は大邱で開かれたが主なる戰績左の如くで釜山殖銀組優勝を遂げた(大邱)

準決勝戰

殖銀(山口、金) 四—三 龍山(龍山、秋山)
邱商(金、曹) 四—二 釜山(林、伐道)

優勝戰

殖銀(山口、金) 四—二 邱商(金、曹)

金泉陸上競技大會

金泉郡體育協會主催第一回陸上競技大會は十二日午前十時から大泉大グラウンドにおいて擧行體育協會長岡田郡守氏開會の挨拶あつて競技を開始した成績は左の如くで非常な盛會であつた(金泉)

▲對抗リレー 一等開寧普通學校 二等金泉普通學校 三等金泉小學校
▲各町對抗リレー 一等城內町 二等黃金町 三等大和町
▲角力 一等金泉面 二等助馬面 三等南面
▲各面對抗角力 一等金泉面 二等金泉面 三等牙浦面

養興産業組合復活

理事の放漫な取引に禍されて殆んど破産狀態に陷つた慶北養興産業組合の復興に就て慶北道當局と本府との間に打合中であつたがいよ〳〵金融組合聯合會から一萬五千圓の低資を融通して復活を期することに決し十一日評議員會を招集し慶北から宋産業課長、福野商工主任、本府から伊藤金融組合主任、金融組合聯合會から松木理事長が出席し協議の結果更生の第一歩を踏み出すこととなつた(大邱)

大邱の祭典
歡樂鄕と化す

恒例の大邱神社秋季祭りはいよ〳〵十四日の宵宮から賑はしく執り行はれ全市をあげて不景氣封じの大歡樂鄕と化するが十五日午後八時からは前夜祭、十六日午前十時から本祭りとなり當日午後一時神輿本社を御發輿、順路府內の御旅所に着御して同夜は假泊所に御一泊、翌十七日午前九時に御旅所御出發、再び市內各町を巡御、夕刻本宮御還御の豫定であるが、各町は賑ひの催しにいまからざわついてゐる(大邱)

慶尚南道

慶南道の米價對策
緊急協議會の審議に基き 愼重研究の上善處

慶南當局は米價對策につきさきに本府において開催された緊急協議會の審議に基づき左記要項により愼重に研究の後ち善處することに決定した(釜山)

一、農業倉庫の新設は道農會が中心となり本道に二ヶ所を設置し一ヶ所の坪數は倉庫三百六十坪下屋七十二坪とし本倉庫は玄米入庫を主とし混合保管にて倉敷料一俵月三錢內外下屋は籾を主として特定保管にし倉敷料月五錢內外とす而して時價の八割迄低利資金を融通し利率は日步一錢五厘の見込み

二、臨時農倉設置 郡農會の倉庫、産米改良組合の倉庫、營業倉庫、地主倉庫、煙草耕作組合倉庫等この際借用し得べき分を利用して臨時倉庫に充當す、經營者は道又は郡農會とす、而して三分の一玄米三分二籾の豫定

三、商業倉庫の設置 釜山において倉庫を新築して現在公募中の倉庫會社之を經營す

四、金融組合の融資 金組所在地にて入庫せる籾及野積の籾に融資す利子は從來よりも安くすること

五、銀行直接の融資 (イ)水利組合は組合員の籾を倉入又は野積して保管し銀行に融資を斡旋す (ロ)地主組合の斡旋はこの際地主個人には融通せず、地主が組合を作り籾を入庫又は野積したるものに限り(イ)に準じて低利資金の融通をなす籾保管の責任者は組合員地主の連帶となる豫定

等にて實施の方法は保管は籾を主とし野積の融資については特に貯藏管理に注意を拂ひ米價對策の趣旨を達成する筈である(釜山)

密陽の電氣 問題化す

密陽電氣の光力問題について去る十一日夜某所における會合の席上相當硬論も出でたが結局慶北電氣における同一立場にあるので近く何等かの方法に出でる模樣でその成行を一般に注目されてゐる(密陽)

祭禮寄附勸誘取締

釜山の年中行事として十五日の宵祭りより三日間催される龍頭山神社の祭禮に府內各町の氏子總代は祭禮の경費を各戶について集めてゐるが每年恒例の如く各町にてあつめる寄附金の處分については一部において明瞭な收支出入の報告をせず甚だしい町內有志の手には祭禮寄附は一圓以上と指定して寄附を戶別的に勸誘する事實もありその間種々紛擾を生ずるお失があるので釜山署では各町の祭禮寄附の勸誘につき嚴重に取締る方針をとることになつた(釜山)

商品見本市
取引三十萬圓を突破

不景氣の折柄釜山商圈の確立として地方取引商人の注意を集めた釜山商品見本市は去る十二日閉會したが會期中の取引手合せは三十萬圓を突破し好成績を示めした卸商有力者の間には江原道、咸南方面にて同催しを開くことを得策とする意見が有力となつて來た(釜山)

釜山學費評議員會

釜山府では十三日午後一時から學校費評議員會を開催して明年度における府內四普通學校の學級增加について懇談を遂げたが府歲入減と財政緊縮の立場より明年度の學級增加は各校一學級宛たりの程度に止めんとする當局の方針については向學熱の旺盛な釜山としては相當有力朝鮮人議員間に問題となるらしい模樣である(釜山)

四郡對抗武道試合

晉州警察署では梁田劍道四段、島藤柔道四段の審判で、晉州、河東、山淸、四川の四郡警察官の對抗試合を行ひ、劍道は晉州、柔道は河東が優勝した(晉州)

劍道得點 晉州一九、山淸九、河東八、泗川一
柔道得點 河東九、晉州四、山淸一、泗川一

釜山商議答申

釜山商議所では府尹を經て諮問されたる朝鮮商工會議所法施行規則の改正案について特別議員會を開いて審議の結果は議員數の決定に關する件について答申するところがあつた(釜山)

平安南道

旅客機……近く夜も飛ぶ
大連東京間も一日で行ける 西野航空社長語る

西野日本航空會社々長は全鮮航空路の踏査十三日午前十時十五分平壤着旅客機で來壤、少憩後同二十五分發同機で京城へ向つたが氏は少憩中語る(平壤)

旅客機の利用も漸く一般に理解さるゝに到り大阪、東京間の如きは滿員の有樣である又た近き將來において夜間飛行を實施し大連、東京間を一日行程にし東京、大阪間は日曜日無休にする考へである、水上機の內地上海線も會社では實現するやう準備してゐるが支那の內亂其他のため豫定より遲れてゐるが明春からは實現しやうこれが實現の上は直ちに上海、大連線、大連、奉天線、朝鮮江東地線等を實現すべく豫定してゐるが經費の關係で實現期は未定である全線を通じ京城、平壤間の如き航路に恵まれてゐる處はない西地の方々には一層この便を利用して頂き度い

園田知事の土産話

國境對抗演習を參觀し本府との事務打合せを終へて十三日朝歸任した園田平南知事は語る(平壤)

國境對抗演習には平壤の各部隊が參加した平壤には飛行隊、高射砲隊があるため演習においても花形であつた、又步兵部隊は非常によく敢戰した相で國境者から賞讚され自分共も肩身の廣い思ひをした、義勇團會には來る廿三日の平安水利起工式の當日か翌日道內の御臨場を乞ふ希望である本道の明年度豫算關係に就いては未だ何ともいへない地方振興事業も各道の要求額が莫大で從つて本道の要求も如何に査定されるか解らぬが大體通るであらうと思ふ昭和水利の堰堤箇所は第二案のそれと別個の箇所のボーリングを行ひそれを比較しよき方を執ることゝなつてをり本年度內に組合設立の運びにしたいと思つてゐる

平安北道

肥料低利資金打合せ

平北肥料低利資金打合會は去る十一日平北道廳で開會、沿線九郡の庶務主任および技術員二十余名列席、總督府からは尾崎技師東拓からは小撫平壤支店長並に佐下橋平北金組理事長らも臨席し肥料低資供給施設に關する調査設備の狀況および今後採らんとする事項その他四項に就いて種々打合せをなした本年は米價暴落のためこれが回收も相當困難と見られてゐるがこの低利資金は無擔保融通といふ有利な條件なれば農民自身もこの點を自覺してゐるので期限前の回收は大丈夫と道當局は觀測してゐる(新義州)

學組所有地賣却

新義州學校組合所有地府內眞砂町の三千六百三十二坪はさきに競爭入札に附したが豫定價額に達せず管理者において隨意契約をなすことになつてゐたが十三日京城の相島學氏に九萬二千圓で賣買契約をしたこの賣却代金を以て來年度に高女の校舍を建築することになつたが相島氏は總城の金山を昨年三井に百七十萬圓で賣つた鑛山成金である(新義州)

道立醫院 藥價値下げ
目下考慮中

一般物價の低落に伴ひ新義州道立醫院の藥價も引下げてはとの問題が起り當局も目下考慮中である(新義州)

碧潼の蠶業改善

平北碧潼郡は從來麻布、綿布、絹布等の機業原料を豐富に有し郡民もこれらの機織を唯一の副業としてゐるが製品が劣惡なので産額の如き一向進まず狀態なので郡當局は碧潼公立普通學校內に女子機業補習科を設置すべく計畫を進めてゐる同郡のこれらの年産額は十九萬三千圓に達してゐるので機織を改善すれば必ず將來が見込みあると見られてゐる(新義州)

平安水利 起工式
廿三日擧行 齋藤總督も臨場

平安南道大同郡在京里、斧山、南兄弟山、西川の四ヶ面及平原郡東岩、公德、順安、兩花の四ヶ面にわたる四千五百五十六町步を蒙利面積とする平安水利組合の水利工事は本年六月竣工し來る廿三日齋藤總督の臨場を仰ぎ各官民有力者多數を迎へて盛大なる竣工式を擧行すべく目下着々と準備を進めてゐる同組合の總工費は三百十二萬余圓で水利組合工事施行前における同地域の一ヶ年の米收穫は五萬二千九百六十四石であつたが、これが施行後は十三萬八千三百四十三石となる見込で差額八萬四千三百七十九石、しかも反當り組合費は平均七圓七十七錢に過ぎぬ有利なものである(平壤)

寺洞在鄕軍人總會

寺洞在鄕軍人分會では十二日秋期總會を開催午前七時半から寺洞三角山射場において射擊會を開始し終つて午後二時から公會堂で招魂祭を執行三時半から宴會に移り午後七時散會した當日の來賓は平壤分會支部長代理山口中尉平壤鑛業部々長伊地知海軍少將その他の諸部數名で射擊の成績は左の如し(寺洞)

既教育者 一等三七點川原六太郎、二等三六點大室福作、三等三五點秋月頭三、四等三四點入來虎勝、五等三四點山崎榮作 來賓 一等四〇點山口中尉、二等三〇點福岡諭一、三等二五點伊地知海軍少將

嚴谷小波氏講演

嚴谷小波氏は來る十六日午後三時六分平壤着列車で來壤、同日午後七時から平壤教育俱樂部において教育關係者およびその家族のために講演をなし一泊、翌十六日左の如く講演をなす筈(平壤)

▲十六日午前九時より十時迄若松小學校講堂、若松、山手兩校兒童のために▲同十時半から十一時半迄平壤高女講堂、同高女一時より二時迄平壤女子高普生のために▲午後一時半より二時半迄平壤師範講堂、同校生、平壤師範附屬小學校兒童のために▲同三時半より四時半迄平壤中學講堂、同校生、平壤中學校生徒のために▲午後七時半から同八時半迄府公會堂において平安南道、平壤府教育會主催、平壤府後援のもとに開催

合財袋

◇平壤府では平壤府將來の都市計畫交通行政に關する資料を得るため十四日午前六時から午後六時迄に府內七箇所、平壤驛前、寺洞警察官派出所前、道廳前、步兵七十七聯隊前、西平壤驛前、新倉里停留場前の八ヶ所に交通量調査を行つた

◇……平壤府の各公設市場では十三日から一等白米一斗二圓三十錢を二圓二十錢に値下げを斷行

◇平南道では江西郡沙川市を中心とする双龍、甑山、星台三面十餘ヶ里民を組合員とし細民組合を組織させた細民組合員は米價安で農民が困つてゐる際いゝ副業を設けられたから來る冬には叺十万枚生産を目標にして働かうととても喜んでゐる

◇十三日午前一時十分平壤府館町一〇代書業松本豐二郎方から出火したのを消防隊が出動し同四十分に一棟一戸を全燒を喰ひ止めた損害は約五百圓原因は溫突から

◇……十二日午前六時平壤府柳町五金病院(三五)外一名は櫻町島德齡吉所有の建築工事現場から押瓦數百個を盜み荷車で運搬してゐるのを同町の夜番夫朴昌五が取押へ警察に引渡した右の兩名は工事現場の人夫を裝ひ當付工事材料を盜んでゐたもので餘罪多數ある見込み

◇……が來て盤子類廿錢を買ひ十圓だから釣錢をくれといふので主人が釣錢九圓八十錢を渡したところ釣錢のみを取つて何處へか逃走した白晝の出來ごとに主人もあきれてゐる

神宮競技選手出發

平安南道から朝鮮神宮競技參加選手は左の如く出發する(平壤)

▲男子陸上競技選手 十六日午後二時半平壤驛發列車で
▲女子同選手 十六日午前五時五十五分同驛發列車で
▲女子庭球選手 十五日夜十一時五十八分同驛發列車で
▲男子庭球選手 十七日夜十一時五十八分同驛發列車で
▲卓球部選手 同上

降雹の被害

平原郡東松面の降雹の被害は七百町步以上に達しすべての耕作は七割以上の減收を豫想され被害額は十六萬圓に上るものと豫想されてゐる道では郡廳を通じ被害の調査を急いでゐるが罹災民に對しては救濟方法として道路の土砂運搬を無料で賦給し叺を作らせ砂防工事、道路改修及橋梁架設工事を行ひ罹災民に仕事を與へるべく郡當局では目下道に交渉してゐる雹の被害で東松公立普通學校には退校する兒童も續出してゐる(平壤)

忠淸南道

愈よ十七日から 蠶業振興大會
公州で開催さる

來る十七日から公州で開催される忠南道廳前に朝鮮蠶糸會忠淸支會主催の忠南蠶業振興大會の概要は左の如くである(公州)

▲開催場所 忠南公州原蠶種製造所及蠶業取締所構內
▲開催期日及日取 自昭和五年十月十七日至同十九日三日間
蠶業品評會 自十月十七日至同十九日三日間開催
蠶業製造競技會 十月十七日
蠶業祭、各種の表彰及褒狀授與式並懇談會 賞期成會同十八日

▲本會の事業

1、蠶業功勞者及模範者並蠶業系模範從業者の表彰
2、蠶事肥培管理品評會
3、蠶事功勞者模範者
4、蠶具製造競技會
5、桑田多收穫品評會
6、蠶業品評會
7、蠶業祭
8、蠶繭產額期成會の設置

1、蠶業功勞者及模範者の表彰 蠶絲業の進展に功勞ありたる者又は斯業發達上模範とすべき者蠶業團體並蠶業關係從業者中他の模範とすべき者を選抜し表彰するものとす

2、桑田肥培管理品評會 各桑田の肥培管理の成績及蠶業者の督勵狀況並蠶業者の共同的動作、栽桑熟度等を比較審査し當面其の三頭位者にその優良のものを表彰するものとす

3、桑田多收穫品評會 個人の桑田に就き調査し其の收穫多きもの若干點を表彰するものとす

四、蠶具製造競技會 蠶箔、蠶網、蠶簇の三種に就き各部より若干名宛選手を出場せしめ各製作の競技の爲さしむるものとす

五、蠶繭品評會 各郡より若干點の生産繭を出品せしめ(合計七〇〇點)比較審査し優良なるものを表彰す

六、蠶業展覽會 蠶糸業試驗研究成績、蠶業統計、蠶具等の陳列並蠶業學校生徒の實習作品の陳列は勿論主として實際的の施設を網羅し當業者の指導參考に供せしむとす

七、蠶業祭 蠶種の祭典を擧行するものとす

八、蠶繭增產期成會の設置 道に於て二名蠶業組合の代表者各部に集めその面における既定計畫に依る蠶繭增產期成會を組織せしめ更に其の代表者二、三名を選出し道において蠶繭增產期成會を組織せしめ更に各郡の代表者二、三名を選出し道において擧行の產繭增產期成會に出席せしむ

實科女學校 成績展覽會

鳥致院實科女學校成績展覽會は十三日午前十時鳥致院公立尋常高等小學校で開會した父兄姉の觀覽者多數あり出品物は主として編物物、刺繍、編物等でその出來榮えには父兄姉の目を驚かした(鳥致院)

全義普校運動會

燕岐郡全義公立普通學校秋季大運動會は九日同校々庭で擧行好天氣にめぐまれ早朝から多數の來觀者あり各種リレー、女生徒のダンス等教目を引きその他數十回にわたる競技あり頗る盛會裡に終了した

江景商業同窓會

江景商業校では十二日午後一時から同校において同窓會を開催した參會者約三十名で同校に後援會を設置の件を可決し更に在安田の閑閉に樹木を植付一層壯麗ならしむること等を可決したが會員は目下百三十名あり盛會裡に午後五時散會した(江景)

自轉車專門泥捕る

大田本町一無職金寶龍(二三)は窃盜罪で本年三月大田刑務所を出所した自轉車專門であるが最近身分不相應の贅澤をなしてゐるを探知した大田署西川、李兩刑事は引致取調べ中であるが八月廿日頃鎮道自會山本某方へしのび入り現金四十二圓、十月三日には歷坦官舍島田某方で腕時計一個その他數ヶ所で多額の金品を竊取した事を自白した爲め餘罪取調べ中である

天安雜俎

◇十日天安郵便局主催で大興寺で簡易生命保險の詩頌と活動寫眞を公開した參觀者多く盛會であつた

◇天安邑の笠場町多年の懸案鍼川道路の聯絡工事は本月始めに起工式も終へ近く着手の運ひとなつてゐるが來春迄に開通する筈で鍼川開拓道路として唯一のものである

◇十一、二日は天安神社の秋祭りで邑興の餘興もあり屋臺囃等もあり又同日は京獸町社も發祭を行ひ又十一日は成歡忠光道大師堂の上棟式あり何れも賑つた

黃海道

大谷技師 咸北に榮轉
本道畜産界の恩人

黃海道畜產係主任道技手大谷一彌氏は十一月附產業技師を命ぜられ咸鏡北道に榮轉した、氏は大正八年大阪府立農學校農藝科を優等の成績を以て卒業農林省の賞與を拜受し大正十一年には盛岡高等農林學校獸醫科を首席を以て卒業し同校より福澤博士賞牌賞與を受領した秀才で卒業後は井邑公立農學校教諭として勤務あり、大正十二年黃海道產業技手となり斯界に貢獻し今日黃海道の畜產界の隆昌は全く氏の努力の力である人物が至つて溫厚にして頭腦明晰なる點より內外の評判よく今回の榮轉は當然なれど本道を去られることを一般から惜まれてゐる(海州)

全羅南道

警察署長會議開かる

全南警察署長會議は十四、五の兩日武德殿において開催指示事項は左の如し(光州)

警務課主管

一、監督巡視勵行に關する件
二、紀律に關する件
三、非常警戒演習實施の件
四、指示命令の履行に關する件
五、留置人の身體檢査勵行に關する件
六、事故報告に關する件
七、兵事々務に關する件
八、戶口調査の勵行に關する件
九、諸報告その他文書取扱に關する件
十、恩給事務に關する件
十一、職員の健康保持に關する件
十二、統計事務に關する件
十三、警察共濟組合事務に關する件

保安課主管

十四、遺失物處理に關する件
十五、拾得物品の保管に關する件
一、銃砲火藥類の取締に關する件
二、活動寫眞の取締に關する件
三、自動車の取締に關する件
四、危險業の取締に關する件
五、司法事件の取扱に關する件
六、重要犯罪の報告に關する件

衞生課主管

一、傳染病の原因系統調査に關する件
二、傳染病豫防費の經理に關する件
三、傳染病患者の早期診定に關する件
四、共同墓地の管理及使用に關する件
五、賣藥營業者取締勵行方の件
六、檢疫事務に關する件
七、上水道消毒水保護に關する件
八、種痘事務に關する件
九、防疫豫防に關する件

內務部主管

一、會計事務取扱の適正
二、官有財產の管理
三、支拂事務の嚴選處理

商工部主管

一、度量衡取締の勵行
二、度量衡器の管理
三、漁業取締の勵行
四、鑛業取締の勵行

農務課主管

一、森林取締の勵行
二、延米受檢米他警部等の取締
三、度量衡取締の勵行
四、漁業取締の勵行
五、小作慣行の改善
六、種牡牛の勸獎
七、種苗の育成
八、畜牛共濟事業の助成
九、度量衡取締勵行の件

咸鏡北道

會寧雜俎

◇會寧青年訓練所では七日附を以て訓練所規程第二十條により左記九名に對し精勤證を附與した 中司康、小林勝、小山猪虎志、大塚秀造、中島京姬、堤田秀治、八木寅、井上國臣、張聲陽

◇會寧在鄕軍人分會では十九日秋季總會を開催する

◇會寧公立小學校では十一月一日同校講堂にて兒童の作品展覽會を開催する

◇會寧公立普通學校では三十日教育勅語御下賜四十周年の紀念日をトし兒童の成績品展覽會並に學藝會その他の記念行事を催す

◇郡外社に元代議士神田正雄氏は八日來寧九日夜商公會堂で講演會を催したが聽衆多數で頗る盛會であつた

◇會寧府商組合は十一日秋季閲兵並に射擊會を行つた

◇會寧驛停車場前では從來の道路を取止めとなつたが、島市件その他の事情によりこの際通過する事となつた

◇會寧停車場前の大久保商店ではスツポンの水飴を配合してスツポン飴を製造し盛んに發出してゐるが本品は滋養強壯剤で胃腸、喘息、百日咳、咽喉加答兒等に有効だと

◇天安普通學校の面勤賞は十一日暴行、體操學校の指導がある丈けで體操は外國遊戯の樂器等を前にる上出來で父兄姉の觀覽で校庭を充滿させた

地方人事

▲大矢貴松氏(釜山府協議會員)十三日朝內地より歸釜
▲御倶六少將(總督府囑託)十三日朝歸釜
▲水野保大佐(大邱憲兵隊長)十三日滿洲より歸任
▲攝水慶北畜產技師 十五日前任地全州より着任の豫定
▲伊藤辰次郎氏(本府殖產局商工主任)慶北道內產業組合視察中のところ十三日夜大邱發歸任
▲松木節郎氏(慶北金融組合聯合會理事長)十二日京城より歸任
▲河村暦吉氏(平北道理事官)十三日正午大邱發歸任
▲西田信一氏(慶北農務課長)上城中のところ十二日歸任
▲林慶北知事▲洌巖理事官▲石橋技師一行十二日慶州郡安康水利組合起工式參列のため出張即日歸任
▲古賀慶北税務課長 一週間の豫定で十三日夜上城
▲山池地方課長
▲久保慶北財務課長 道內金融組合理事事務引繼に關して去る七日から各地出張中のところ十四日歸任、翌日再都へ
▲戸澤又次郎博士(本府林業試驗場長)晉州の慶南北府管林業試驗場をつけ十三日大邱着同日臨席のち迎日、慶州を經て林業視察の上慶北金融組合聯合會の招待で上京
▲慶北道林業課視察官兼慶北產業技師早瀬の下に十三日大邱着、鰯改
▲小河拓務省視察官 十三日平壤着平壤府外寺洞海軍鑛業部、平壤府營屠畜場、平壤鑛業所、朝鮮窒素肥料等の施設を視察の上自動車で鎭南浦に向ひ該市の肥料貯藏の業所に參拜し平壤物產陳列館を視察の上平壤へ引返し同校料亭で官民有志の招待宴に臨みホテルに一泊、十四日府內工場その他附近の農業狀況を視察の上一泊十四日沙里院へ
▲矢島拓務省技師 十三日平壤着平壤附近の農業狀況を視察の上北行
▲加藤鐵治郎氏(新義州商議會頭)全鮮商議聯合會に出席のため釜山府發本府へ同件十三日上城
▲陣內利夫氏(平北財務部長)上城中のところ十三日朝歸任
▲行武重市氏(平北財務部長)十三日上城
▲小川延吉氏(鴨江府製紙主事)十三日京城へ
▲伊藤新義州府尹 十三日上城
▲大串敬氏(安東地方委員會議長)十二日金剛山へ
▲金升九氏(咸北道評議員) 昇榮中の處十日急逝享年四十才

祝京城日報廿五周年記念

群山府職員一同

群山木曜會
全北水產株式會社
群山信託株式會社
南朝鮮電氣株式會社
群山無盡金融株式會社
中柴商事株式會社
群山興農株式會社

高取鐵造 群山郵便局長

武部靜雄 全北水產會副會長

南朝鮮電氣株式會社 專務取締役 樋口虎三

忠南舒川西南面 元亨常

平春富藏 群山信託株式會社支配人

群山土曜會
朝鮮銀行群山支店
朝鮮殖產銀行群山支店
十八銀行群山支店
朝鮮商業銀行群山支店
韓一銀行群山支店

井上正太郎 熊本農場本湖支場 井邑郡龍北面本湖里

全北井邑面長 道評議員 朴碩奎

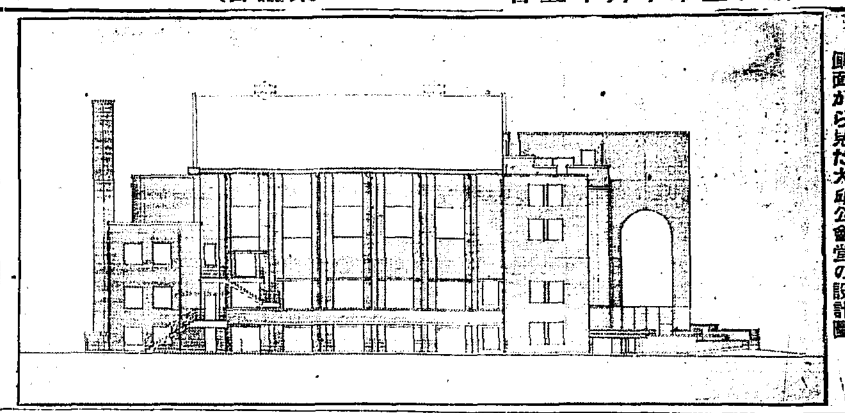
全北南原面長 道評議員 梁載英

高橋捨吉 全北沃溝郡大野面 熊本農場大野支場主任

向井松次郎 群山府協議會員

沃溝郡五日會
米面 宮崎農場
開井面 島谷農場
大野面 大倉農場
大野面 八木農場
大野面 甲斐農場
澮縣面 大倉農場
瑞穗面 森谷農場

群山米穀商組合


側面から見た大邱公會堂の設計圖

滿洲

値下げして量目を誤魔化す
不埒な安東縣の米屋　近く悪商人一掃

最近滿洲各地においても時代の趨勢に従つて日用必需品を初めすべての物價値下げを斷行しつゝあり安東縣においてもボツ〱躊躇の状態によつて漸く値下げの氣運に向ひつゝあるが中には表面値下げを標榜しながら量目を減じて不利をせしめてゐる悪商人續出し生活上最も主要な白米の如きメートルにして十五キロを單位として販賣してゐたものを値下げ斷行と共に同一斗として素知らぬ顔で販賣し實質において却つてキロ當り高かけてゐる悪米商あることを發見し問題を起してゐるが當局に於てはこれが調査を行ひ悪商人の取締りに乘出すこととなつたがこの際これら暴利をむさぼる悪徳商人の一掃に努めることとなつた（安東）

鳳凰山の紅葉狩り

安東驛では十二日の日曜日をトして鳳凰山紅葉狩を主催したが安新線地の參加者八百名におよび盛會を極めたなほ近く更に五龍山登山を主催することになつてゐるがこれ又人氣を呼んでゐる（安東驛）

亂暴な公安隊　待遇が悪いと暴れる

八孤山方面は馬賊の跳梁甚だしきため大孤山公安隊一中隊第一分隊長張桑山は六日午前部下十五名を引率し同地管内北道子村に匪賊警戒のために出動し于家村々長に供食の準備を命じたるに時に應ぜざる故をもつて隊長はじめ隊員一同は村長村民を手當り次第に毆打し同村雜貨商に押入り掠奪その他日用品を掠奪引上げた事件あり同村々長より公安隊長に屆出あり目下關係者につき取調べ中（安東縣）

教育局長排斥さる

吉林省教育局長夏繼林氏は去月十日以來公務を帶び吉林教育廳に出頭教育方針打合中であるが同人の不在中智明縣大肚川の公立學校職員王文外十名は現局長夏繼林は把頭上りで縣教育の重責を負ふ有資格者に非らずとして排斥運動を起した爲め近く辭職の止むなき状態となつたがその後任は吉林省政府教育局にて人選の上任命したる者を派遣し來る筈だと（間島）

公安局長更迭

和龍縣公安分局長の更迭は去る四日附で發表されたが今回の異動に依り和龍縣公安局第五分局（咸北上三峰對岸助坊洞）には張國彦氏和龍縣公安局第二分局（新興里）には關徳新氏の來任を見た（間島）

京畿道

穀價對策　地主懇談會　水原郡農會主催

不景氣と米作豐饒に祟られ農閑期に入るや俄然穀價は低落を續け今や底知れずの悲況に陥りやがては農家經濟の破綻を招來するの憂慮にあるのに鑑み水原郡農會では官廳の郡守府長となり十一日午前十一時から郡廳内に水原、日荊、安龍、且五四ケ面の地主、關係面長、水利組合長を招集しこれが對策として左記事項につき協議を遂げた、これが實施を見るに至れば一般穀の穀價暴落を多少なりとも緩和し得ると期待されてゐる（水原）

一、籾の共同販賣に關する件
一、籾の乾燥調製に關する件
一、玄米調製に關する件

水原神社秋季祭典　十六、七兩日執行

水原神社秋季祭典は恒例により十六、七兩日にわたり執行せられるが今年は不景氣の裡にも出來秋を壽ぐする氣分漲り各町それ〲餘興の準備に忙殺されてゐる他町の如きは不景氣挽回として驛前廣場にて繁榮大會を行ひ一等より十等迄を抽籤してこれに賞品を授與することとし一等當選者には白米一俵を與へると（水原）

開城府制記念貯金

開城郵便局では十月一日府制施行記念貯金デーを開催し努力貯金を勸誘した結果總預金口數一千三百九十七口一千二百五十一圓五十六錢で内新規預金口數四百卅一口であつた（開城）

簡保活動講演會

水原郵便局では簡易生命保險の募集に努め相當の好成績を擧げつゝあるが尚これが徹底を期する爲め局員及驛前郵便所主催となり十四日水原座において保險思想の普及宣傳の講演會に保險映畫九卷その他余興映畫四卷の活動寫眞を映寫し一般に無料公開した（水原）

平澤の火事

十二日午後四時頃平澤邑に接近する通伏里の黒田方から出火平澤消防組員の活動により大事に至らず消し止めた出火原因取調べ中（平澤）

女子蠶講卒業式

水原の水原郡農會所在地郡女子蠶業講習所では本年にて第六回目の卒業生を農村に送り出すことになつた十五日午後二時同所にて卒業式を擧行する（水原）

咸鏡南道

松興學組議員改選

新興郡松興學校組合は十一日議員の改選を行つた結果左の通り當選した（咸興）
▲禰信一▲岩田劉太郎▲日隈作▲吉田市治▲一宮仁藏▲石丸良明▲堀長三郎▲松永秀亮

咸興商工會　會長等辭任　後任は誰？

咸興商工會長井上通、同副會長福田榮一郎兩氏は府制施行を機會に辭任を申出でたので評議員會もその意を諒とし兩氏の辭任を認むると共に後任の選定を急いでゐるが會長には江藤省三氏、副會長には張麟新氏の呼び聲が高いなほ井上通氏はこの機會に官選評議員も辭任するやに傳へられ早くも後任官選如何が話題に上つてゐる（咸興）

第二公普記念式

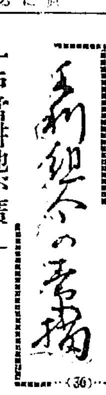
咸興第二公立普通學校では十日午前九時から開校十周年記念式に引き續き十年勤續の李鍾完訓導外五年勤續の金順德、金益南兩訓導の表彰式を行ひ別當には見張の慰勞會を十二日は秋季運動會を開催した（咸興）

銘石洞の借地料問題　まずく紛糾せん

地主と借地人間に久しく借地料について紛糾を重ねてゐた問題の土地京城李基通氏の所有にかゝる元山里銘石洞の土地は先般李氏來元し同土地全部を元山信託會社と借地契約を了した旨發表すると共に今後借地その他の契約に就いては同社と取結ぶ旨借地人に通知したので借地人組合においてはこれに對抗すべく金鎬國氏に代つて組合長となり陣容を更新して飽く迄所期の目的を貫徹すべく邁進することになつたので兩者の紛爭は今後といへども到底さけ難かるべしと見られてゐる（元山）

北青公農　廿年記念式　來る二十四日擧行

北青公立農業學校は本年六月創立二十周年に達したが諸般の都合で記念式は延期されてゐたので來る二十四日午前十一時から同校講堂で擧行のことに決定翌廿五日は記念殿産物品評會並陳列品展覽會を翌々廿六日は陸上運動會並活動寫眞會を開催する筈である（咸興）


…（36）…

神宮競技　出場選手

第六回朝鮮神宮競技大會に元山を代表して出場する選手は左の通り決定したが陸上、庭球、弓術の各部は十六日夜何れも出發することになつた各部選手次の通り（元山）
▲陸上競技部　江原直己、田中義孝、石津武治、村昌俊、土屋正、予雄、菅基善、崔弘奎、渡邊利信、小林喜代治、中島安太郎（金澤哲）
▲庭球部（金波鳳）（坂井守）（張俊鎔）（崔仁淳）
▲卓球部　金鎮燦、西岡貢、川端良雄
▲弓術部　新見時太郎、淺野健次

二人組泥棒捕はる

德源郡縣面地境里無職安炳基（二〇）および銘石洞二五番地崔光顯（二〇）の兩名は六月から最近まで府内數十ケ所を荒らし家人の眼を盜んで現金貴金屬等を竊取してゐたこと元山署員に發見され十二日取り押さへられた（元山）

一戸當耕地が廣し　大部分は自作農
―消長波瀾に富む開拓史―
咸北の巻（その三）

以上述べたような歴史を持つてゐる咸北のことだ。開發が遅れたのは當然である。水田の歴史は前述の通り吉州南大川のかたほとりに僅々たる存在が三百年ほど前にあつたらしいが、その他の地方は米の飯にありつけない土地柄だつた。その住民の常食は粟、麥、稗の類だつた。米の飯にありつけないところに人間の數が少いのは米食民としてやむを得ぬ。咸北の一方里あたり戸口は現在でも八十五戸人口五百十一人といふのだ。

しかし、或る時代には今よりも咸北の人口はたしかに多かつたと思はれるふしがある。今日のように少くなつたのは今から約六十年前からのことださうである。何故に多かつたかといふと六十余年前まで豆滿江を境として支那領の間島に公然と移住することはきびしい御法度であつた。この國境禁斷の制がきびしかつたところには豆滿江沿岸の各郡は今よりもたしかに人口が多かつた。その證據には現在でも高地に立つて見渡せば耕の形を昔のまゝに殘してゐるものが少くない。これは少くとも昔一度は耕されたことを明かに語るものであつて、なかには口碑にまで殘つてゐるところも少くない。しかしながらこの咸北の一帶は地味頗る瘠薄で、百姓にとつてはさう大して有難いところではない。ところが江の彼方をながめるとはるかに起伏するなだらかな丘陵は遠つて曠野を形造り、無人の沃野遠く天涯にひろがつてゐる。いはゆる南北間島の大沃野が横はつてゐるのである。

そこで何時何處の鑑察がはじめともなく、支那地へ越江墾田するようになつて來た。尤も越江耕作といつても、最初の間は朝に江を渡り對岸に耕し一日の勞働を終つたら夕べ江を渡つて我家に歸る。いはゆる日歸り耕作と同様であつたことは想像にかたくない。それから年を經るにつれて、だん〱奧地へと入り込んで行くようになつてからは、清明の節宴や農具食糧を携へて現地に出張つて耕作に從ひ、寒露の候收穫を了へて歸鄕を沽る。いはゆる春耕秋歸の形態と變つて行つたに相違なく、一ケ所に占據して開墾耕耘する定住移民を見るに至つたのは比較的近年のこと。しかも大びらで行はれはじめたのは前述の通り清朝との間にあつた國境禁斷の申し合せが解かれてからである。

一度朝鮮内は非常な凶作で困つたことがあつた。この時間島に對する猛烈的の移住が秋の野における蝗子の如き勢ひで朝鮮内は火の消えたやうな淋しさになつた。それかたに想つた。きのふまで耕された田地は今は主なき家と共に捨てられてむなしく八重葎の繁るまゝにまかせられた。今も咸北に殘る江岸附近の休耕地はこの昔の人の捨て去つた古い家屋の殘なのである。

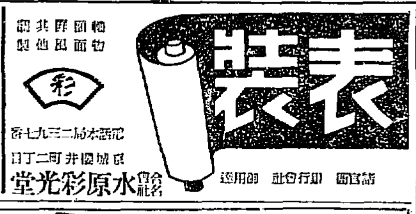
一時減した朝鮮内の耕作者はまた故郷忘じがたき人たちが立かへることによつてぼつ〱復活しかけた。しかし、それでも昔を今に返すよしもなかつた。道内の地味は概して前述の通り瘠薄ではあるが、なかには肥沃の地方もないではない。即ち豆滿江沿岸の穀地、吉州郡の東海面、城津郡の鶴東面鶴中面、明川郡の下加面、鏡城郡の漁郎面等はその代表的のものであるが、それでも道内全耕地面積二十一萬町歩のうち畓は一萬二千町歩に過ぎない。從つて道内で消費する米は道内産だけでは足りぬ。それは十九師團所在地となつた等の關係もあるが、とにかく毎年四、五萬石を道外から移入する。米が足りぬばかりでなく粟も足りぬ。昨年の統計によると二年凶作がつゞいたゝめか滿州粟が二十萬石も移入つた。この米や粟の不足は道外に輸移出される三十萬石の大豆で辻褄を合せてゐる始末である。

米作そのものは南鮮方面に比して氣候の關係で多少の遜色があるとは免れない。しかし夏期の氣温が高く日射時間の長いこと及開花時期に暴風雨の襲がないといふ何よりも有利な特長をそなへてゐる點に又水利事業の有利な點に至つては他道の追隨をゆるさぬものがある。即ち

一、比較的小規模の事業地多く從めに企業が容易であること
二、排水の不良地比較的少く、かつ洪水の被害比較的に少いこと
三、地價低廉にして灌漑敷地及用排水路敷地等の買取に要すところ少く、特に事業の大部分を占むる勞銀が頗る安いため事業費が頗る低廉なること
四、河川によつて用水を利用することが出來る事業地が多いこと

等をあげることが出來る。更に本道の特長とするところは自作農の多いことである。全農家數七萬三千戸、一戸平均の耕作面積一町二反歩で朝鮮全農家の平均耕作面積の約二倍に相當する。しかもこの七萬三千戸の農家のうち純小作農は僅に百分の七を算するのみである、近頃水利組合地區その他交通運輸の便が開けると共に近代的經濟化せんとする地方には土地改良の傾向がぼつ〱現れて來かけた。故に道當局では内地方面が自作農創定に苦心惨憺してゐる現狀に鑑み、自作農の没落を未然に防止する必要を認め、この方面の施設を進めんとする機運にあるはまことに機宜を得た措置といはねばならぬ。

この自作農が多いといふことは水利事業の遂行には頗る都合がいゝ。そこで本道の土地改良事業計畫はどうなつてゐるかといふに現在の畓一萬二千町歩中灌漑設備がないところを改善せんとする見込面積が、六千町歩、田面積の二十萬町歩のうち地目變換可能面積二萬三千町歩開墾、其他約八千町歩合計三萬七千町歩を目標として事業を進めてゐる。これを本府の計畫に順應するときは見込面積三萬七千町歩の約四割五分に當る一萬六千町歩を大正十五年以降十二ケ年間に施行すればいゝといふことになる。即ち、一ケ年平均一千三百四十町歩で事足りる譯である。しかしそれでは今後五ケ年後において道外から移入する米を防遏して人口增加に伴ふ消費量の增加を補ふ上に、やつと二萬石の生産余力しかないこととなる。そこで本道ではこの計畫に滿足せず、前記の見込面積三萬七千町歩を昭和二年から十五ケ年間に完全に施行しようといふことになつた。この計畫一ケ年の平均實施面積は二千四百六十町歩となる譯であるが、この計畫が實費問題として如何なる展開をなしつゝあるか、以下本道の水利組合について一瞥を與へることにする



南川驛（南川里）
國東屋旅館
館主　小股貫吉

京日歌壇（七月集） 尾上柴舟選

桑畑に田で遊べる雞のとさかさやかに梅雨はれにけり　山田平一郎
水の如き風を肌にうけて梅雨ばれの日を自轉車乘はすぎ
ほのゆくき夕べ川原の砂に座して川邊の森のかなかな聞くも　三木知子
雨にさす蛇の目の傘の紫のかげにたまめく帶上の紅
停留所かさなりあへるからかさの色とりどりに美しき雨　金明弘
遂に我れ父となりたる喜びを初めてうけぬとやろく胸に
あら草の中に尋ねて少しづゝ取り來たり食ふ野いちごうまし
枝おろす森のかなたに誰か居てあしたに清くも鶯が啼く
うす白き藻取かへしてさをどれる木の間に見ゆる我の月かも
孫勝せる親また戯めずもをさな子は双手を振りて笑めり無心に
高嶺より見やる谷間の白き影動けり人の桑摘むらしも
つと寄れば小魚おどろき沈みけり夏のまひるの川の靜けさ
貧しきまゝに漁る水平の友にも我寂しさ語る

∴全鮮兒童生徒∴ テンペラ クレヨン 畫展附記 (2)

多田毅三

あれやこれやと思ひ廻らしてゐるとそれでは一體學校ではどんな教へ方をしてゐるのかとなる。これは、寸古いが『學校美術』昭和二年二月號から中西良男氏が毎號十二回に亘つて書き起した『幼年圖畫教育』と題する一文の第頭『幼年圖畫教育と小學校令』といふ條に

『尋常小學校は尋常二年に圖畫を課してゐないと』と友達がいふので、『そんなことがあり得るはずはない』といふてやると、『事實だから仕方がない』といふから『日本にそれを事實ならしむる法令があるべきでない』といふてやると『いや、それがちやんと法令にある』といふから『よをし』といつて二人で法令を血眼で探しましたがすると

圖畫は第一學年第二學年に於ては毎週一時之を課することを得とありましたので私は悲しくなつてしまひました。我が愛する日本國のために、悲しくなつてしまひました。何といふことでせう。幼年期の兒にとつて描畫は本能的欲求です。みんな描畫さんです。低學年にさへも指導者との間の隔された唯一の手がかりは描畫です。それを取り上げていゝといふ法令は何ぞそのものです……。』

とある。又同誌四年一月號に[illegible]隆助氏が『或る師範の卒業生に』と題する一文に大要次の如きことを書かれてある

『校長が圖畫に理解がなくてこまるといふのですか。それは校長さんにさういふ人が多いのは校長さんの教育を受けた時代は、大ていは臨畫帖や毛筆畫の手本を模寫するのを唯一とした時代でしたから』と言つてある。所謂[illegible]な文字が生れる處を見れば校長さんといふものゝ存在が新代教育のブレーキの[illegible]

役割を演じてゐる。那賀小學校の先生で學校で繪を描くことが何うも校長の氣に入らないでやりにくいといふ人が[illegible]も澤山ゐる。何んのことかわからなくもなる。此處で振り返られると日本の圖畫教育方針の變遷である。この圖畫教育の變遷については京城師範の福田[illegible]氏が昭和二年に出版した『私の圖畫教育』の緒論を飜つてゐるもので[illegible]謂れるのであり[illegible]ではあるが此處に摘記してみやう

明治五年七月の學制發布より同廿二年二月[illegible]に至る[illegible]

◇◇ 坂谷 緑郎　ひとりきまま[illegible]

十八年間を『第一期鉛筆畫教育時代』(西洋模倣時代)としてゐる。この時代の主義は[illegible]

實用主義の教育である。又第二期は『毛筆畫教育時代』(國粹保存時代)で東京美術學校開校より明治三十七年八月文部省圖畫教育調査委員會調査報告書の發表までの十五年間とする。明治初年から圖畫は鉛筆畫を以つて教育したが、これを毛筆畫を以つて教育するに至つた直接の原因は明治十八年十一月文部省が圖畫取調掛を設けた圖畫取調べ掛の調査報告に依るものでその報告に

『一、我國の美術品は決して西洋の美術に劣つてゐない、我長所たる日本畫を棄てゝ西洋に取るのは不可である。

二、西畫を採用することによつて西洋美術思想の輸入は到底、免れ難き所にして、我國存の美術思想を破壊し天下の德美術とせる日本畫は地を拂つて去らん。

[illegible]を向ふ。しかしてこれは複雜なる事に[illegible]得難しとす。

[illegible]ず、此の便利より論ずるも經濟上より論ずるも邦畫を採用するの必要にして有益なるを知る』

右の報告により文部省は日本美術復興の爲に上野に美術學校を開設し、圖畫教育は毛筆畫となつた。第二期における毛筆圖畫教育のその教授法は當時の[illegible]における教法に則り、徒らに師本の陶冶を事として筆運力の技巧の練習に偏倒せしめたので圖畫自ら工夫創作し得る能力の涵養の上に大きな缺陷を生じた。ために明治三十年頃から非難が起つて三十八年の圖畫教育調査委員會の調査報告書を生むに至り第三期の時代となつた。即ち第三期『鉛筆毛筆混用教育的圖畫建設時代』は[illegible]の目的を認識して法則の[illegible]にのみ拘泥する弊れより脫し、圖畫を普通教育の一科目となす理由を實用上より世界の通則、日常生活の便宜に資する上から說明してゐる。この報告の精神は最近に至るまで圖畫教育界を支配した。次いで第四期は『藝術教育としての教育的圖畫研究時代』即ち今日に至つてゐるのである。我が國における藝術教育運動はその萌芽を明治四十二年發行の吉田熊次氏著述の系統的教育學中の美育論に發してゐる。爾來圖畫教育は實用と人間生活の趣味の教育として唱導せられてゐたがこれは教育界の大なる注意を喚起するに至らなかつた。大正九年以後の美術教育としての自由畫教育運動は、從來の實用主義に加ふるに美育主義を以つてしたる圖畫教育主義を否定して藝術教育一個の圖畫教育主義を高調せしめた。人間生活即藝術生活である。人間教育即藝術教育なるべからずといふ一つの教育思潮は大なる勢ひを以つて我が普通教育の各教科の上に影響し來つた。之によつて、普通教育は各教科の上に著しく藝術味を加味せんとする傾向を示し大正十二年帝國教育會が主催となつて第一回全國藝術教育會を開催し續いて大正十五年六月大阪に第二回大會を開いたが、該大會は、藝術教育運動に對して十分なる解決を得るに至らずして終つた故に我が普通教育の圖畫教育の現狀は未だ藝術教育としての研究時代である。

經濟洋行

A『君、もつとも經濟的に外國に一年位から旅行したいんだが、どこにしたらいゝだらうね』

B『そりや、勿論スコットランドに限るよ』

彼等の一團と俺

高貝九州男

の樣な形で幾くつも引きずりあげられて來るのだ
船底に泥水が流れ、泥水に草が生に
どの船も覗いても惟悴した船員の顏だ
長らく水に浸つてゐた金氣の臭もする
のろはれた存在よ
絕ゆる幸運から見離されたもの
の影がおまへだ
生活の裏を逆轉する生活苦だ
昔路頭の飛んだと云ふ元山の港も
いまは散[illegible]と生きる意志さへ持たない
秋が來て日每に寂寥がふへる許りだ
汚れたナッパ服の機關士よ
斯うして佇んでゐる俺の胸に
重く喘く鬱悒して來るものが何であるかを知つてゐるか
おれは、君の悲惨な働きを尊ろう
きみは、俺の悲劣さを嗤ふだらう
それにしても、君よ
水平線は俺達にや、餘りに遠い理想だつたな
港はいま、くれよとしてゐる
群がる漁船を潛りぬけてゆく萌音の
煙りさつた機帶をかくすによい暮色だ
ぼろぼろの船體も、はや皆づしい振動を止め
ほんのり、甲板に簿灯の灯が見える
煤けた石油らんぷに安慰の頁がくられてゐる
機關士よ、きらきらと喘くこうろぎの音にくつすりと眠れよ
今宵一夜に肥やされるだらう新らしい君の願望を
また、明日は、みじめに泥をかぶらなくてはならないのだ
俺は僅かにすくての友を信じることが出來なくなつた
そして俺達の今までのグループは彼等の一團と俺に分離したのだ
× × ×
俺は彼等に對して強固な意志をもつて宣言をした
『お前等はみんな俺より一歩先に座言を吐きやがつたんだ』
と
× × ×
そのとほりだ
そしてお前等は今まで兩國に適して來やがつたんだ
自惚とひやかしと鬪爭力とがお前等の特徴だつた
何と云はうともう駄目だ
お前等はもう俺と分離したのだ
所謂『彼等の一團と俺』なのだ

京日詩壇

（九月集）佐藤清選

淺漂船乘組員に

川端周三

今日も淺漂船の運搬を見てゐるはつきりと秋の逆みこんだ海底から
泥まかふった顏の陰がやどかり

朝鮮學報（第二號）

城大教授今西龍博士編修監督になる本誌は創刊以來大いに讀書界の視聽を惹いたが今度の二號を見ると內容を更に充實させてゐる。主なるものを摘くれば「國際聯盟官員」「朝鮮の歷史と繪圖の研究」「李朝初期の研究」「朝鮮設計」「朝鮮[illegible]」「清州風土記」今西博士の筆になる記事が多い（京城府苑洞三六、朝鮮學報社、六十錢）

學藝界

◇かち鳥俳誌社（新傳詩歌集）◇誌題『紅』：卑結び…三章　鈴屋忠兵衛選『葉』…卑結び…三章　小林迅風選◇締切十月廿五日◇投稿所　京城南米倉町一六三　かち鳥俳誌社◇發表『かち鳥』十一月集◇投稿者に誌友贈呈

◇水橋たけは氏　今春城大を卒業專賣局煙草課に勤務

◇井上剣花坊先生　十一月二日福岡における九州川柳大會に出席後八幡、佐世保、熊本等の各地へ出張從つて『川柳作家へ』の原稿少しく遲延するとのこと

京日俳壇（七月集）（五）臼田亞浪選

杖曳けばふり〳〵法師の音はるかなる　（寄稿）公州　稗葉富日半
山いちご雨雨に打たれ紅きかな　同
トマトの葉赤らまんとす鶏がくれ　同
夜の雷火木の葉一枚一枚に消き　京城　田甫　鶴仙
厨用で來し妻の顔に汗滲ける　同
（瑞穂寺にて）
杉頭く傳井めり鐘の聲　同
咲いたく日暮草のみの檢道　同
（明石のほとり）
夏の海見ゆる見ゆる汽車曲りて　藏　與
網なはいて表んで出見て來し　同
蝕煤めや一匹の蚊を燻ひつつ　萩本　ム口
燦雨甕られてゐる月蝕めたり　同
風除の夜の影うつすに檐の燈（芳鳥）　同
訂正（昨日の分と入れ違へました）

中央俳壇と朝鮮の人々（八）

矢田枯柏

（內地側）
◇京城　正司　鶴仙
朝の雅京館、山のとかせま
の都館、翠閣の雲を見たりけり
打水の街ゆく足々を見つめる
第二句を採る。『剛るるを見たりけり』にその細情を窺ふ。一見平凡な素材を巧みに生命を失はない手と混とに依つてよき內容となりうる。安心して境涯にひたる――これは俳句作者としての生命である。他の二句はそれ〳〵に一つの頂點をねらつてゐるのではあるが、感覺が象徵化されず、生まな感覺として終つてゐる。鶴仙氏のチャーナリズムに禍されてゐる點である。平凡は非平凡であることをも忘れてはならない。こゝにも印象より象徵への暗示がある。
×
◇京城　赤松　鳴鶴
ほうほうと鳥鳴きて夜が往ちら〳〵
（西堤寺）
◇京城　荻澤　京二
雨々の顏がほのかに夕闇古
◇公州　稻葉富日半
夕雲の光り身に宿ゆ夏衣かな
◇京城　鈴木　東宮
百合花雨強し日つゞきつ
◇釜山　邑上　南他
◇釜山　宗雲樂館
雨となる魚が沈んで夜の雨
◇仁川　岸本　以砂
水夫どちギスを鳴き夜が消り
◇京城　横矢　開堂
日の澄んで淡ほかりなる捲蔵
これらの句の全部に共鳴すると いふわけではない、しかしその提はれざる句のすがたを喜ぶ。曾つて一回にわたつてのべた、所謂ホトトギス型の句、ぬかご型の句、鳥類型の句がそれ〳〵のよき志向のもとにうたはれてゐるではないかなどといつたが石楠型があつてはならないやうに、鶏頭からいへばさうした型はあるべき筈のものではない。鶏語諸氏の理解を早からしめんために言つたに過ぎないこふで誰しもが迷ひ易い型に對してもう一つのぐよう。私が曾てホトトギスと石楠とに投句してゐた當時のことであつた。私は初心者にあり何ちに一句でも多く活字となることに汲々として困つた。その爲に私はどれだけ選者の型を外形的に狙ようとあせつたことであつたか。――私の射作時代といふのであらう。ホトトギスが寫生としての取材の奇をねらつてゐることを知つて私はさうした型をつくることによつて苦もなく入選したことがある。しかもさうしたことは、間もなく私の心からはなれて行つた。とはいへ型をねらふ事實はなか〳〵にやまなかつた。私の句作生活かこの速斷であつたならば、私は今俳句製作者として生きてゐるにすぎなかつたであらう。どうしてもねらう型の句が出來ないのである。そして自分の作にかなりの執着を持てるのである。その時私は思つた――この句を出して成績がわるかつたならば、一切の句作生活を止めようと。敢然として投じたその句が、私の句作生活はじまつて以來の好成績を得たではないか。かくて私の句作生活には一大光明がさしそめたのである全く惠まれた私であつた。

正誤　左の通り訂正す
誤　正
大塚孤舟（佐藤眉峰の句第一句脫落）
にぎやかに雨の花の蝶々かな
終りより九行目
同　同道　何道
同　六行目
村がものなり　我ものなり

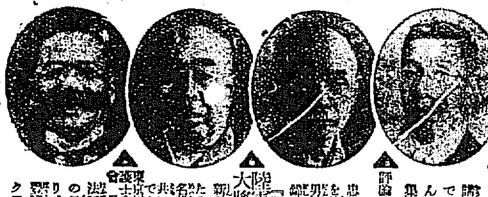
評判講談全集

申込金なし◇一冊一圓◇全十二卷

見逃したら大損 お申込は今すぐ!!

渦巻く歡呼！轟く賞讃！
實物出でて愈々大盛況！
日を追うて申込み大殺到！

各方面の諸名家擧つて熱烈に推奬！



▲侯爵 小村欣一閣下曰く
講談は通俗的の精神修養書であり、又孤獨者の樂しき伴侶である。向上を思ふ者、出世功名を希ふ者、人世苦を忘れんとする者にとりて簡易治療法である。故に「評判講談全集」は社會各階級を通じ萬人必讀の處世の寶と信ずる。

▲評論家 高島米峰先生曰く
忠臣孝子の美談、義俠烈士の奮鬪、さては強きを挫き弱きを扶ける仁俠の風、火にも燒けず、水にも溺れないといふ男子の意氣、義理の絆、人情の絆、こゝに織り出された絵巻、それはたゞ、そこをねらつた傑作だけが選擇せられた「評判講談全集」の獨擅場である。

▲陸軍大將 本郷房太郎閣下曰く
新秋讀書の好季節に際し民衆的娯樂のうちに自然の教科書たる「評判講談全集」が出た。殊にこの全集は東西古今の名講談が網羅されてあるといふ事であるから、愛の全集と共に世人の歡迎を受くるや私が蛇足を添へるまでもない事である。

▲東京辯護士會長 塚崎直義先生曰く
法廷で検事と論争する時、事務所で囚人と面接する際、私の口をついて出るものは講談によつて教へられた正義であり、義俠である、慈愛である。講談は我々の生活內容を豐富にする。「評判講談全集」は講談中の講談、いはゆるピックアップチームだ。萬人にとつて忘れ難い金字塔である。

▲建長寺管長 菅原時保猊下曰く
平易にして理解深長、味し易くして興味充實、故に老幼男女皆爭うて是を愛玩し、争うて是を歡讀す。その紙質、其の知識の何れも向上にして高尙、而して巻中の取材は多方面、資料は豐富、この「評判講談全集」は所謂寶庫を藏し英を蒐めたる國民教化の大法典！

▲ 森律子女史曰く
講談は興味深い大衆文學でありますと同時、舞臺上の者でありまするので私としては講談師諸氏の表白法と規範術には實に敬服に堪へません。まづ現存藝術的日本語を聞かうと致すには講談師諸氏の右に出づるものは御座いますまい。云々

▲藥學博士 衣笠豐先生曰く
科學萬能スピード時代の現代人に取つて「講談」を讀み樂しむ、といふ程度の精神的余裕は極めて必要であつて、之れ寶に科學を超越した大きな收穫を與へ又世相を和らげ勵磁の要素を涵養する上に貢獻すること少くあるまい。

▲不動貯金銀行頭取 牧野元次郎先生曰く
通俗教育としての講談の價値は頗る大なるものがあることは今更いふまでもなからう、而しその肝腎の教科書とも見るべき講談本に新なる如何はしいものも多い、然るに今回發行された『評判講談全集』はこの點に聊かの憂ひがない我國民の教科書として本書を國民全體に御勸したいと思ふ。

見よ！名實共に日本一の大全集
新味タップリ！面白いく

古今名講談の粹を拔き、更に世界の名小說、名芝居、名映畫傳記等を講談化して新味豐かに編輯した大全集、電車の中でも、汽車中でも、或は寢轉び乍らでもラクに讀めるので大評判

目下第一卷配本中！

こんな面白い物は滅多にない！二圓でも安い！三圓でも安いと見る人悉く驚嘆！

明るい人生、愉快な生活を望む人は是非お申込みあれ

▲一冊一圓（送料十八錢）　發行所 東京本郷 大日本雄辯會講談社（どこの書店でも御申込みを受けます。）振替東京三九三〇

百萬長者毒殺事件【8】

????―阿片による變死

醫師の檢證の結果

他殺なることは明となつたがその下手人は一體何者か

かくて雲の匂ふ龍山の山腹に百萬長者李老人は自らの謎の毒殺事件を解決すべく死後三ヶ年ののち再び死の身を提供したのであつた。松前檢事の死體解剖ののち田中丸醫師は鑑定人として立つた。百萬長者毒殺事件の根本疑問―李老人は病死したるや變死したるや、變死なりとせばその死因は如何、若し毒殺ならばその毒藥名はいかなるものであるか。一切の究明をなすべく李老人の死體は田中丸醫師の許に密かに橫たへられた。李老人の死體―そこにはあらゆる鑑定人がその鑑定において一致した如く各所に無氣味な暗黑色の斑點が認められた。しかし肉眼的には何等致命的病的變化を認める事が出來なかつた。然し各臟器の腐敗後において鑑定されたのである。この事實は李老人の死が單なる病氣によつて死の轉歸をとつたものでないことを推察に充分した。そこには何等かの變死的中毒による斷末魔の結末がほのかに告げられてゐた。田中丸醫師の手はかすかに震へた。中毒死の疑問―閃光的暗示が頭をはやぶさのやうにかすめていつた。かくして內臟全部の化學的分析は開始されたのであつた。▲

無機性毒物試驗に於いて砒素、水銀、銅の各試驗がなされた。そして有機毒物試驗の結果、李老人は生前において『モルヒネ』含有の藥物―罌粟科の植物を嚥下した形跡が確實となつた。次いで『モルヒネ』『メコン酸』『ナルコチン』の藥物試驗がなされた。李老人の死體には特殊の反應がありくとあらはれて來た。各臟器にはこれらの毒物を含有することが確實となつた。そして間もなく各臟器內には『モルヒネ』『メコン酸』及『ナルコチン』が發見されたのである。かくして李老人は死の直前において恐るべき阿片の中毒に陷つてゐることが明白となつた。◇

なほも試驗は續けられた、各臟器內における『モルヒネ』の分布狀態がしらべられた。胃が最も多く次は肝臟、腎、小腸、大腸であつた。その結果阿片は經路的に體內に取入れたことがわかつた。李老人は死の直前において阿片をのんだのである。しからばその阿片はいかにして吞まれたのであらうか病氣治療のため阿片を投與されたのであるか。それとも阿片常習者であつたか。以上の疑問は直ちに否定された。主治醫金仁永は投藥した藥劑の大部分は嘔吐に對する鎭嘔劑、胃腸に對する消化劑、咳嗽に對する鎭咳劑、解熱劑で何等一滴の阿片もまじへないことを立證した。と同時に李老人が阿片の常習者であるか否かに關して李老人はその死體をもつて否定した、上下肢には何等注射の跡を認めぬばかりか、その體格の發育はまれに見る良好さを示してゐるのであつた。しからば李老人がこの直前において嚥下したといふ阿片は自殺のために服用されたのであるか、それとも毒殺されたのであるか。遂に李老人の死に對する根本疑問は自殺であるか他殺であるかの二點に歸着した。しかしこれを解剖上より斷定を下すことは到底不可能のことであつた。阿片は經路的に攝取されたことは事實であつたがその阿片がいかにして服用されたかは解決することが出來なかつた。◇

かくして田中丸醫師は李老人の死に對し嚴密なる解剖の結果次の如く鑑定したのである。

（一）問―死者李健錫は病死したるものなりや、變死したるものなりや

答―病死したるものに非ずして變死したるものなり

（二）問―變死なりせばその原因如何

答―經路的に阿片を服用したる結果死の轉歸を來したるものなり

（三）問―致死原因が劇毒藥を用ひたる結果なりとせば、その劇藥劇品名及自他殺の區別如何

答―毒藥阿片、自他殺の區別不明

かくして李老人は變死したことが明かとなつた。と同時に李老人の變死は、事件の發生よりして死の生前死後に想ひやるとき自ら他殺なることを裏づけた。根本疑問はかくしてとけたのである。李老人は他殺されたのであつた。しかもその毒藥は阿片であつた。しからばその下手人は誰であらう。任弘燮の恐るべき證言に血族の病衰の存在を否定したいま、われくに何處にその毒殺の下手人を求めようとするのか。毒殺事件の最大の鍵をとく一つとして奇々怪々なる存在を示した血族の病衰の張本人李正鎬はすでに昭和三年春他界したのであつた、かくして江景百萬長者李健錫毒殺事件は益々その奇しき謎を深めて行くのであつた

停頓の列車內怪事件

捜査範圍は縮小した

腕利きの刑事を乘り込まし各道と聯合して徹底的捜査

◇―野村刑事課長談

特急列車內の怪盜事件に關し京畿道警察部は十五日を以て殿下の御警衛も終了するので、いよく全力を擧げて犯人捜査を開始することゝなり、十四日午後刑事課長室に野村刑事課長、佐伯高等課長、三輪高等課主任等參集協議の結果京城驛を中心として京釜京義兩線列車內に刑事課選り拔きの腕利き刑事を乘り込ませ徹底的捜査を行ふ一方沿線各署に命じ各驛の乘降客に對し嚴重なる警戒を行ふやう命じたが、更に從來特殊の場合のみの移動警察官の乘車を各旅客列車毎に決定、忠淸南道、黃海道、平安南北道各警察部に對しても右の旨を通牒、各道警察部ともに協力全力を擧げて捜査を行ふことゝなつた、右につき野村刑事課長は語る

今日の處捜査は頗る難儀し、こゝ近日中に檢擧することは困難といふより外はない、併し既定の捜査方針に基いて捜査を行ひ漸次捜査範圍を縮小してゐるから、この結果を待つて貰ひたい特殊列車乘込刑事の外移動警察官も乘車せしむることについては本道內は既に決定し、隣接各道警察部に對しても通牒しておいたから各道警察部と聯合捜査を開始することゝならう

犯行はリレー式に……

金は京城のまん中に

◇……私立探偵小林氏の觀察

最近の特急列車內の二回に亘る怪盜事件は近來稀なルパンもどきの事件として京畿道警察部初め各署は不眠不休の活動を續けてゐるが、未だ的確な犯人檢擧の緒口をつかみ得ず、犯人はどんな系統の者か？犯行の手口は？犯行後どんな行動に出てゐるかなどまさに興味百パーセントの事件として展開されつゝあるがこの事件に對する私立探偵南大門通り小林新助氏の觀察を聞いて見る

全く奇怪な事件だ、この解決の鍵！それは種々にいふべきでない、只併し本事件は朝鮮人が中心で共犯者は三名以上はあるだらう、且つその犯行の方法はリレー競走の時のバトンを次から次へ渡すやうに今頃もや恐らく想像もつかぬ處へしまはれてゐるのではないか、そして恐らく體裁下附しのしたとへ、京城の眞ん中に二つの事件にも恐らく連鎖的關係があるだらう、まあしばらくはこの事件の成行を靜觀しておもむろに活動に入らう

軍樂隊の演奏行進

いたるところ人垣をつくる

來城中の戶山學校軍樂隊は京城府の依賴により、十四日午後一時から本町一丁目を振り出しに本町通りを四丁目に至り櫻井小學校々庭で同校生のため特に演奏した上、花園町から黃金町通りを西進し、南大門通り光化門、太平通りを經て京城府廳まで約三時間にわたる樂隊行進をしたが、沿道到る處人垣をつくり盛況を呈した（寫眞は本社前にて）

同胞の保護を徹底的に―

間島琿春、留民會又も要路に長文電報

【間島特電】間島琿春卅三ヶ所の內鮮人居留民會は十二日より十三日に至る二日間、間島公會堂を會場として時局問題に對する聯合大會を開催したが、十三日大會の決議により次の長文電報を各要路に打電した

間島、琿春兩地方在住の四十萬同胞の要望する第二次應援隊增派方については本日まで催促の、その都度急迫せる當方面の實情を具陳したるところなるが目下再び代表者列席會議の上次の三項を請願することゝなれり

一、目下龍井に駐屯せる應援隊を巡邏隊として地方へ出動せしむること

二、國境に集結せる第二應援隊を速かに增派せられたきこと

三、各商埠地には日本陸軍を駐屯せしめられたきこと

今回間島琿春兩地方の不安は先年皇軍の出動を見たる當時に數倍し、本春來の放火殺傷事件ですら九十餘件に達しこの際第二次應援隊の急派も見ず、荏苒日を空しうせんか地方民の救護も出來ず徒らに食物を荒野にさらしすでに收納を終りたるものもほしいまゝに共匪と支那軍警との跳梁に委ねるに外ならず固より我々居留民の念願するところは應援隊警官の增派により支那側との敵對行爲を望むにあらず、要は直面しつゝある居留民の生活の不安を除去し、死生の岐路に立ちつゝある同胞の保護に對して徹底的の方策を遂行されんことを冀ふのみである

間島琿春三十三ヶ所內鮮人聯合居留民會

今夜開催の千葉氏講演會

なほ之を機會に色紙、絹本の揮毫

宮廷歌人として名聲高く、又多年明治大帝に側近して大帝の御聖德について造詣深い千葉胤明氏の來城を機として國風會京城支部主催、本社後援のもとに今十五日午後四時半より本社來賓室に於いて『明治大帝の御盛德』と題し氏の講演がある。入場無料、一般の來聽を歡迎する。又講演會終了後、午後六時半から京城大和歌謠會、大阪每日新聞京城支局、國風會京城支部、明治會々員等の同氏歡迎會が食道園に催される

なほ又と得難いこの機會に氏の歌其他の揮毫を求めたい希望の人が相當あるので、次の規定により一般希望者からも應募することになつたから希望者は京城日報社事業部（電話光化門四〇〇番）大阪每日京城支局（電話本局三〇五〇番）國風會京城支部（中島病院電本三七八番）へ申込んでいたゞきたい

潤規

色紙 五圓

半折紙本 十圓

同絹本 十五圓

紙本半折自讃賛 十五圓

絹本自讃賛 二十圓

勞農黨員の治維法公判

【東京電報】十四日大審院にて元勞農黨名古屋支部政務部長加古定貢こと片にかゝる治安維持法違反の上告公判が開かれたが、事實審理の結果被告は共產黨に加入してゐない事が明になつた、然しかより共產黨に加入してなくともシンパサイザーとし積極的な社會の目標を是認し、之に反動しない行爲をなすものは總て治安維持法に規定する目的遂行と認め有罪となすべしと極論した、これに對し布施、神道兩辯護人はそんな理屈で行けば反動主義者以外は皆刑務所にぶち込まれる事になると駁した

宮中秘藏古文書

久方振りの曝涼

兩陛下も出御遊ばし御說明を聞し召さる

【東京電報】宮中御物將軍に秘藏される貴重な古文書の曝涼は大正十五年來行はれなかつたが、宮內省では久しぶりでこれを行ふことゝなり、十四日鳳凰殿、千種間の兩陛下には午前十一時出御、工藤御用掛の御說明で聖德太子を始め歷代天皇の御宸筆や小野道風其他の古筆秘藏物等を御覽あらせられた

白米又値下げ

して八回目

京城府內公設市場では白米小賣値段を十四日より又復一廻につき五厘値下げ、特等米一キログラム十九錢を十八錢五厘に、一等米十八錢を十七錢五厘に、當日より實施することになつたがこれで第八回目の値下げである

檢車方の殉職

檢車中に轢殺さる

十三日午後五時十分頃元山に到着した第五百九十五列車（京城行貨物列車）が入換作業中車輛檢車の爲停つてゐる車輛の下に入つてゐた檢車方のあるのに氣づかず動き出した爲同檢車手は左足に重傷右足部に負傷した直ちに宮內病院に收容手當を加へたが十四日午前七時四十分死亡した右は（3）で元山の責任檢車方として平素職務に勵勉で成績優良大いに將來に望みを囑されて居た同君は大正十二年に鐵道に入り昭和三年廳員に昇格して現在におよんでゐる

清水副領事鐵道自殺す

神經衰弱の爲

【東京電報】上海總領事館勤務副領事清水亨氏はかねて強度の神經衰弱にかゝり、今夏以來賜暇歸朝中であつたが、十四日午前八時頃鐵道附近で省線に飛込自殺を遂げた、急報により外務省から關係官を急派した

「御役人へ忘恩の」

遂に訴訟沙汰

巡查訴へらる

原告は扶餘郡世道面佳佃里白鉉珣被告は同人の姪弟で目下忠南保寧郡藍浦駐在所勤務の巡查白基俊であるが原告は同巡查を相手取り扶餘裁判所に訴訟を起し目下審理中であるが事實は左の通りである

元來被告白基俊は扶餘郡佳佃里出生でその實父死亡後實母白基鉉は同人を連子として世道面佳佃里白基鉉に再縁し、當時六歲の被告白基俊は專ら養父の愛育を受け學齡に達するや江景公立普通學校へ入學卒業し群山公立中學校へも入學させ卒業したる結果木浦十六歲の秋今より十四年前に巡查に拜命せしめ、爾來したが現何ならずして養父のおかげで田および水田十餘斗落を購入して土地の所有者となり、安樂の生活を樂しむに至つた

然るに養父が七十余歲で痼病、一年有余の鬪病生活するも鼎鑊の一向だもなさず、遂に養父白基鉉は七十四歲で昨年他界したが其際も亡父の二第白鉉珣から訃報一通も打ちたるも返電なく、其まゝ默過の兩日をなした、而して一年有余を過ぎた今日にも弔辭、慰問の禮を缺き今年八月頃たまく被告が江景まで出張して來りたるも近くに住む亡養父の宅を訪問せず、部落一般からもその背德忘恩を非難された

亡養父存命中大正四年に不動產水田八斗落を讓與したが當時被告は養父と同居、その後獨立生活安定を得たので小作料の要求を爲したる處、年々支拂ふとの通信あるのみで、兩十年間一粒の小作料も拂はざるので、江景支廳に訴訟を提起したが、御役人の不德行爲珍訴訟と噂はやかましい

11―6で白軍勝つ

一般ラ式戰

第六回朝鮮神宮奉贊會、一般ラ式蹴球ピックアップ紅白決勝戰は十四日午後四時三十五分から京城運動場トラックにおいて擧行左の戰績により白軍の勝に歸し、松岡協會長より至寶の優勝旗は白軍名古屋主將に授與された（レフエリー中明男氏）

白軍 11（8―3 3―3）6 紅軍

▲前半戰紅軍のキツクオフに始まり、七分までは縱橫戰を展開、紅軍は遂に五碼に喰ひ入り、廿五碼左寄りTBのパスを起して八分池尻ゴール直下にトライを得たがゴールならず三點を先得す。白軍ハーフ、サーラインの中央密集スクラムから再びTBパスに移りて一擧五碼まで突出で十六分陶道中ゴールへトライ、ゴールなり五點、一進一退の後廿三分中央右から攻め入つてゴールならず三點、前半戰八點三 白軍リードす

◇後半戰 紅軍の密集スクラムを經て五分より紅軍は右翼左隅に進出して十一分右隅にトライしたがゴールならず三點を取…

▲紅軍 主將 名古屋 [illegible]

講評 紅白兩軍の精銳の活躍は見事であつたが、コンデシヨンの不良のため充分なる活躍が出來なかつた、兩軍のコンビネーシヨンはピツクアツプチームであつたが概して良好であり、殊に白軍のTBのパスは目立つて鮮やかであつた（N生）

神宮中等野球

京師8 釜商6

第六回朝鮮神宮奉贊競技大會、中等學校選拔野球大會第一日、一回戰は京城師範對釜山第二商業戰で對戰し、結果八對六にて京師軍の勝利に歸す（昨夕刊締切後の戰績左の通り）

京	000010002302	8
釜	010020300000	6

◇六回（京師）杉本四球、馬場一邪飛、杉本一盜ならず、宮本三振▲（釜商）（京師內遊、杉本右に代る）松浦第一球を二頭上を拔き出たが牽制球に死す、張南三飛、金龍中前テキサス、任龍左飛（兩軍零）

◇七回（京師）木阪投ゴ、濱田二左拔く安打、白川投ゴ、立川四球、杉浦三飛▲（釜商）李南左…

京師 釜山二商 [illegible]

2―1 早大勝つ

對法政決勝

【東京電報】今秋六大學野球リーグ戰の覇權を決する早法決勝戰は十四日午後二時卅分神宮球場において三宅（球）[illegible]

法政（先）[illegible]

早大 [illegible]

大郎6培材1

第六回朝鮮神宮競技、中等學校野球大會第一日第二次戰の大邱商業對培材高等普通學校は三時五十分から大邱商先攻に開始、審判高須（球）杉浦、佐武（壘）結果六對一にて培材敗る

大邱（先）	001040010	6
培材	001000000	1

◇一回（大邱）一死後片の遊右安打に一、四球一、敵失を加へ、二死滿壘となつたが松原カーブを看過して退く（培材）三者凡退

大郎 [illegible]

培材 [illegible]

けふの競技

朝鮮神宮競技大會十五日の競技は左の通り

▲中等學校ラ式決勝戰 午後四時半分から京城運動場で京城中學對京城師範戰（レフエリー升明吾氏）

▲中等學校選拔野球第二日 午後零時半からと三時よりの二回（京城球場）（イ）零時卅分から平壤中學對仁川南商業戰（ロ）三時より釜山中學對京城商業戰

▲男女排籠球戰 午後四時から長谷川町青年會コート

求職求人双方で委員會を組織し

就職合理化

東京市社會局で計畫

【東京電報】不景氣とゝもにますく就職難の深刻化する折柄、東京市社會局では求職者側たる都下十二大學と求人側たる十五大銀行會社を糾合し、知識階級就職委員會の設立を計畫中であつたが、この程大學銀行會社の承諾を得たので本月二十日頃第一回委員會を開催することゝなつた、委員會の目的は知識階級就職の求人求職兩者が直接會し、腹藏なき意見を交換し、就職の四道を疏り、又所賢なく就職の機會を與へ、就職の合理化を計り、就職難を緩和せんとするもので年に數回開催される。委員長は東京市助役、副委員長は社會局長の外委員は銀行會社大學より人事係が擧げられ、求人側も目下三井、三菱、商標部等十五社であるが、漸次その範圍を擴大して行くとのことである

運動會を機に不穩文貼付

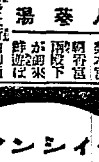
水原署緊張

【水原發】私立華城學院では福原により秋季運動會を去る十二日午前九時より水原青年會運動場において擧行中、同十一時頃突然同運動場附近、華城學院附近、南門四街路の電柱等に朝鮮紙四ッ切大に〇〇〇〇〇は斷結せよ、〇〇〇〇を打破せよ〇〇〇に反抗せよと揭起せる不穩文書を大膽にも白晝貼付せるを、程經て所轄警察署にて發見、俄然大活動を開始し、華城學院教師四名および水原青年同盟委員長朴聖燮（假名）外十六名を容疑者として嚴重取調べ中なりしが、教師四名は嫌疑も霽け十三日午後六時頃放還せられたる由

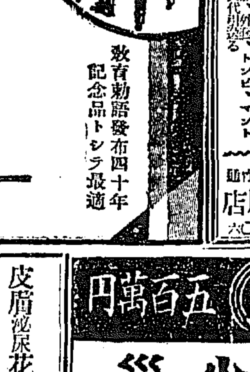
市岡監督就職

【東京電報】過般早大野球部監督を辭した市岡忠男氏は今回橫濱商業學校野球部長兼コーチャーに就任することゝなつた

されたので▲本町署では管內御通行の際は十分の御警護を申上げてゐるが▲警護に當つた警官數は、一回二百五十人、一日七回、十四日におよんだ▲かくて延人員は一萬四千五百人に達するが▲丁度演習に參加した兩軍の總數より四千五百人多い譯である

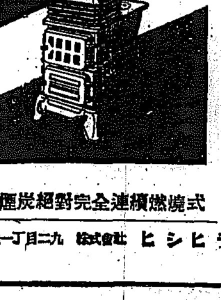

人蔘湯

懷中 要藥 セイシンタン 清心丹 主成分 救急 健胃 固腸 興奮 清涼 劑 效能 本位


山葉ピアノ 山葉オルガン 教育勅語發布四十年記念品トシテ最適 優良國產樂器 カタログ進呈 日本樂器株式會社大阪支店 大阪市西區四ツ橋南

高級既製 洋服（定價表呈） 紺黑セル 背廣三ツ揃 オーバコート 小林洋服店

模範 自動車講義錄 エンパイヤ自動車學校出版部


ヘルスストーブ 專門大量生產・絕對責任保證 本品は吾國ストーブの元祖として五十餘年の歷史を有する大阪ヒシヒラ商會製品にして工場設備の充實と專門的大量生產と相俟つて、在來品の凡ゆる缺點を補つた優良品が合理的に安價に出來るやうになりました、尙炊事用は極めて科學的に完成されて居ります…… 主なる金物店にあります 式焼 有煙炭絕對完全連續燃燒 大阪市西區北堀江一丁目二九 株式會社 ヒシヒラ商會

資本金五百萬円 朝鮮火災 本店 京城朝鮮

タンスは津村 津村タンス店

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋

頭痛にノーシン

京日案內 枕寝具の仕入 被雇 寫眞 記者 貸家 求人 恩給 ほね 恩給

華やかな飆風【23】

福田正夫作　野崎貞雄畫

雨（四）

荷彦の自動車は、那江とユリヤの自動車を追ひ抜いてからも、まだフル・スピードで走り續けて居た。そして、荷彦は依然として鋭利な眼を車の行手の闇に凝らしながら、車の動搖に身をゆだねて居た。

彼は無論さつきまで並んで走つて居た自動車の中に、昨日彼の店であの豪華な指輪を萬引しそこね、そしてそれに失敗すると彼を誘惑しやうとした女が乘つて居たことなどには氣がつかなかつた。今、彼の頭を領して居るものは、ただ病妻の那江のことだけだつた。近頃、日一日と衰弱の目に見えて目立つて來た那江――そして、醫者からはもう最後の宣告を言ひ渡されて居る那江――しかし荷彦は何とかして彼女を助けてやりたいと店に居る時も、自動車にゆられて居る時も、四六時中そのことばかり考へ續けて居るのであつた。

そして、近頃ではずつと妻の居る鎌倉の別莊から店の方へ通つてをり、また夜どんなに遲くなつても東京の邸には歸らず、鎌倉の方へ歸つて來るのが常だつた。

今夜も、荷彦は據所ない會合のために歸りが遲くなつた。そして妻のことを案じながら、自動車が別莊の門へ辷り込むのを待ち遲しがつてゐた。

荷彦の歸りがこんなに遲くなるといふことは珍しいことだつた。那江の病が重くなつてからは勿論のこと、まだ彼女が健康であつた頃も、荷彦は店が退ければ必ず眞直ぐに家へ歸つて來るのが常だつた。それは、彼が良き夫である證據であると共に、彼が非常な讀書家である證據でもあつた。彼は家業としての寶石店を父の所役を受け繼いで經營はして居るものゝ、然し根からの商人ではなかつた。

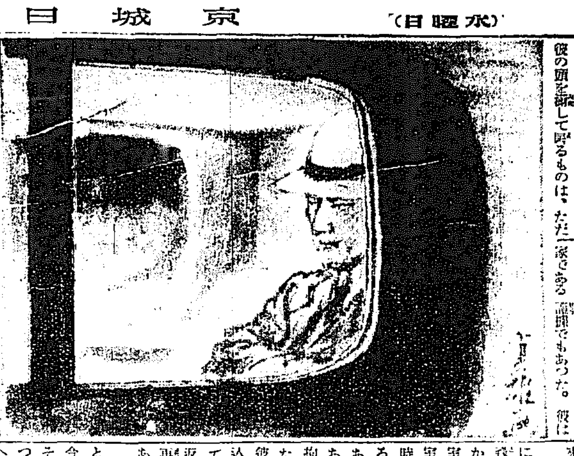
そして、彼がロンドン遊學中に傾倒したウヰリアム・モリスに關する研究は、その深さと廣さにかけて一寸日本では彼の右に出る者のない位の造詣を持つて居た。それ故彼は夜は大抵書齋で時を過すのであつたが、然し妻の病の重くなつた此頃は、ただ妻を慰め妻を元氣づけるとだけに夜の時間を費して、好きな研究も自然怠りがちだつた。

そして、那江にとつてもまた荷彦は彼女の生活のオアシスであり、太陽であるので、彼の歸りの時間をひたすらに待ち兼ねてゐるのが常であつたにも拘らず、據所ないとはいへ、今夜はどんなに遲くなつたのである。彼女はどんなに彼の歸りを待遲しがつて居ることであらう！――そして、どんなにか寂しがつてゐることであらう！

――さう思つて、荷彦は腕時計を見た。が、その時ふとどうしたのか、きのふ店から歸つて來た時のことが不意に彼の頭に浮かんで來た。

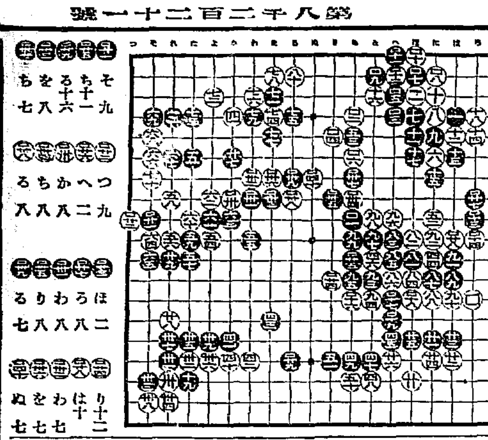
――きのふ、彼はいつものやうに自動車が停まるのを待ちかねて飛び下りると、靴を脱ぐのももどかしさうにして、大急ぎで妻の病室へ突進して行つた。然し妻の病室のドアーに手をかけやうとした時、彼はふと洋服の袖についてゐる薄い白粉の跡に氣がついたのであつた。それは言ふまでもなく、あの萬引をしそこねた怪しの女を抱き起した時についたものであつた。然し、それに氣づいた瞬間、彼はドアを開けやうとした手を引込めずには居られなかつた。そして、そつと足音を忍ばせながら引返した彼は、着物を着換へてから再び病妻の室へ引返して來たのであつた……。

あの時の心の嘆さ！、そして何とも言へぬ心の罪さ！――荷彦は今それを再び思ひ出した。然し、それよりも、彼が入つた瞬間、いつものやうに歡喜に滿ちた眼で迎へてくれた那江！――彼女は夫が一度ドアの前まで來てまた引返して行つた足音を知つて居たにちがひないのに、少しの疑ひも、少しの不滿も眼に表はさないで、ただ歡びだけに溢れて迎へてくれた！――荷彦はその妻の心持を考へると、何となく淚ぐましい氣持にならずには居られなかつた……。



圍碁新局（七）

互先　先番　鈴木秀子 三段
小野寺新 二段



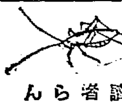
千字街

◇お祭り近づいて各町では神輿や山車の稽古に大童今年はウンと馬力をかけて景氣振興をやると

◇江原旭商會ではお祭り明けの十九日夜公會堂で筑前琵琶大演奏會を開く、入場無料

◇戶山學校軍樂隊十四日櫻井小學校で演奏したが、お手てつないでの大コーラスはなごやかであつた

◇本町二丁目花月前の東京式おでん山川大繁昌



讀者らん

▲鐵原事件について、被害者の父兄一部の者は陸軍よりの慰藉料五百圓を受取りなほその上同情金を千二百餘圓も貰ひながら慰藉料が少ないといつて陸軍當局を相手に請求訴訟を起すといふのは何んといふ見下げ果てた根性であらう、よくそれで血の滲む樣な社會の同情金を厚顏にも受取つたものだ、余り厚顏な事をいふと同情金の返還訴訟が起きる上（陸軍兵）▲

十月十三日午前九時半頃本町平田商店前にて『ガマロ一ケ』發見本町二丁目交番所に屆出保管を致し居候心當りの方御出下され候（拾得者）

▲生後三ヶ月目に體重一貫八百匁の男子統計による普通の赤兒より四百匁多いのですしかも身體には何等異狀なく成長して居ます。あまり肥り過ぎて居ますので如何やときづかつてなりません樣はんでせうか惡いとすれば其調和法御教へ下さい經驗の御方へ（きづかいの親）▲お使ひしたき女樣若非御相談申上げたしお電話下さい（大和町官舍龍木三四七六番）▲二十歲の女ですが相當な旅館、食堂、貿易等に勤めさして下さい住込通勤どちらでもよろしう（働きたい女）▲中學二、三年迄位の子供の相手か同居なき所で家族的に御世話下さい（操科生）▲新品同樣のラヂウム温灸器をゆづります（一金快生）▲ミチエルグランドといふ英語を教へる人が京城に居らつしやると聞きましたが御住所をお知りの方はお知らせ下さい（英子）

今日の新刊

（府務局圖書課調）

和文部　▲秋宵の生活（第二卷三號）吉井勇明▲昭和之日本（十月號）荻原忠吉▲街頭（十月號）北川一▲京城のラヂオ（第二百六十四號）近藤哲太郎▲發明の泉（創刊號）中島義雄▲滿明（第十卷十號）江上秀郎▲朝鮮經濟雜誌（第一七七號）鶴岡顯藏▲朝鮮化粧品雜貨商報（第二十七號）川島義雄▲道（第七卷十二號）山下良右衛門▲鍼道之友（第九卷十號）三浦清八▲醫賓案內（第二八號）稻垣直世▲中華腹皮（九月號）鄆世子良一▲吳人（十月號）市山盛雄▲朝鮮鑛業會報（十月號）原村芳太郎▲京城郵便局長會購合會報（第六十九號）波多江千代藏▲曾寧支部報（九月號）永井勝三▲朝鮮學報（第一卷二號）小野德三▲東鮮酒報（十月號）佐竹親友▲蠶業之要項　忠清南道▲邦業團報（第七十九號）澤口久千馬▲恵論加希（第三輯）谷村明▲副業（十月號）高木吉江▲京城藥報（第三十五號）土井範次郎

鮮文の部　▲新生（十月號）柳相老▲佛敎（第七十六號）▲大成時報（第二十三號）玉明鎭▲（十月號）▲金昌月報（第六號）金尚政▲東亞通報（十月號）佐竹親友▲世宗大王實記（附四子亂と李流賈記）金東縉▲草方秘要經驗新編全　高裕相▲아리랑가요집　金松圭

出版界

▼刀劍及金屬器（十月號）東京府下世田ヶ谷町代田七三三其社廿錢

▼受驗界（十月、秋季增大號）受驗の秘訣（清水正道）試驗委員としての苦心（三浦信三）其他各科研究講座、諸十模擬試驗問題（東京小石川區寺町七一その社特價九十錢）

▼朝日（十一月號）街春國會（菊池寛）生きてゐる幽靈（長谷川伸）見果てぬ夢（三上於菟吉）小村局（福田六郎）元祿快俠傳（佐々木味津三）等例によつて小說、講談面白の外に健康長壽の秘法座談會を載せてある（東京市日本橋本石町三、博文館、五十錢）

▼產兒制限（十月）婦人問題と產兒制限（安部磯雄）其他（東京市日本橋區南茅場町日本產兒制限論社、十五錢）

▼人生（十月）修養諸良寬のことども其他（東京本郷上富士前五、日本社）

▼滿洲短歌（十月）八木沼丈夫氏外同人の短歌誌（大連市俊泊臺二九六、滿洲郷土藝術社、卅錢）

▼武人（十月）短歌誌、東京市外退町四ノ一北社五十錢

▼驛路（十月）長野縣上田市海野町驛路雜誌株式會社

▼保人（十月）諸葛孔明號（東京本郷七富士前町五、日本社）

▼消防（十月）東京市麹町區日比谷公園市政會館內消防協會二十錢

▼國立公園（九月）全部アート紙を用ひ鮮明優美な名勝寫眞を挿入す記事『日本の國立公園』（衛生局長）『我國の採るべき國立公園政策』

▼大タイムス（十月）東京麹町區內幸町一ノ五、大小タイムス社、廿五錢

▼大阪パック（廿五年九號）大阪東區横堀二ノ一六、輝文館、卅錢

▼大陸研究（九月）京城府外一ノ三六、其社三十錢

▼蠶業俱樂部（十月）京城府一ノ七九其部一年分二圓

▼寶業之朝鮮（九月）京城府吉野町、一、四十錢

▼寶藥（九月）京城府黃金町三の三〇七、朝鮮民衆社卅五錢

▼朝鮮鑛業會々報（十月）京城府南米倉町四、其會三十錢

▼金融資パンフレット（四三號）上海黃浦路二四其會

▼東京工業會誌（十月）東京工業會出版部

▼時評（九月）京城本町二ノ四九亞細亞評論社、二十五錢

▼青年（十月）大日本聯合青年團（東京四谷明治神宮外苑內大日本聯合青年團十錢）

▼濟世新報（十月）（東京四谷大番町二四その社、三十錢）

▼國語國文の研究（十月）その他（京都市）三十錢

▼宣言（十月）プロレタリア詩

▼新型（十月）プロ詩と歌ひ得る詩の問題其他（東京市外野方町新井四三〇その社、二十錢）

▼駒子（十月）詩誌（東京四谷鶴子商行所、二十錢）

▼旅（十月）俳誌

▼朝鮮と建築（九月）

▼國島之友（十月）

▼朝鮮及滿洲（十月）

▼交通之日本（十月）

▼犯罪科學（十一月）

▼キング（十一月）國際探偵實話、美人の話、心の日月（菊池寛）黃金假面（江戶川亂步）燃ゆる花（菊池寛）ガラマサどん（佐々木邦）面白くて爲になる綜話集、素晴しい探偵のよい話座談會、彼が一旗あげるまで（三篇）短篇五つ、その他

▼農業世界（十月）

▼川柳さやり（十月）川柳誌

▼俳句研究（十月）

▼國際映畫（十月）

映畫・演藝

東亞俱樂部　右門捕物帖　旋風時代

喜樂館

中央館　クリスチナ 全十卷

祐天吉松 全七卷

大正館　風雲城史 大衆映畫

初戀日記 全六卷

酒中浪人 全八卷

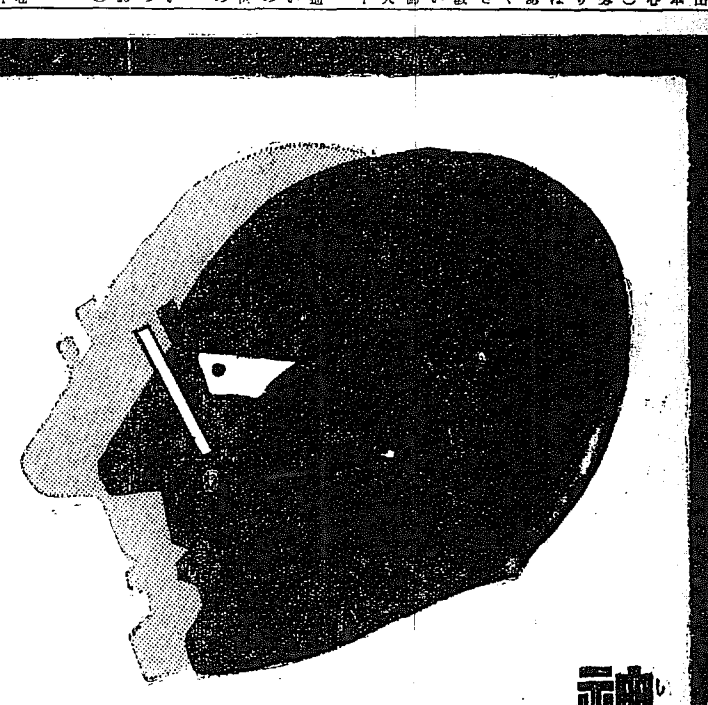
巨船

朝日座　道頓堀レビュー團

浪花館　浪曲選拔大會

船舶出帆

大阪商船仁川出帆　仁川支店　協同海運株式會社　朝日組回漕部　仁川代理店　辰馬汽船仁川出帆　森信汽船株式會社　元山出帆　日本郵船出帆　朝鮮汽船出帆廣告　釜山出帆　木浦出帆　仁川出帆　尼ケ崎汽船仁川出帆　高杉回漕部



神經衰弱の根本的治療!!!

神經衰弱ノ症狀

常ニ不安ノ念ニ襲ハレ、物事ニ倦怠シ易ク、精神ノ弛緩、疲勞、悲ヒテハ記憶力ノ衰亡、頭痛、頭重眩暈、便祕ノ頻發、食慾ノ不進、睡眠不足、精力ノ減退、悲觀＝焦慮＝失望＝果テハ病勢昂進シテ或ハ發狂、自殺スル樣ノ事モアル。

根本的治療ハ

日常生活ヲ規律正シク、攝生ヲ守リ、心身ノ過勞ヲ避ケテ心機轉換ヲ圖リ、適當ノ運動ヲ行ヒ、早起早寢ヲ勵行シ、然シテ藥餌トシテ絕大ノ偉效アル强腦藥「健腦丸」ヲ服藥スルコトガ、簡易ニシテ且ツ最モ適確ナル治療方法デアル。

强腦藥「健腦丸」

健腦丸ノ藥力ハ實ニ根本的ニシテ腦ニ榮養ヲ補ヒ、疲勞ヲ恢復シ、腦神經ノ機能ヲ整調シ、且ツ健全ナラシメ、便通ヲ快クシ、頭腦ヲ明快ナラシメ、記憶力ヲ增進シ、頭痛、逆上ハ勿論、腦貧血、腦充血、耳鳴、不眠症、健忘症等ニ驚クベキ卓效アリ、常用セバ恐ルベキ中風卒中ヲモ未發ニ豫防ス。

唯一の強腦藥　健腦丸

定價 五十錢より十圓迄　全國各藥店にあり

丹平の製品